

平成 20 年 4 月 24 日  
京 都 市 産 業 観 光 局  
(担当：商工部経済企画課 TEL 075-222-3333)

## 市内中小企業の景況について

(第 86 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態、経営動向などを把握するため、四半期ごとに実施しています「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので、報告します。

### 京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し、経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 20 年 3 月
- ・ 調査対象期間 平成 20 年 1 月～3 月期 (3 箇月実績) / 平成 20 年 4～6 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 372 社, 非製造業 428 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。517 社が回答 (回収率 64.6%)。

#### 業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	251 ( 48.5 )	非製造業	266 ( 51.5 )
西陣	27 ( 5.2 )	卸売	57 ( 11.0 )
染色	30 ( 5.8 )	小売	65 ( 12.6 )
印刷	24 ( 4.6 )	情報通信	22 ( 4.3 )
窯業	22 ( 4.3 )	飲食・宿泊	29 ( 5.6 )
化学	19 ( 3.7 )	サービス	55 ( 10.6 )
金属	22 ( 4.3 )	建設	38 ( 7.4 )
機械	34 ( 6.6 )	不明	0 ( 0.0 )
その他の製造	73 ( 14.1 )	合 計	517 (100.0 )

- DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)  
増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

- 中小企業の定義  
中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりに設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5,000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5,000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL [http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-1-0-0\\_6.html](http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-1-0-0_6.html)

# 調査結果概要

## 1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、同業他社との競争が厳しく景気DIは低下。全体の企業景気DIは5期連続の低下となり、景況感は厳しい状態が続く。
- 来期の企業景気見通しDIは、製造業、非製造業ともに、得意先の開拓や顧客ニーズへの対応などによる上昇見通しもある反面、景気の不透明感は拭えずわずかながらの上昇にとどまる。

### (1) 今期実績 平成 20年1月～3月期

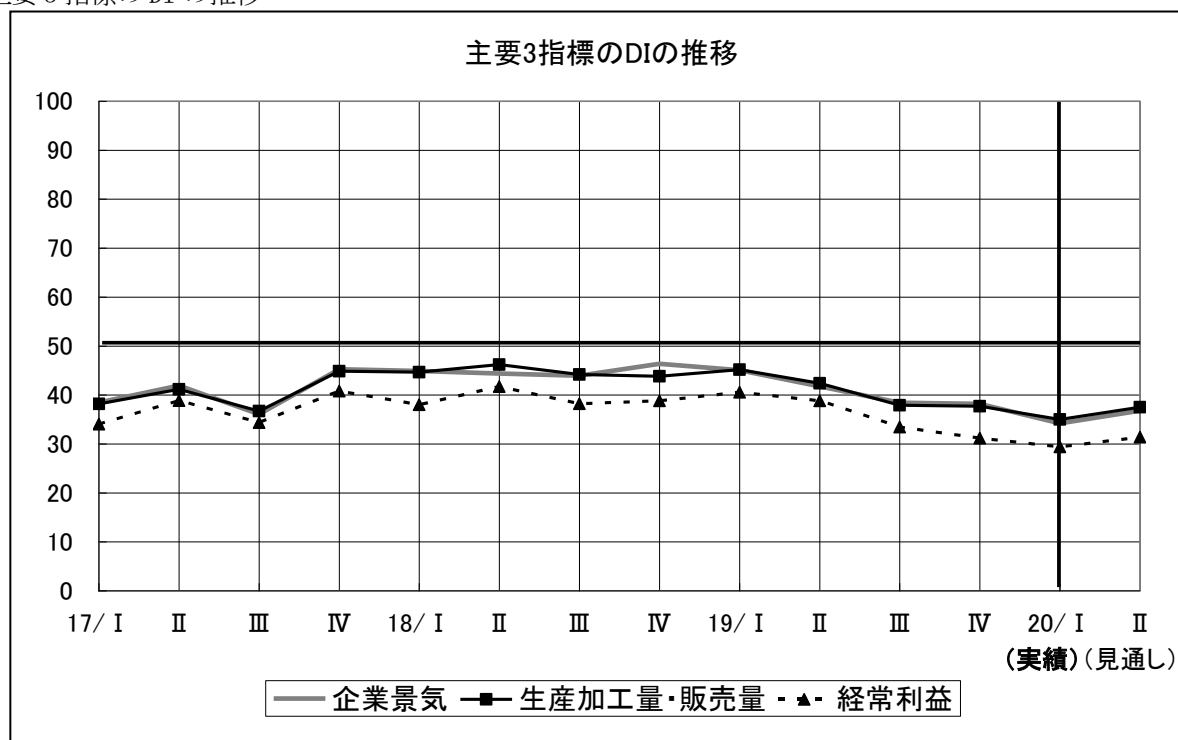
今期（平成20年1月～3月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが34.2と前期と比較し、4.0ポイントの低下となった。生産加工量・販売量DIは、35.0で同2.7ポイント低下、経常利益DIは、29.4で同1.8ポイント低下となった。

#### ・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	34.2 (▼ 4.0)	35.0 (▼ 2.7)	29.4 (▼ 1.8)
(製造業)	35.8 (▼ 5.7)	37.0 (▼ 5.1)	30.0 (▼ 3.1)
(非製造業)	32.8 (▼ 2.6)	32.9 (▼ 0.6)	28.9 (▼ 0.8)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

#### ・主要3指標のDIの推移



企業景気DIはさらに低下し、5期連続の低下となった。

製造業においては、「新規得意先が増え、受注数量も増加」（伏見区/化学）、「原材料価格上昇分の販売価格転嫁は厳しいが、得意先の増加で売上は増加」（山科区/化学）、「インターネットを利用した短納期印刷の注文が増えた」（南区/印刷）、「新技術を盛り込んだ印刷受注が堅調」（西京区/印刷）のように、新規得意先の開拓、顧客のニーズに対応した営業展開などにより、化学と印刷のDIが上昇した。

反面、「鉄関連資材の仕入単価値上げに対して、販売価格に転嫁できず収益悪化」（南区/金属）、「原材料費が高騰しており売上及び利益が低迷している」（山科区/その他の製造）のように、原材料相場の高止まり

等により、金属やその他の製造のDIが大きく低下した。加えて、「呉服業界が低迷している影響で受注が伸びない」（上京区／染色）、「同業他社との価格競争が厳しく、既存得意先からの受注単価が減少した」（南区／機械）と、取り巻く業界環境の低迷、同業他社との競争により、染色、機械のDIも低下するなど、製造業の中で5業種が低下したことから、製造業全体の企業景気DIを押し下げている。

非製造業においては、「施工技術が得意先に評価され、受注件数及び金額が増えた」（右京区／建設）、「商品アイテム数の増加により新規の引き合いも増加」（西京／卸売）、「店舗リニューアル効果により来店客が増加」（左京区／小売）のように、施工技術力の向上や取扱商品の充実による受注増加、設備投資効果による集客数の増加を背景に、建設、卸売、小売のDIがやや上昇した。しかし、「エリア内に同業他社が増え、予約客が減少した」（中京区／飲食・宿泊）、「同業他社との単価競争が厳しい中、営業力も不足しているため受注が取れない」（中京区／情報通信）、「物価が上昇傾向にあり、個人消費マインドが停滞している」（伏見区／サービス）と、同業他社との販売競争の激化、購買意欲の低迷などにより、飲食・宿泊、情報通信、サービスのDIが低下した。こうした背景により、非製造業の景気DIも低下し、全体としての景況感を押し下げている。

なお、観光関連については、同業他社との競争が依然として厳しく、仕入単価も上昇している中、資金繰りは好転しているとは言えないが、消費者ニーズを追求した商品構成や店舗改装など、自社営業努力によって、景況感はやや改善している。

今回調査で、京都市内においては、新規得意先の開拓、得意先のニーズへの迅速な対応、施工技術力の向上、取扱商品の充実により、化学、印刷、建設、小売などの業種で企業景気DIが上昇した。しかしながら、原油や重油といった燃料価格、鉄や銅といった金属価格などの原材料価格が高騰する中、同業他社との受注競争が激化しており、金属、その他の製造をはじめとする業種で景況感が悪化した。また、地場産業である西陣も、昨今の過量販売問題、信販与信の厳格化、末端需要の低迷により、景気DIが製造業の中で最低水準を更新するなど、引き続き厳しい状態が続いている。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は、3業種、いずれも低下した業種は、4業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
建設	35.5 (△ 4.1)	36.4 (△ 5.8)	25.7 (△ 3.1)
印刷	35.4 (△ 2.1)	37.5 (△ 4.8)	35.4 (△ 0.8)
小売	32.3 (△ 0.5)	33.1 (△ 3.6)	29.7 (△ 3.9)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	34.1 (▼ 18.5)	35.7 (▼ 19.6)	29.5 (▼ 11.7)
その他の製造	38.4 (▼ 11.6)	41.7 (▼ 7.6)	29.2 (▼ 8.5)
飲食・宿泊	17.9 (▼ 10.4)	19.2 (▼ 6.8)	17.3 (▼ 8.6)
サービス	32.7 (▼ 9.7)	31.1 (▼ 12.5)	28.4 (▼ 8.9)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

## (2) 来期見通し 平成20年4月～6月期

来期（平成20年4月～6月期）の全業種の主要3指標見通しDIは、企業景気DIが36.8となり、今期と比較し、2.6ポイント上昇となった。生産加工量・販売量DIは、37.5で同2.5ポイント上昇、経常利益DIは、31.4で同2.0ポイント上昇となった。

### ・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	36.8 (△ 2.6)	37.5 (△ 2.5)	31.4 (△ 2.0)
(製造業)	38.6 (△ 2.8)	39.7 (△ 2.7)	31.8 (△ 1.8)
(非製造業)	35.1 (△ 2.3)	35.2 (△ 2.3)	31.0 (△ 2.1)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

製造業では、「米国サブプライムローン問題の影響で円高が進行し、大手ユーザーからの受注が減少傾向」（山科区／金属）、「資金繰りに余裕がなく、設備投資もできないため、受注がまとまりにくい状態」（伏見区／機械）と、対外的な経済環境の悪化や設備投資の遅れから受注が伸び悩み、景況感の悪化を予測する声が聞かれる。反面、「営業社員の努力で新規得意先が増えている」（山科区／窯業）、「同業他社の倒産や廃業により、その業者の取引先から受注がある」（上京区／西陣）、「得意先に信頼される製造を徹底したことで、仕入原価上昇分の販売単価転嫁もしやすくなった」（中京区／その他の製造）、「製品の付加価値をつけながら燃料費高騰分を極力販売単価に転嫁している」（右京区／染色）のように、自社営業努力や同業他社の倒産により、得意先が増加したことや、販売価格への転嫁も努力していることを背景に、景況感の改善を予測する業種もあり、製造業全体の企業景気見通しDIを押し上げている。

非製造業においては、「昨年来の改正建築基準法や景観条例の影響で受注の流れが悪い」（左京区／建設）、「競争が激しく、仕入単価上昇分を販売価格に転嫁できず収益低迷」（下京区／卸売）、「大手業者との競合で来店客数が伸びない」（西京区／小売）と、法的規制の影響、同業他社との競合の激化などにより、建設、卸売、小売は、今後の見通しについて厳しい見方をしている。一方、「顧客の嗜好を追及した料理などメニューの充実で来店客が増加しつつある」（北区／飲食・宿泊）、「顧客ニーズに重点を置いたサービスや営業努力により売上増加」（中京区／サービス）、「システム開発力の増強で引き合いが増えている」（東山区／情報通信）のように、顧客の立場に立った商品やサービスの提供、技術開発力の向上により、今回調査で企業景気DIが低下していた飲食・宿泊、サービス、情報通信が、景況感の改善を予測しており、非製造業全体の企業景気見通しDIも上昇している。

国内経済では、米国景気の後退に加え、原油高、円高の進行などの外的リスクの拡大により、大手上場企業では業績見通しの下方修正が目立ってきている。中小企業においても、大手企業からのコストダウン要請、仕入原価の上昇などにより、厳しい景況感は続いている。

市内中小企業においては、社内営業力の強化で得意先数が増加したり、仕入原価の上昇分をうまく販売価格に転嫁することにより、業況の好転を予測する企業がある。また、顧客のニーズを事前に把握した上での営業展開により、景況感の改善を予測する声も聞かれる。しかしながら、同業者間で競合が激化する中、原材料価格上昇分を販売価格に転嫁できず、資金繰りが厳しくなる企業も多いことから、本格的に景気が改善基調にあるとは言い切れない。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は6業種、いずれも低下と予測している業種は2業種となった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
飲食・宿泊	35.7 (△ 17.8)	34.6 (△ 15.4)	37.5 (△ 20.2)
情報通信	57.1 (△ 9.4)	55.3 (△ 5.3)	57.5 (△ 7.5)
窯業	33.3 (△ 8.3)	28.6 (△ 5.9)	27.5 (△ 3.7)
その他の製造	45.1 (△ 6.7)	47.1 (△ 5.4)	34.1 (△ 4.9)
西陣	24.1 (△ 3.7)	26.9 (△ 7.7)	22.2 (△ 7.4)
染色	31.7 (△ 3.4)	34.5 (△ 3.5)	31.0 (△ 1.7)

<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
機械	40.9 (▼ 7.6)	42.6 (▼ 4.5)	34.8 (▼ 7.6)
金属	33.3 (▼ 0.8)	35.0 (▼ 0.7)	26.2 (▼ 3.3)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標DI業種別推移(前期/今期/来期見通し)

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	38.2	<b>34.2</b>	36.8	37.7	<b>35.0</b>	37.5	31.2	<b>29.4</b>	31.4
製造業	41.5	<b>35.8</b>	38.6	42.1	<b>37.0</b>	39.7	33.1	<b>30.0</b>	31.8
非製造業	35.4	<b>32.8</b>	35.1	33.5	<b>32.9</b>	35.2	29.7	<b>28.9</b>	31.0

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	41.5	<b>35.8</b>	38.6	42.1	<b>37.0</b>	39.7	33.1	<b>30.0</b>	31.8
西陣	19.6	<b>20.4</b>	24.1	17.9	<b>19.2</b>	26.9	18.5	<b>14.8</b>	22.2
染色	36.7	<b>28.3</b>	31.7	40.0	<b>31.0</b>	34.5	25.0	<b>29.3</b>	31.0
印刷	33.3	<b>35.4</b>	39.6	32.7	<b>37.5</b>	37.5	34.6	<b>35.4</b>	35.4
窯業	27.5	<b>25.0</b>	33.3	23.7	<b>22.7</b>	28.6	21.1	<b>23.8</b>	27.5
化学	50.0	<b>52.8</b>	52.8	53.6	<b>52.6</b>	52.6	46.7	<b>34.2</b>	39.5
金属	52.6	<b>34.1</b>	33.3	55.3	<b>35.7</b>	35.0	41.2	<b>29.5</b>	26.2
機械	51.6	<b>48.5</b>	40.9	54.7	<b>47.1</b>	42.6	37.5	<b>42.4</b>	34.8
その他の製造	50.0	<b>38.4</b>	45.1	49.3	<b>41.7</b>	47.1	37.7	<b>29.2</b>	34.1
非製造業	35.4	<b>32.8</b>	35.1	33.5	<b>32.9</b>	35.2	29.7	<b>28.9</b>	31.0
卸売	32.5	<b>33.0</b>	31.8	31.1	<b>32.1</b>	32.7	28.2	<b>27.7</b>	28.3
小売	31.8	<b>32.3</b>	31.3	29.5	<b>33.1</b>	35.0	25.8	<b>29.7</b>	27.8
情報通信	50.0	<b>47.7</b>	57.1	42.0	<b>50.0</b>	55.3	42.3	<b>50.0</b>	57.5
飲食・宿泊	28.3	<b>17.9</b>	35.7	26.0	<b>19.2</b>	34.6	25.9	<b>17.3</b>	37.5
サービス	42.4	<b>32.7</b>	34.9	43.6	<b>31.1</b>	34.9	37.3	<b>28.4</b>	28.0
建設	31.4	<b>35.5</b>	33.8	30.6	<b>36.4</b>	28.8	22.6	<b>25.7</b>	25.7

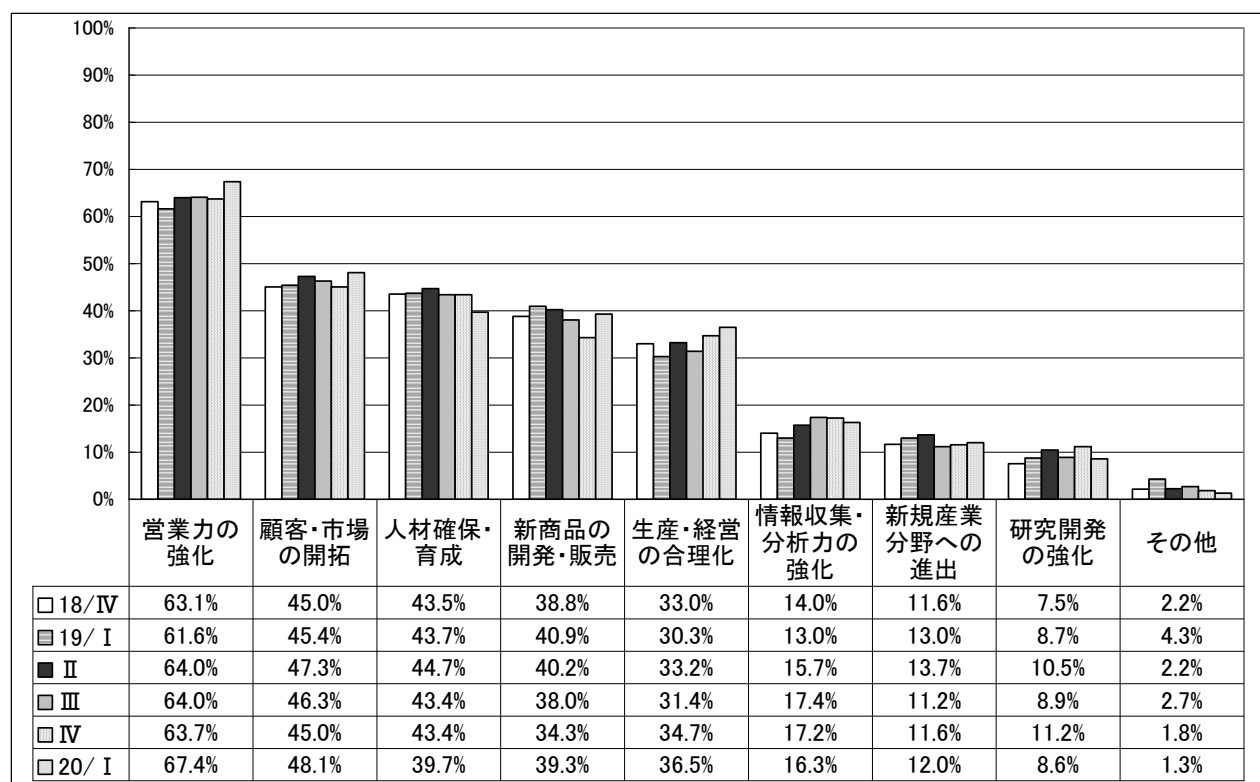
## 2. 当面の経営戦略について

### ●「営業力の強化」を挙げる企業が67.4%でトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の67.4%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が48.1%で続き、以下「人材確保・育成」39.7%、「新商品の開発・販売」39.3%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目では「人材確保・育成」が3.7%減少し、他の4項目はすべて増加している。特に、「新商品の開発・販売」では前期比5.0%増と、回答項目の中で最も増加している。

その他の意見としては、「売れる柄を考える」（中京区/染色）や「顧客ニーズ細分化への対応」（山科区/サービス）などが挙げられている。



この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

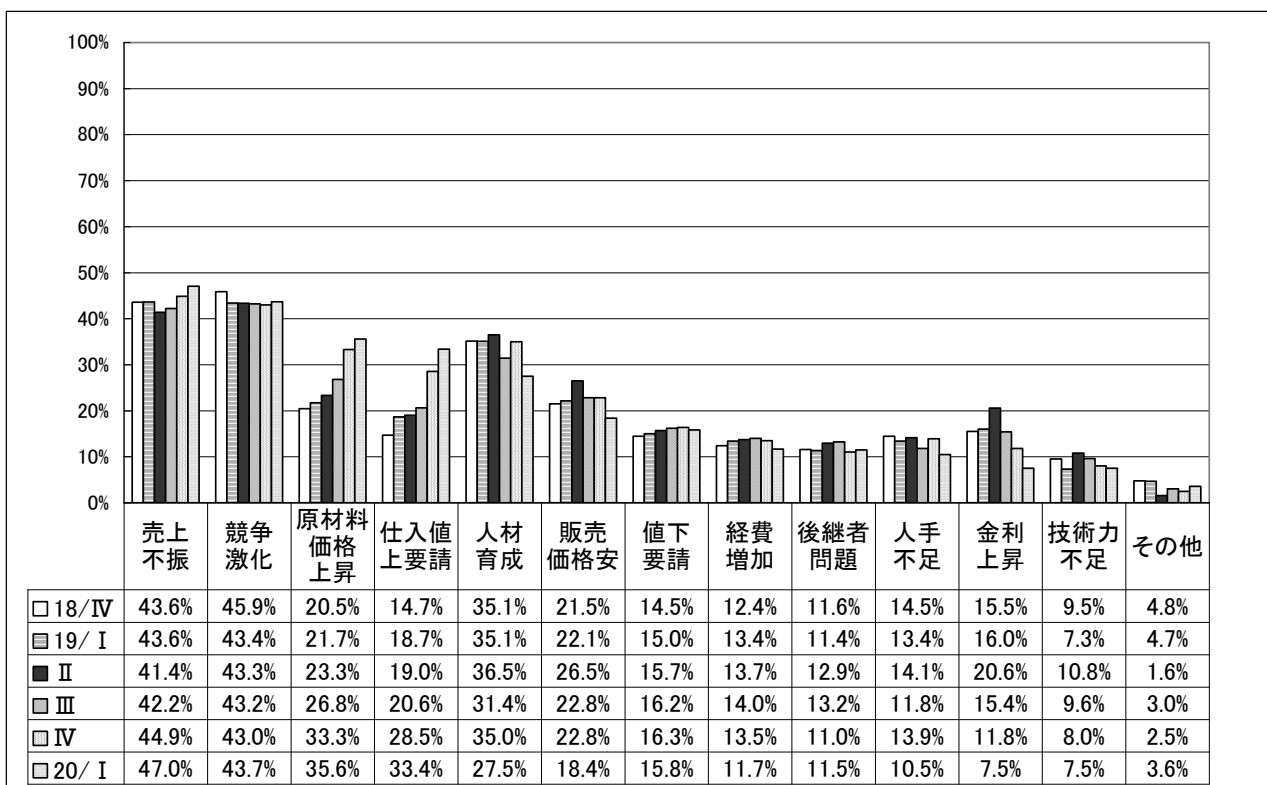
### 3. 経営上の不安要素について

●「売上不振」が47.0%でトップ。「原材料価格上昇」、「仕入値上要請」は右肩上がりの状態が続く。

経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が全体の47.0%を占め、最も多くなっている。「競争激化」が43.7%で続き、以下「原材料価格上昇」35.6%、「仕入値上要請」33.4%、「人材育成」27.5%の順となっている。

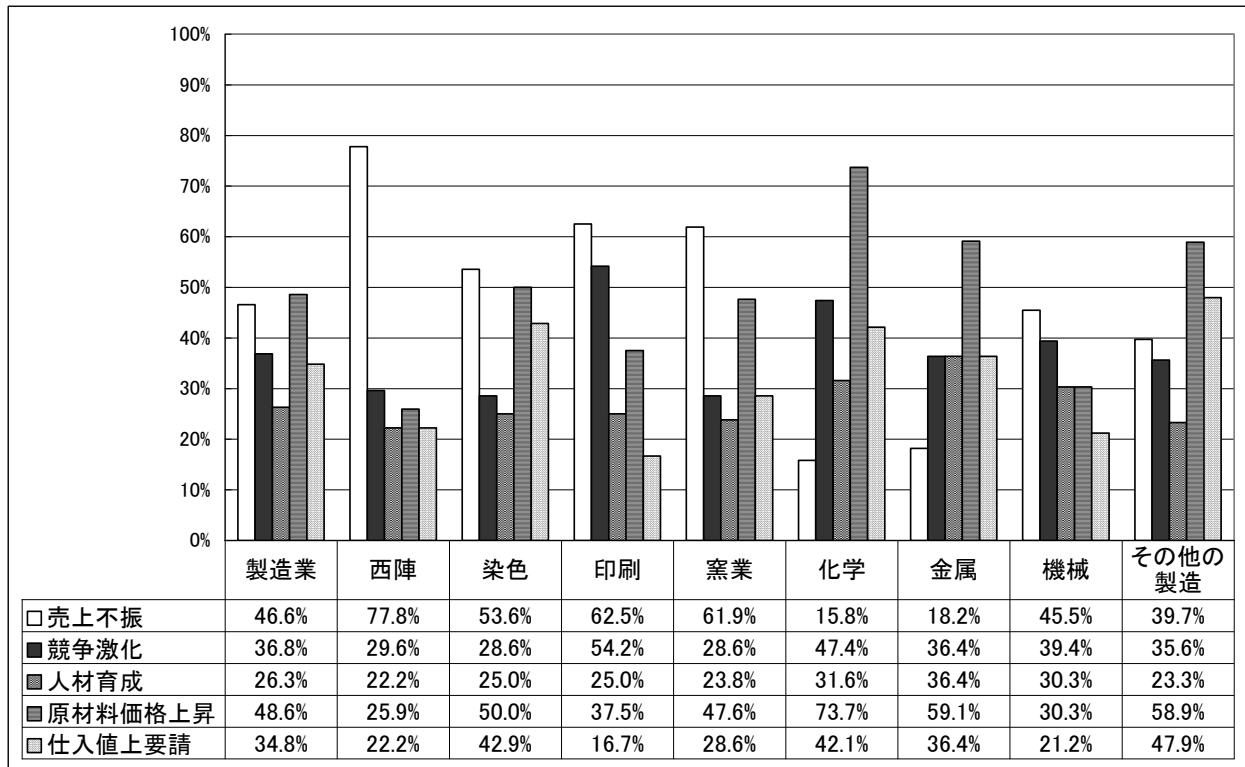
原材料価格の上昇については、紙などの資材、銅、鉄、アルミなどの金属材料、石油、重油などの燃料、小麦、大豆などの食品と、原材料全般の価格が上昇している。原材料価格の上昇に伴って仕入れ値も上昇しているようで、原材料価格の上昇と同じような比率で伸びている。

その他の意見の中でも、「経費増加」と回答している企業が4社あり、全般的な経費増に企業は不安を感じている。

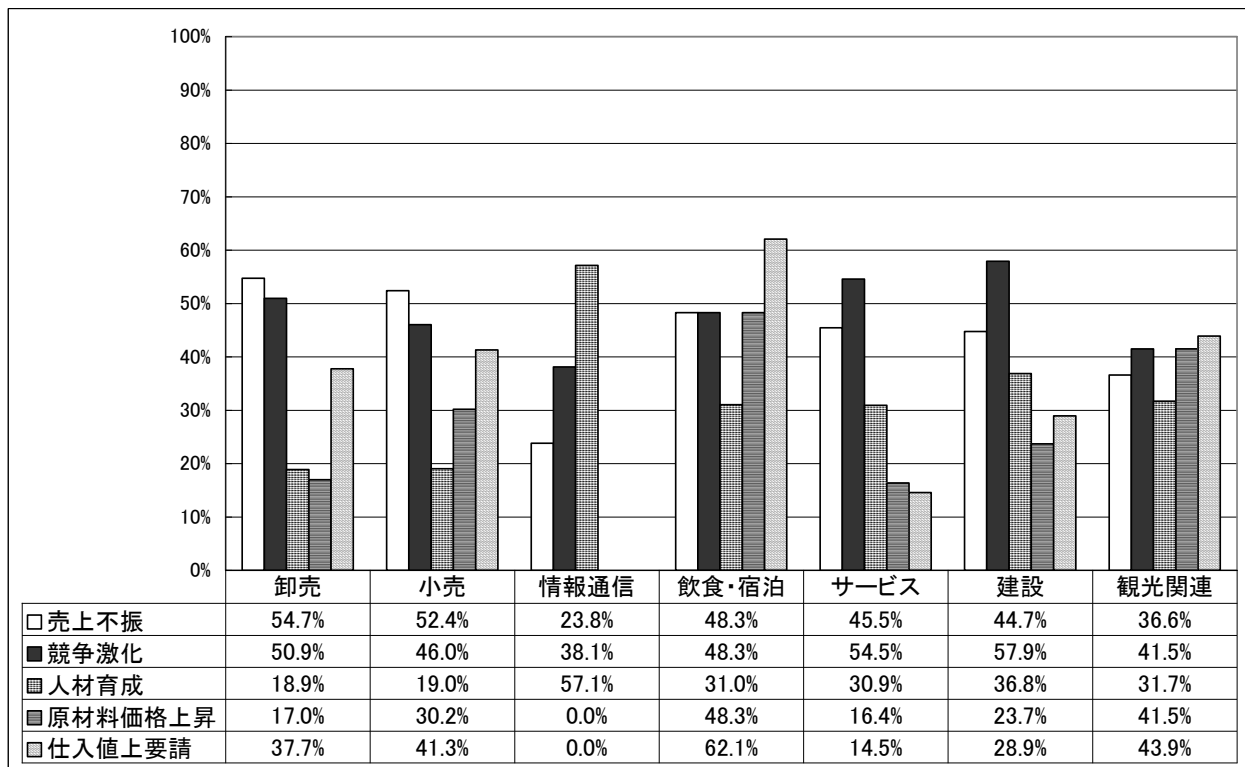


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

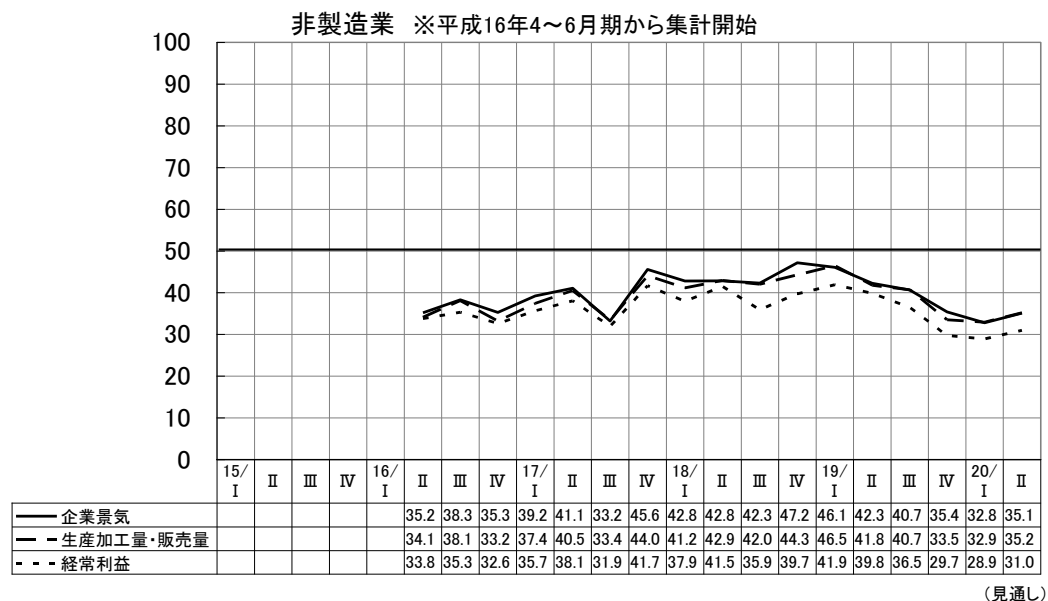
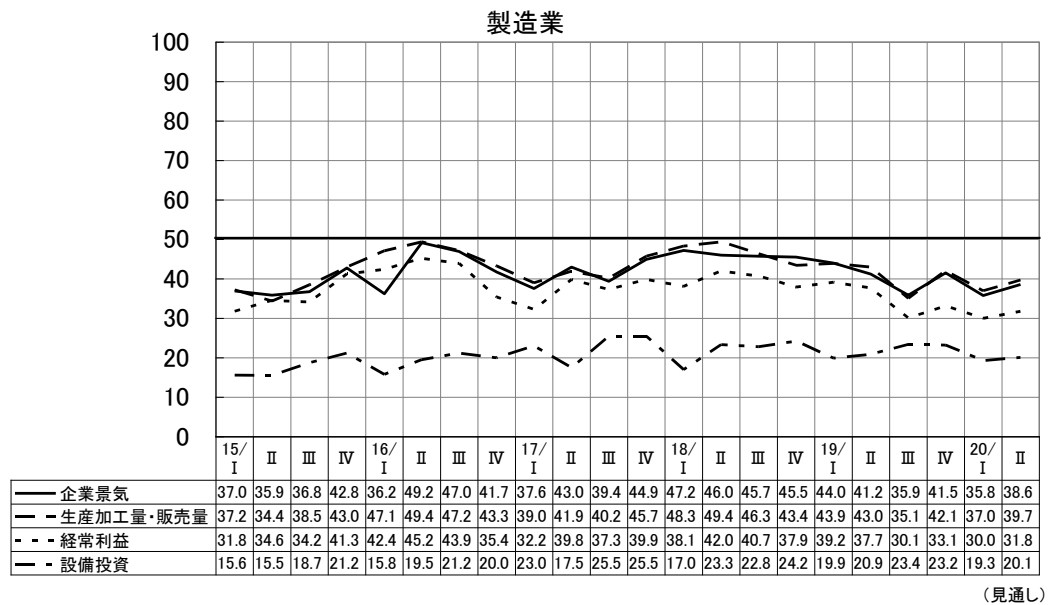
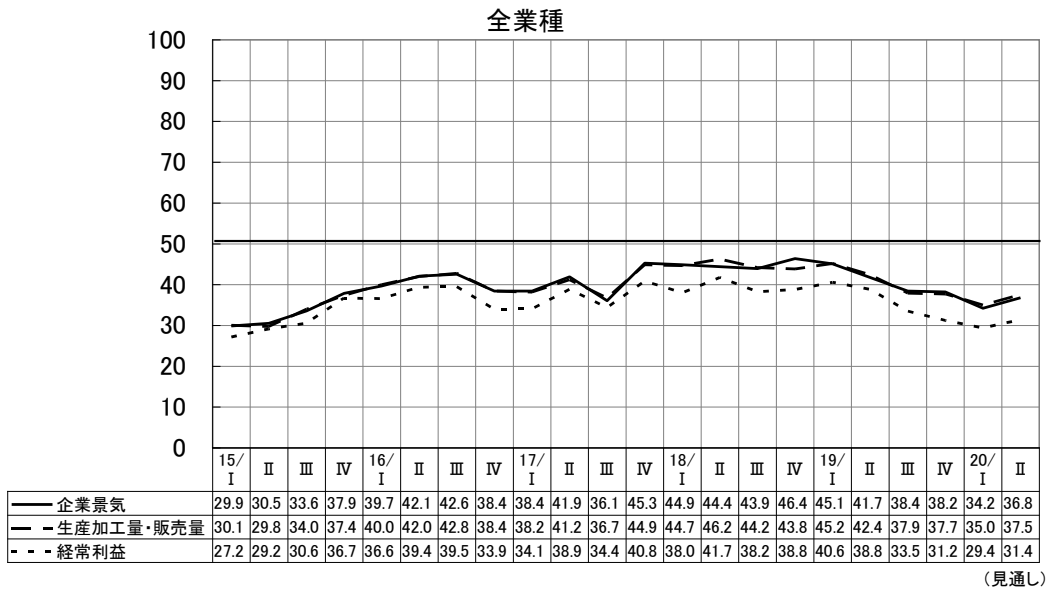


・経営上の不安要素・非製造業主要回答

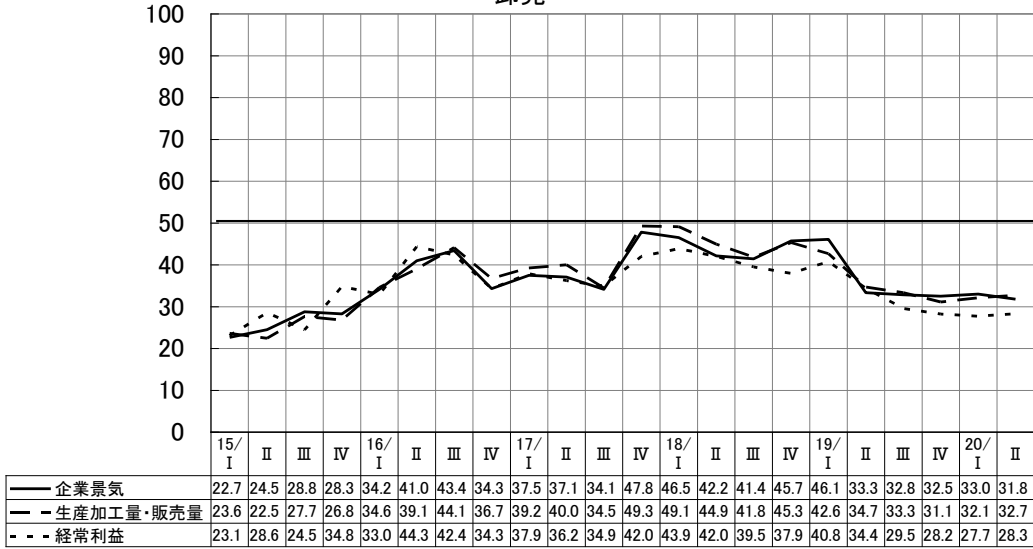




参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

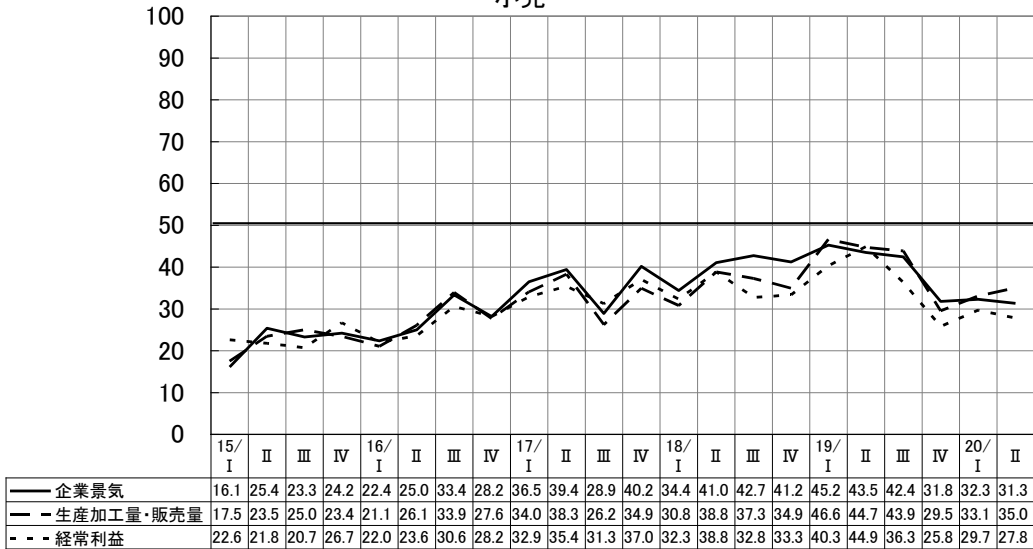


### 卸売



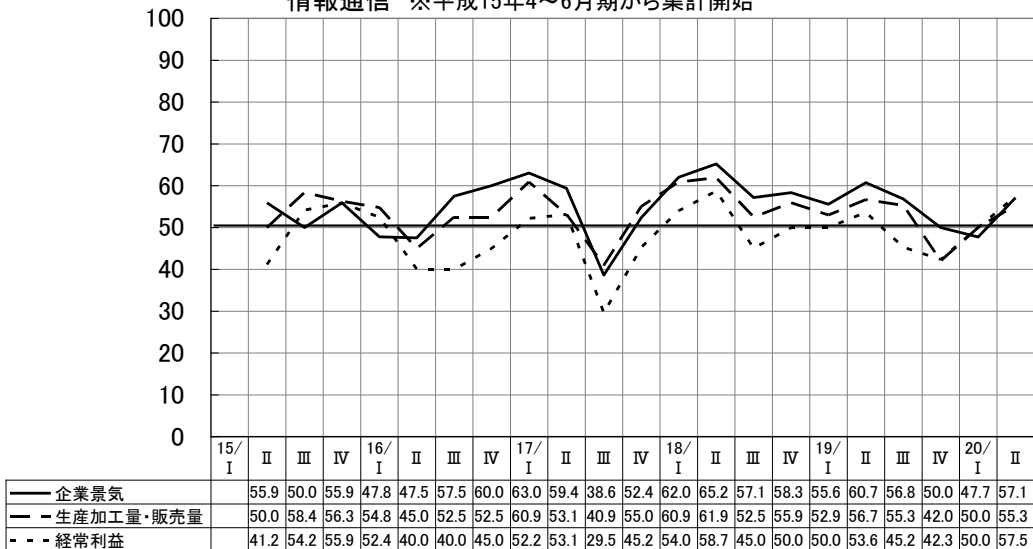
(見通し)

### 小売



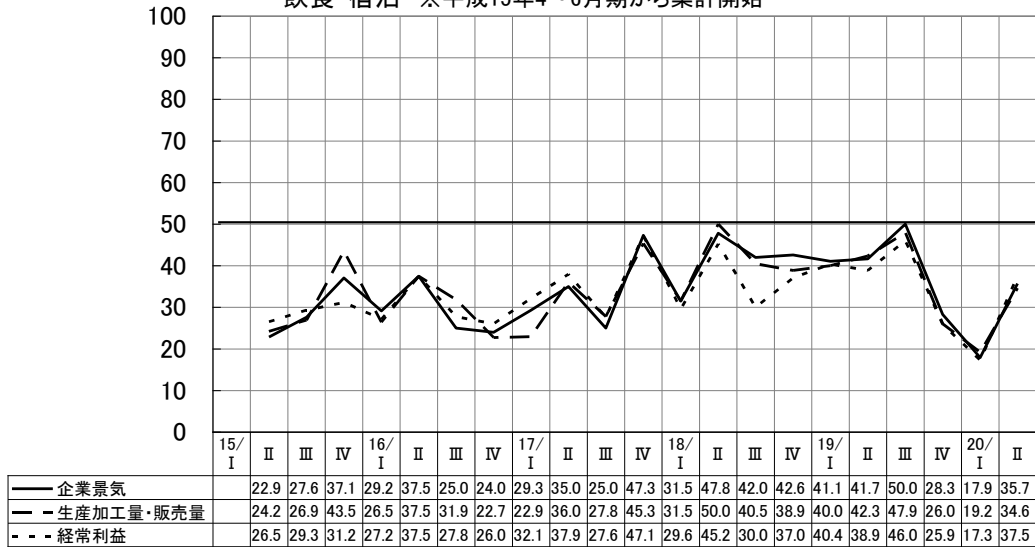
(見通し)

### 情報通信 ※平成15年4～6月期から集計開始



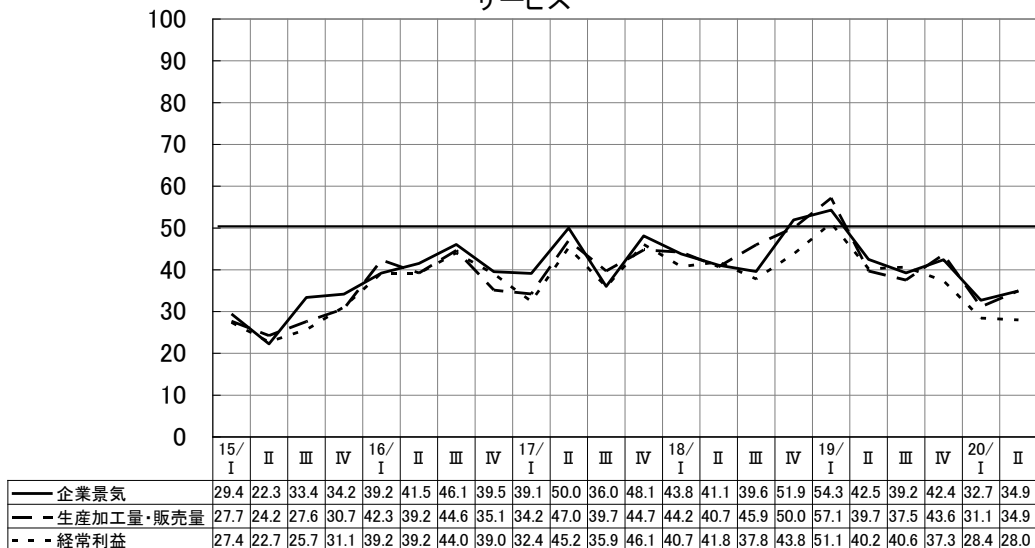
(見通し)

飲食・宿泊 ※平成15年4～6月期から集計開始



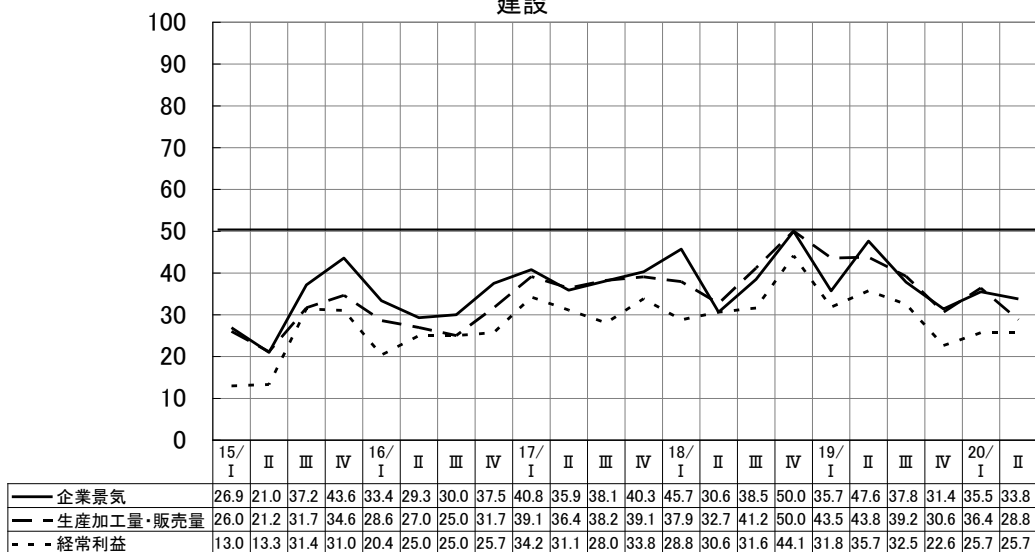
(見通し)

サービス



(見通し)

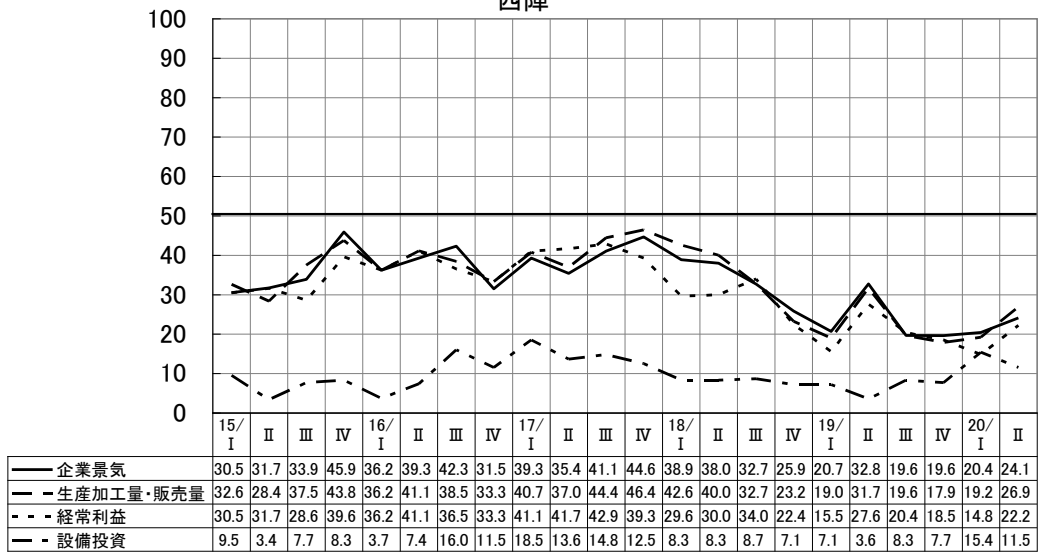
建設



(見通し)

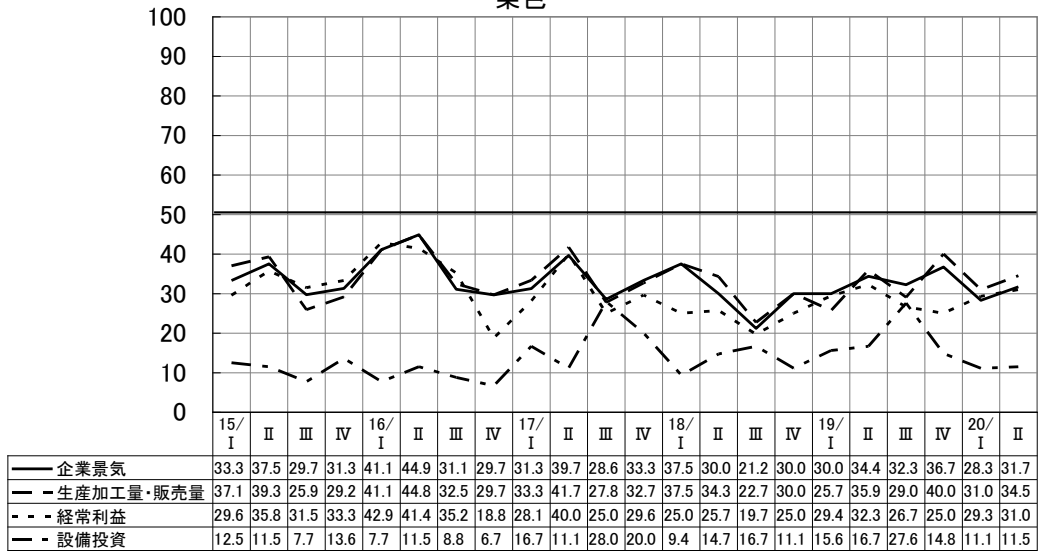
参考2：製造業の主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



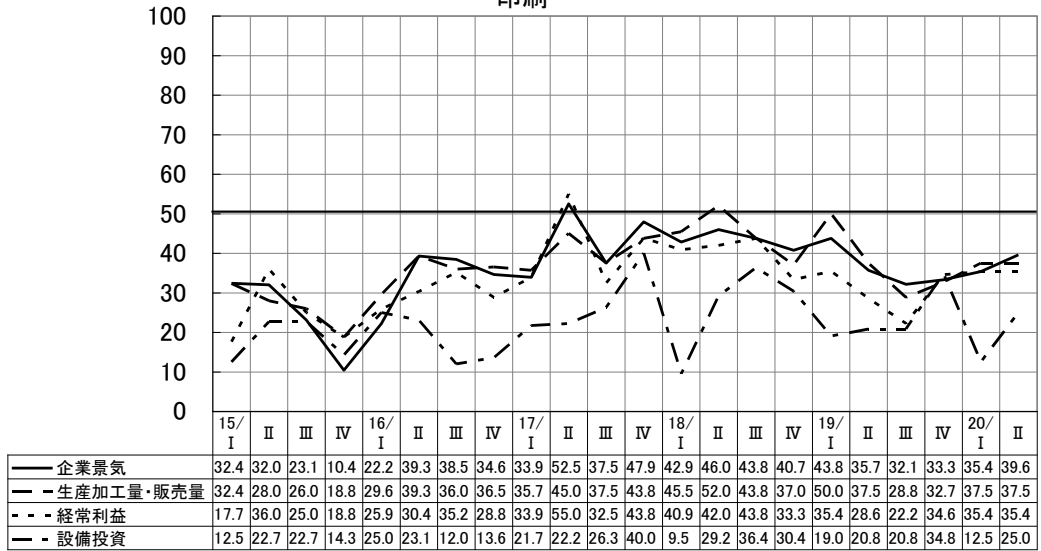
(見通し)

染色



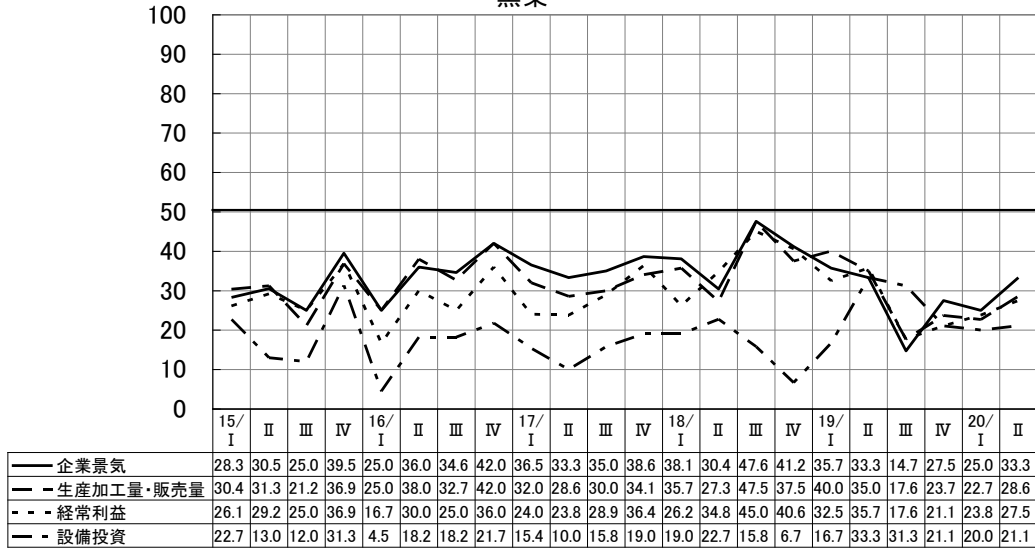
(見通し)

印刷



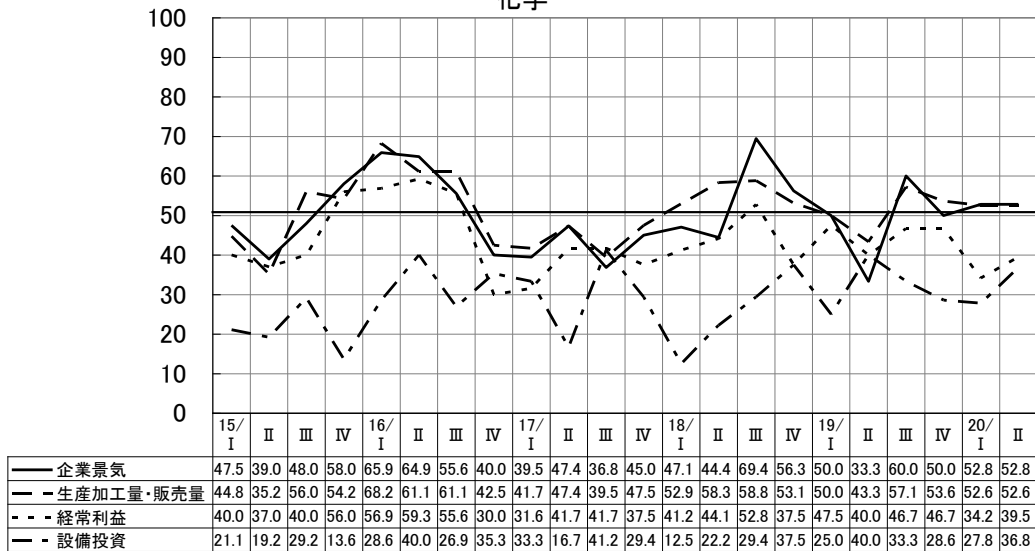
(見通し)

窯業



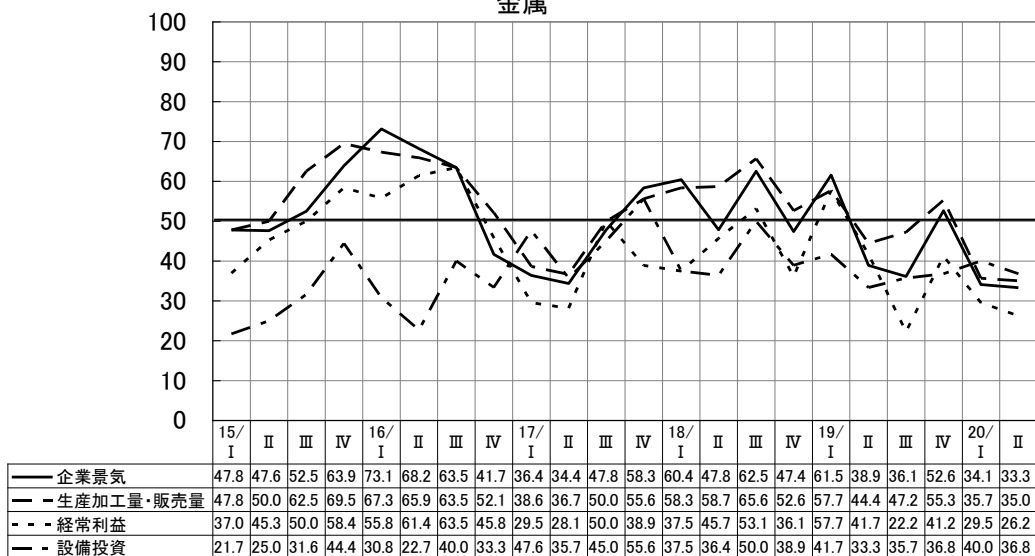
(見通し)

化学



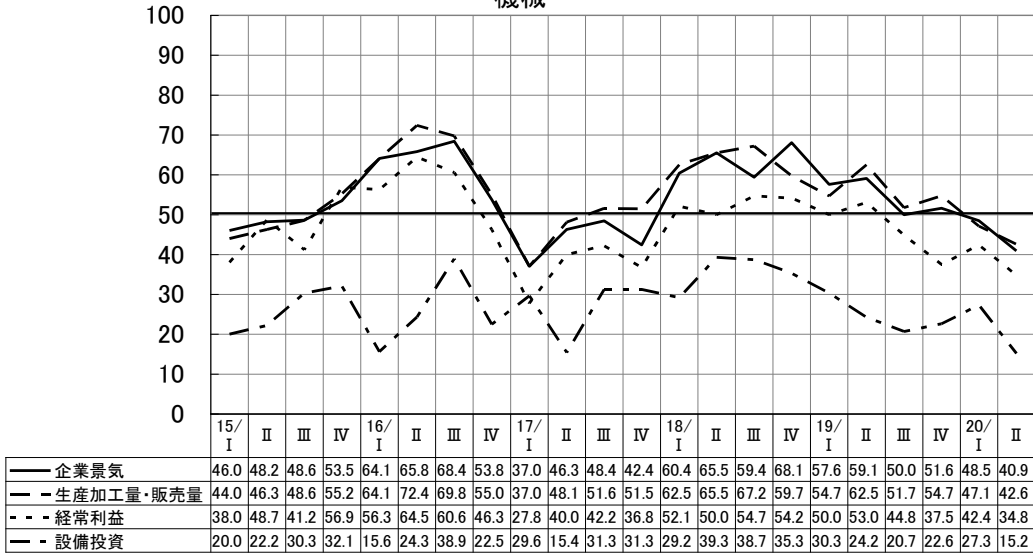
(見通し)

金属



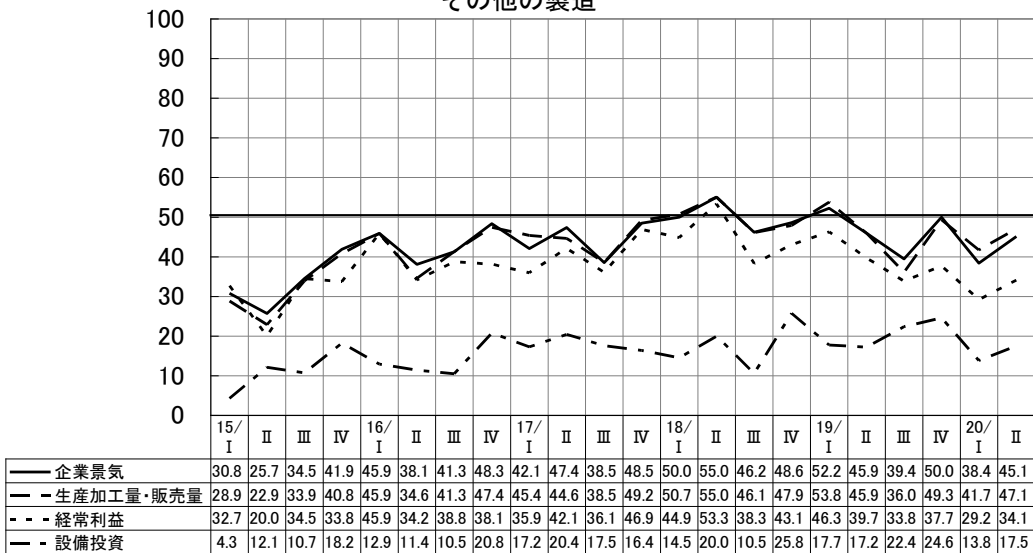
(見通し)

機械



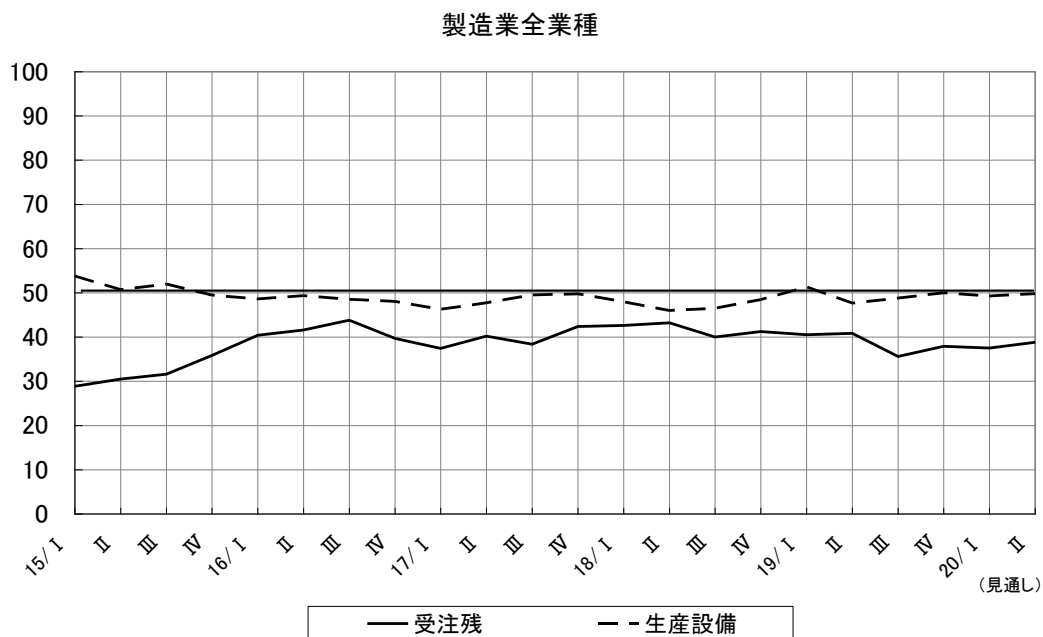
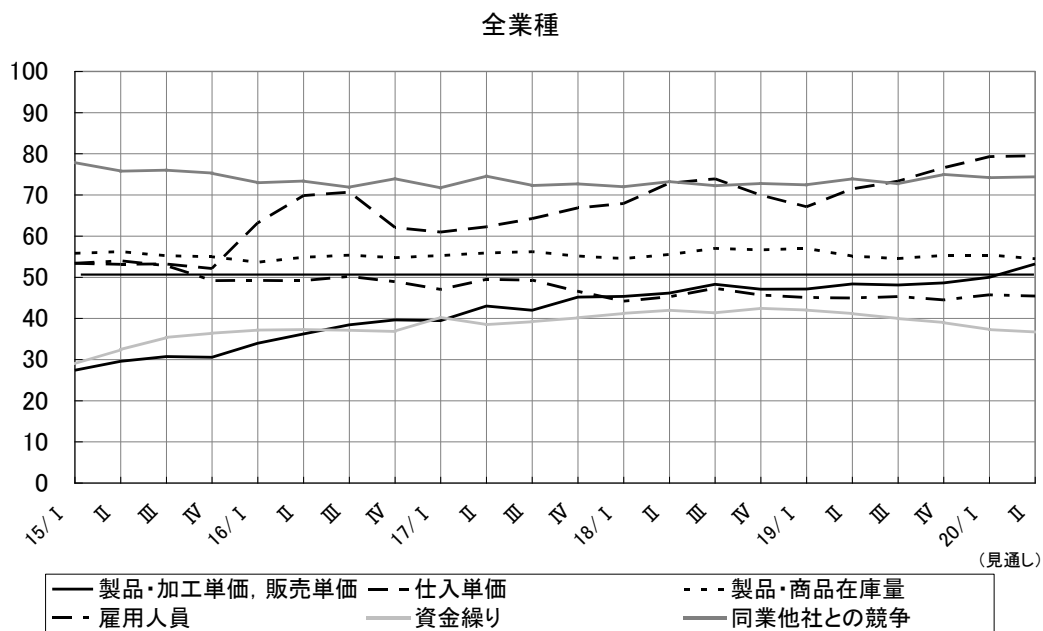
(見通し)

その他の製造

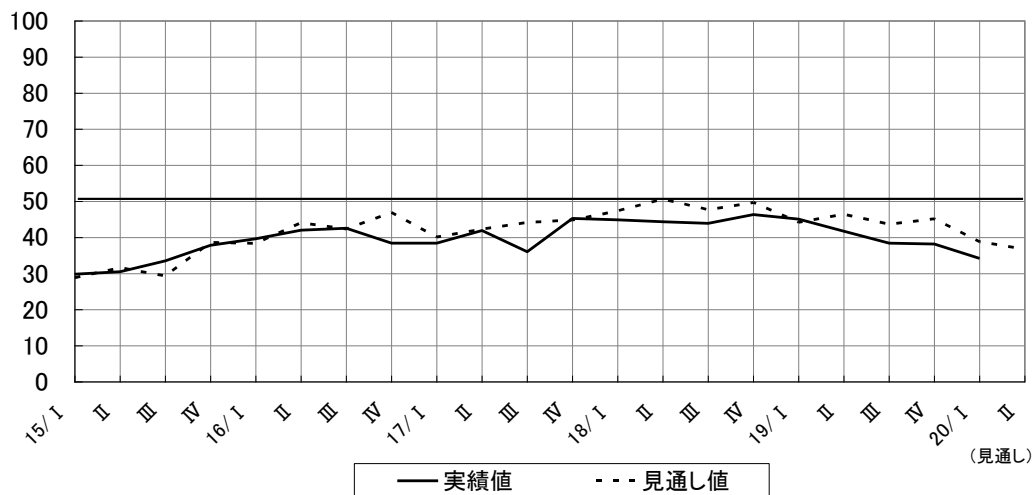


(見通し)

### 参考3：業種別その他DIの推移



### 参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



## 調査結果詳細

(1) 景気動向について .....	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量 .....	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残 .....	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について .....	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

### 注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。



# (1) 景気動向について

## 1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移（全体）

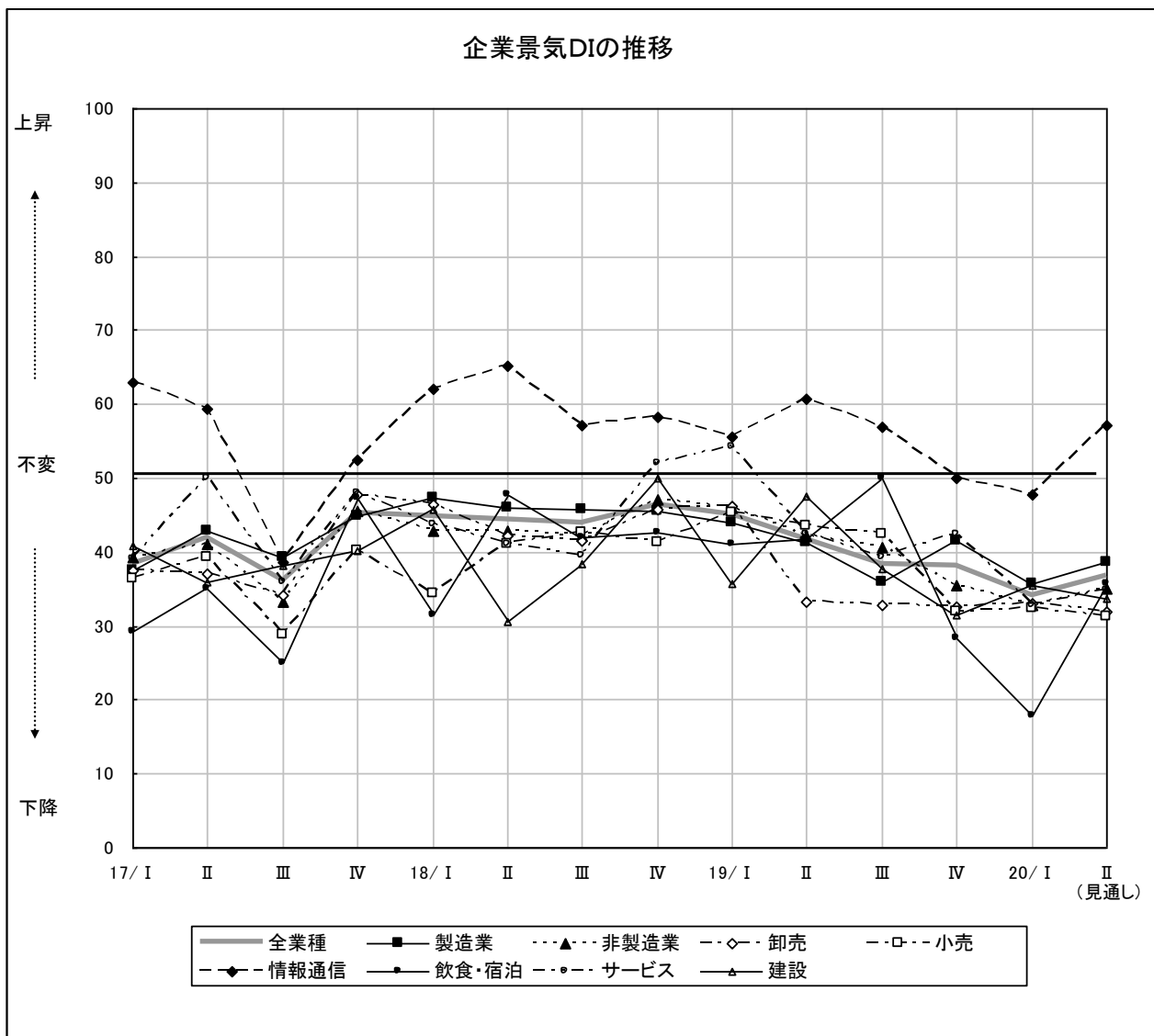


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

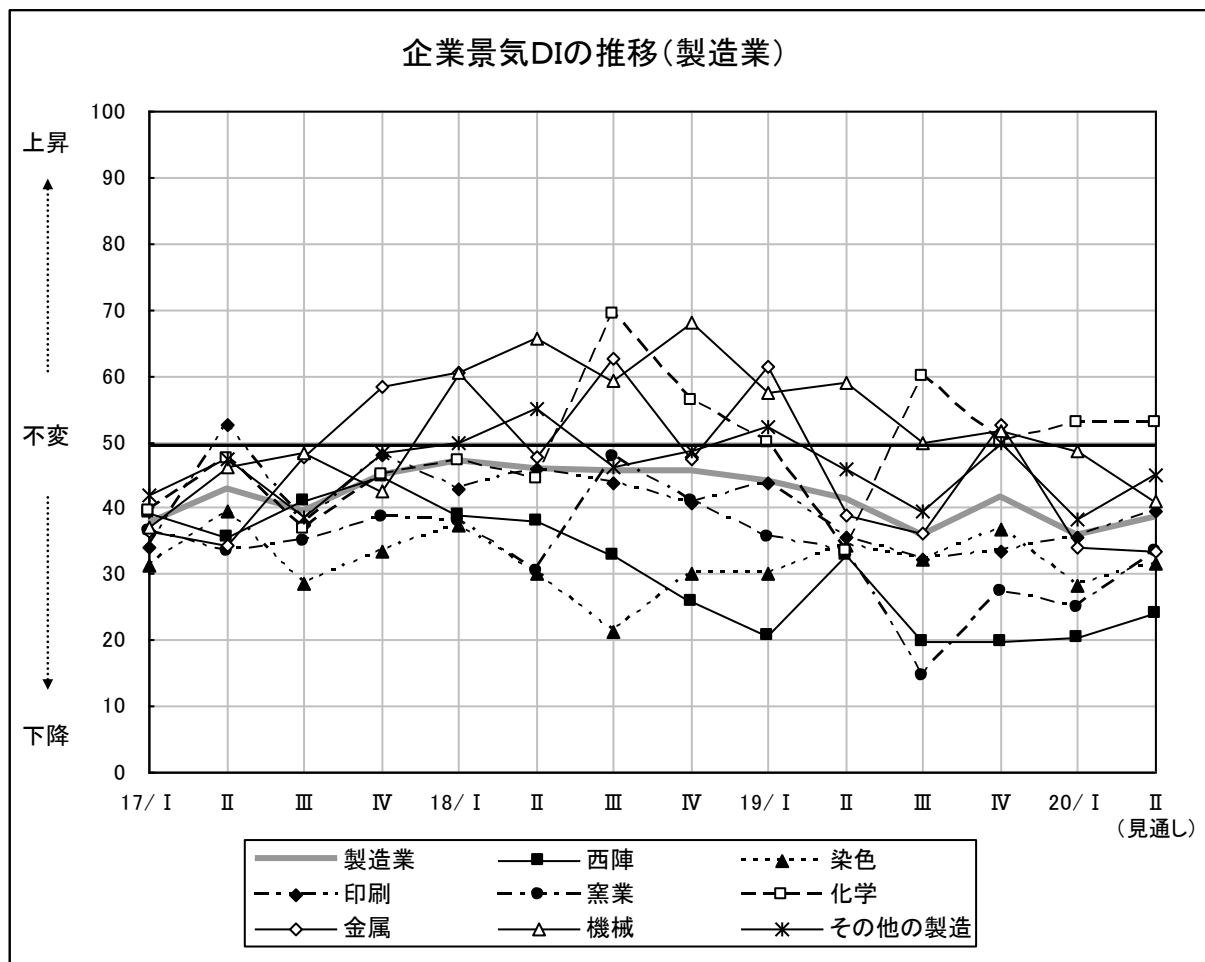


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	38.2	34.2	▼ 4.0	36.8	2.6
製造業	41.5	35.8	▼ 5.7	38.6	2.8
西陣	19.6	20.4	0.8	24.1	3.7
染色	36.7	28.3	▼ 8.4	31.7	3.4
印刷	33.3	35.4	2.1	39.6	4.2
窯業	27.5	25.0	▼ 2.5	33.3	8.3
化学	50.0	52.8	2.8	52.8	0.0
金属	52.6	34.1	▼ 18.5	33.3	▼ 0.8
機械	51.6	48.5	▼ 3.1	40.9	▼ 7.6
その他の製造	50.0	38.4	▼ 11.6	45.1	6.7
非製造業	35.4	32.8	▼ 2.6	35.1	2.3
卸売	32.5	33.0	0.5	31.8	▼ 1.2
小売	31.8	32.3	0.5	31.3	▼ 1.0
情報通信	50.0	47.7	▼ 2.3	57.1	9.4
飲食・宿泊	28.3	17.9	▼ 10.4	35.7	17.8
サービス	42.4	32.7	▼ 9.7	34.9	2.2
建設	31.4	35.5	4.1	33.8	▼ 1.7
観光関連	35.6	37.5	1.9	40.0	2.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

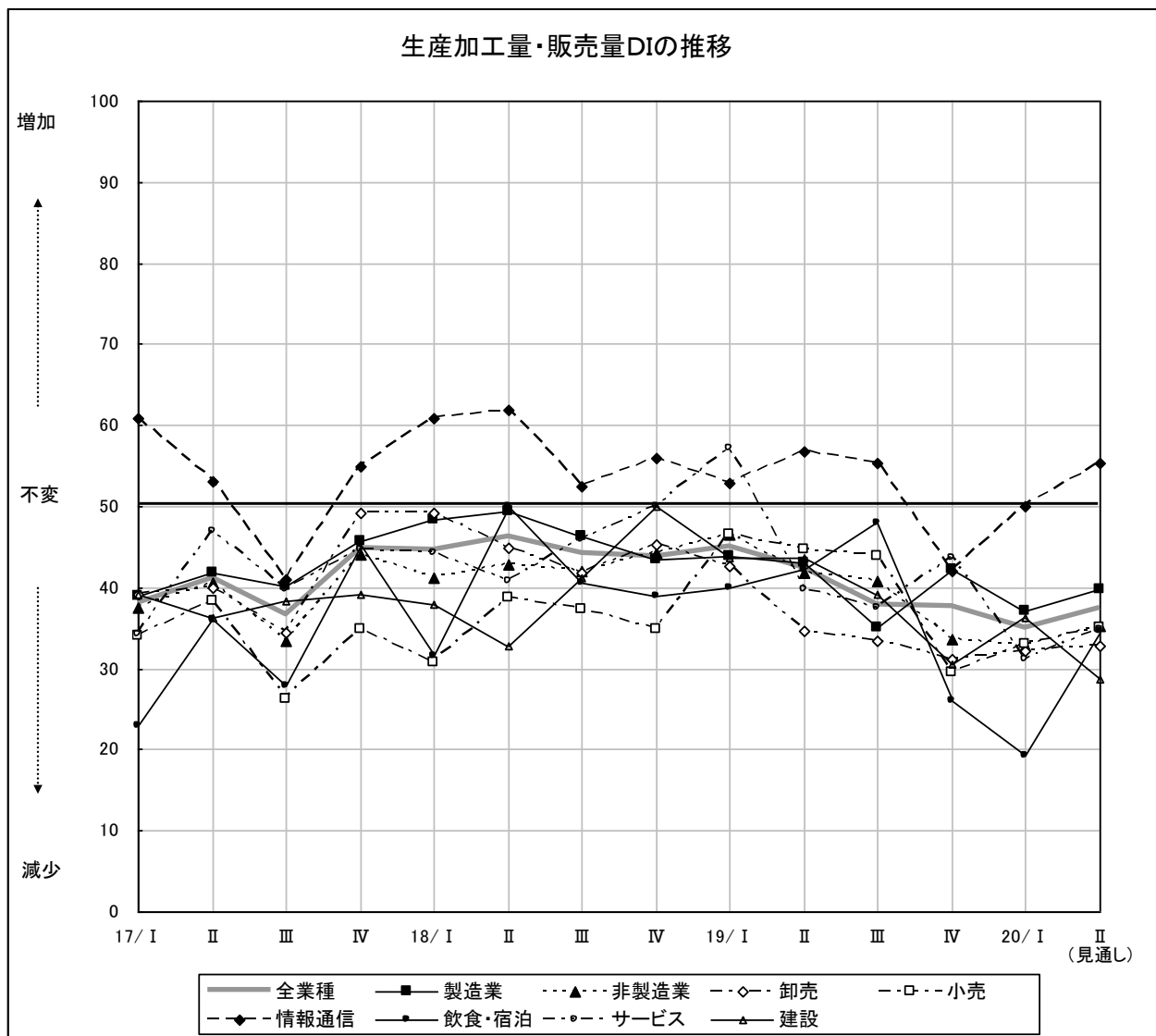


図 4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

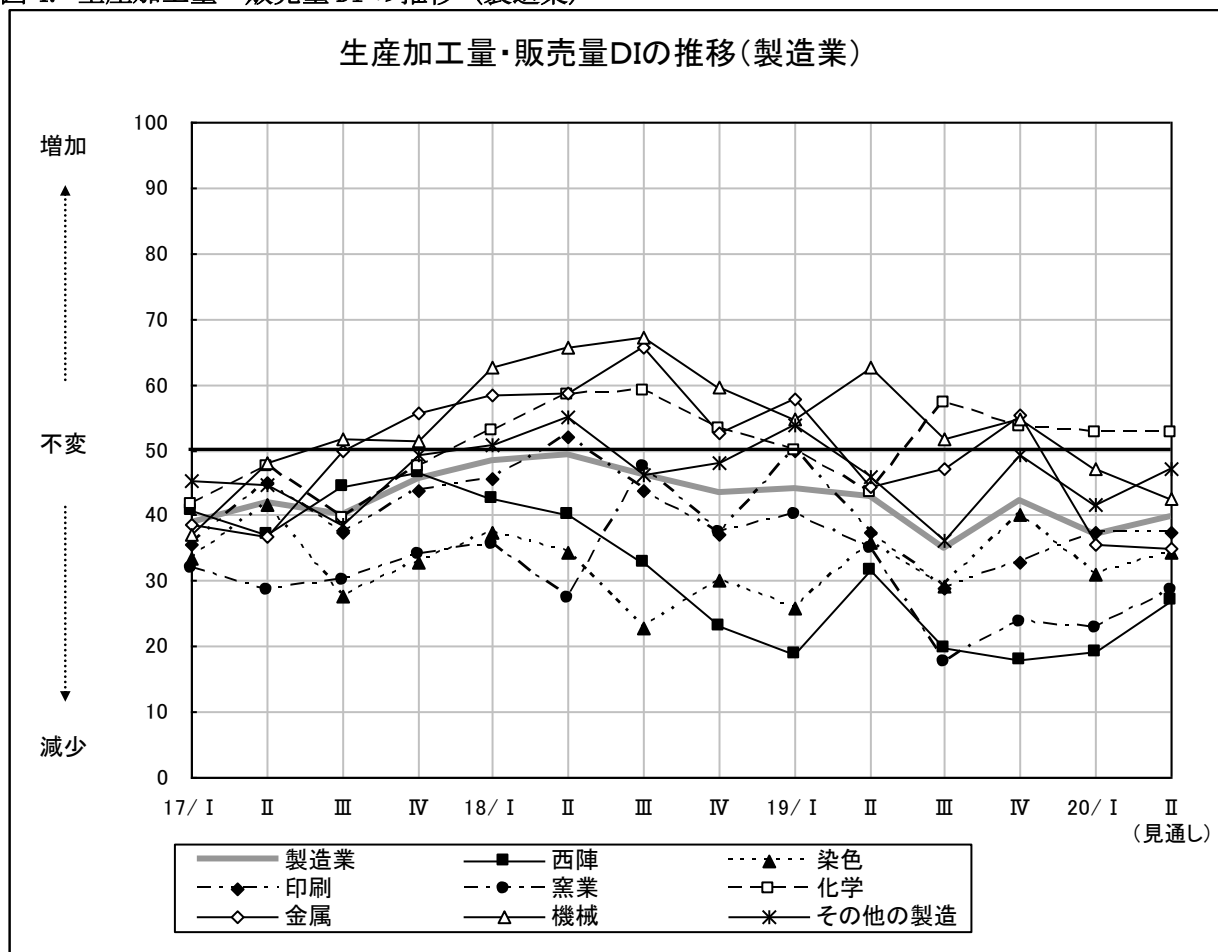


表 2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期/今期/来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	37.7	35.0	▼ 2.7	37.5	2.5
製造業	42.1	37.0	▼ 5.1	39.7	2.7
西陣	17.9	19.2	1.3	26.9	7.7
染色	40.0	31.0	▼ 9.0	34.5	3.5
印刷	32.7	37.5	4.8	37.5	0.0
窯業	23.7	22.7	▼ 1.0	28.6	5.9
化学	53.6	52.6	▼ 1.0	52.6	0.0
金属	55.3	35.7	▼ 19.6	35.0	▼ 0.7
機械	54.7	47.1	▼ 7.6	42.6	▼ 4.5
その他の製造	49.3	41.7	▼ 7.6	47.1	5.4
非製造業	33.5	32.9	▼ 0.6	35.2	2.3
卸売	31.1	32.1	1.0	32.7	0.6
小売	29.5	33.1	3.6	35.0	1.9
情報通信	42.0	50.0	8.0	55.3	5.3
飲食・宿泊	26.0	19.2	▼ 6.8	34.6	15.4
サービス	43.6	31.1	▼ 12.5	34.9	3.8
建設	30.6	36.4	5.8	28.8	▼ 7.6
観光関連	31.7	35.1	3.4	39.5	4.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

### 3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移（全体）

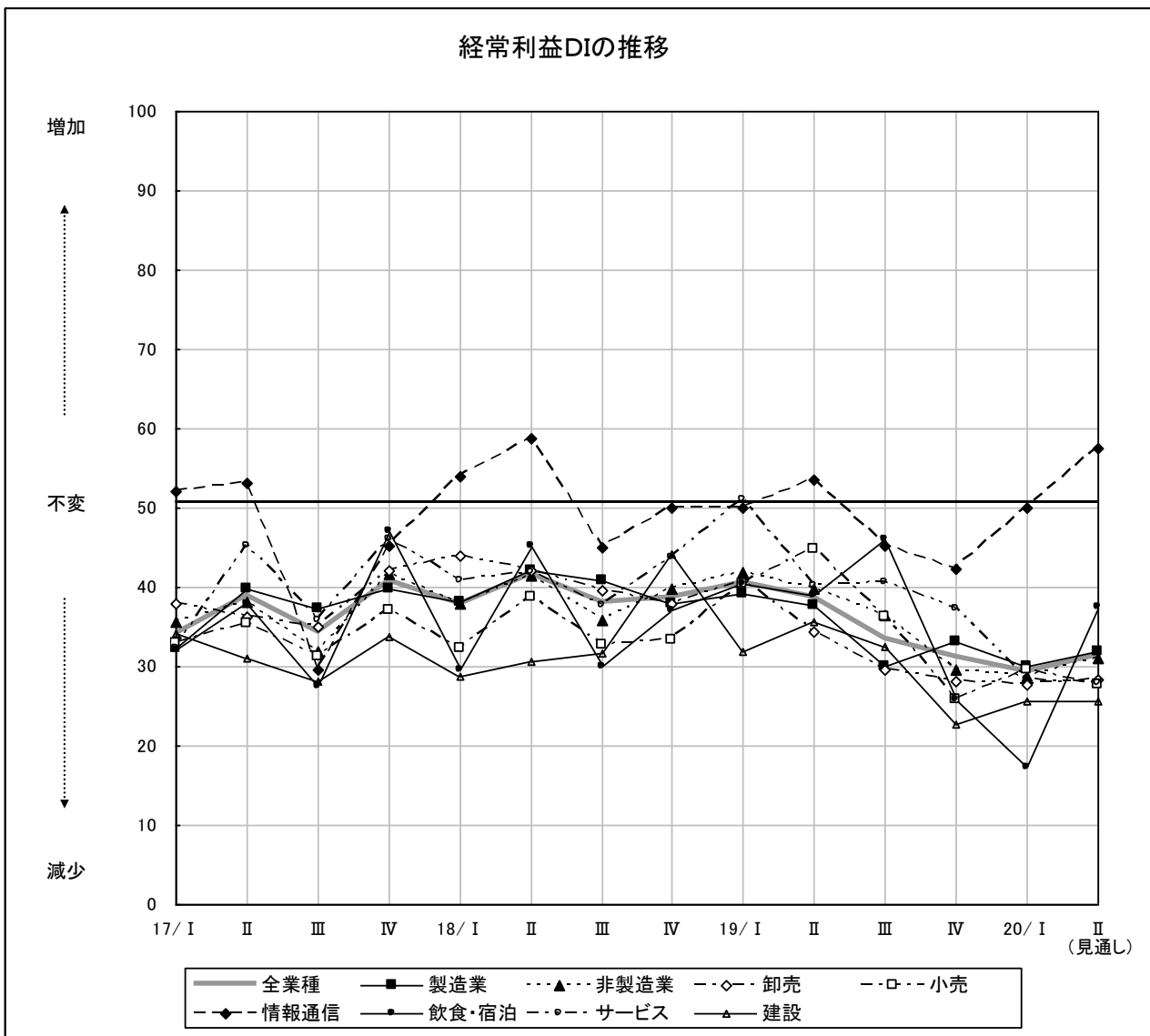


図 6. 経常利益DIの推移（製造業）

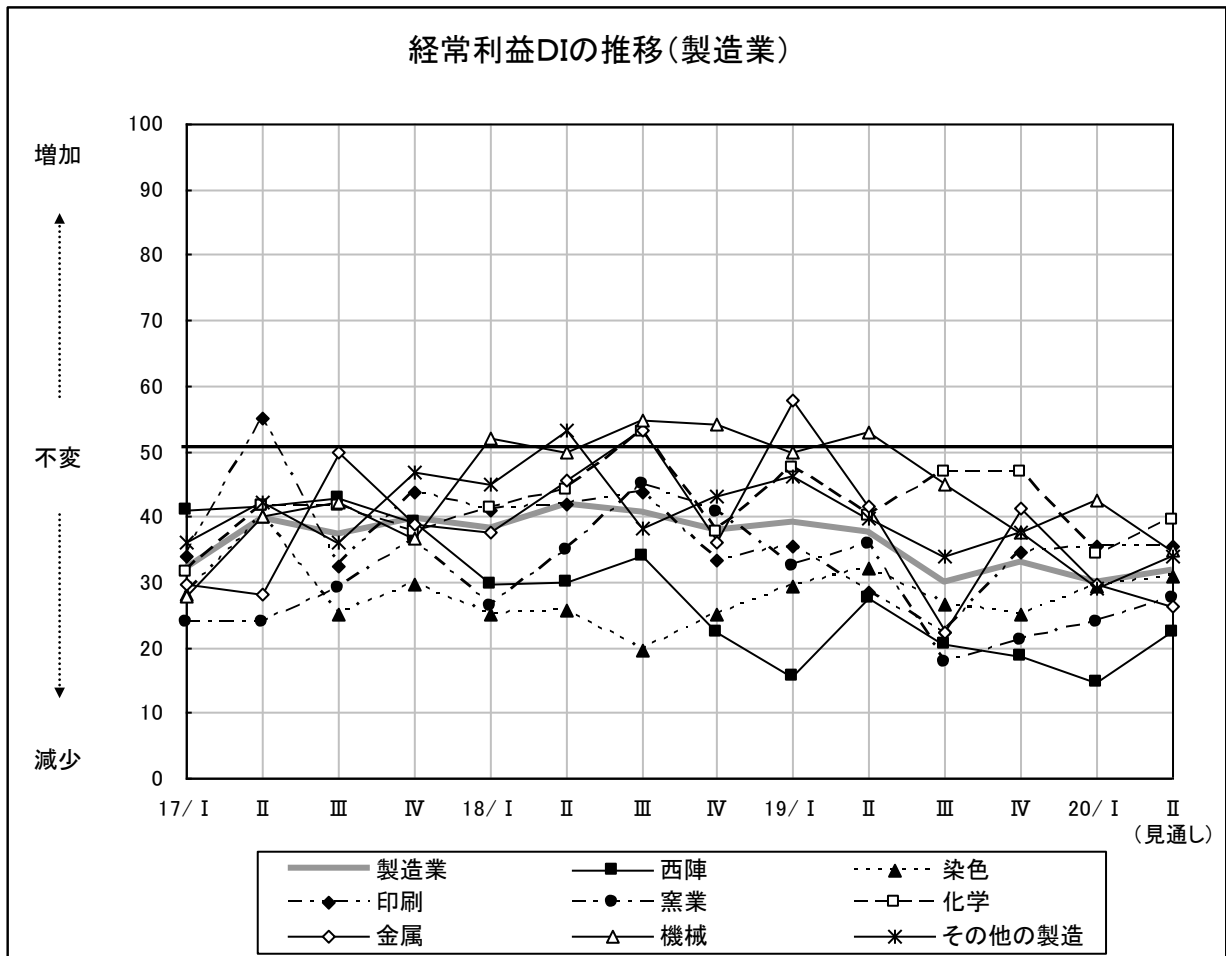


表 3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	31.2	29.4	▼ 1.8	31.4	2.0
製造業	33.1	30.0	▼ 3.1	31.8	1.8
西陣	18.5	14.8	▼ 3.7	22.2	7.4
染色	25.0	29.3	▲ 4.3	31.0	1.7
印刷	34.6	35.4	▲ 0.8	35.4	0.0
窯業	21.1	23.8	▲ 2.7	27.5	3.7
化学	46.7	34.2	▼ 12.5	39.5	5.3
金属	41.2	29.5	▼ 11.7	26.2	▼ 3.3
機械	37.5	42.4	▲ 4.9	34.8	▼ 7.6
その他の製造	37.7	29.2	▼ 8.5	34.1	4.9
非製造業	29.7	28.9	▼ 0.8	31.0	2.1
卸売	28.2	27.7	▼ 0.5	28.3	0.6
小売	25.8	29.7	▲ 3.9	27.8	▼ 1.9
情報通信	42.3	50.0	▲ 7.7	57.5	7.5
飲食・宿泊	25.9	17.3	▼ 8.6	37.5	20.2
サービス	37.3	28.4	▼ 8.9	28.0	▼ 0.4
建設	22.6	25.7	▲ 3.1	25.7	0.0
観光関連	26.1	27.6	▲ 1.5	32.9	5.3

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

#### 4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移(全体)

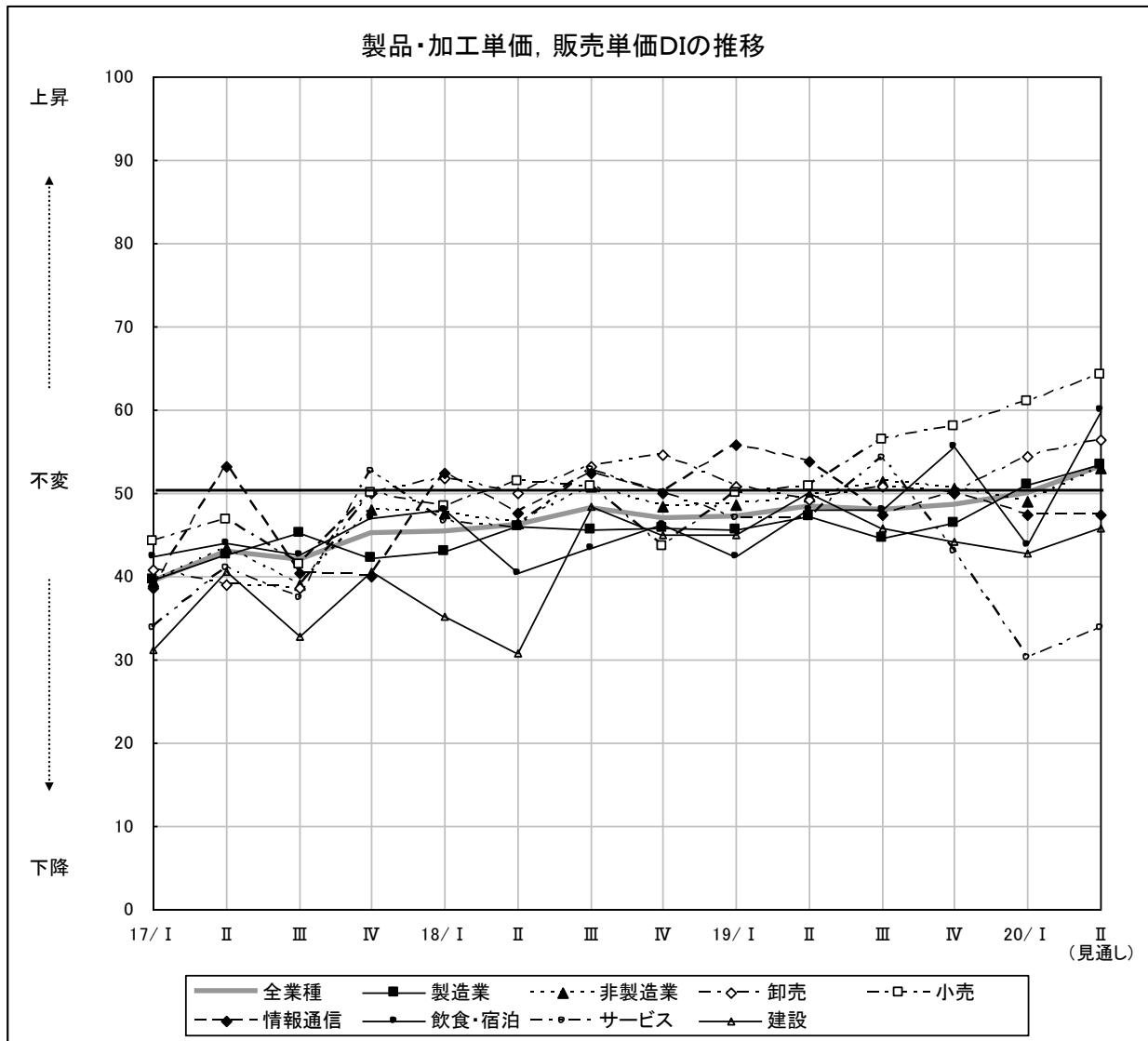


図 8. 製品・加工単価, 販売単価 DI の推移 (製造業)

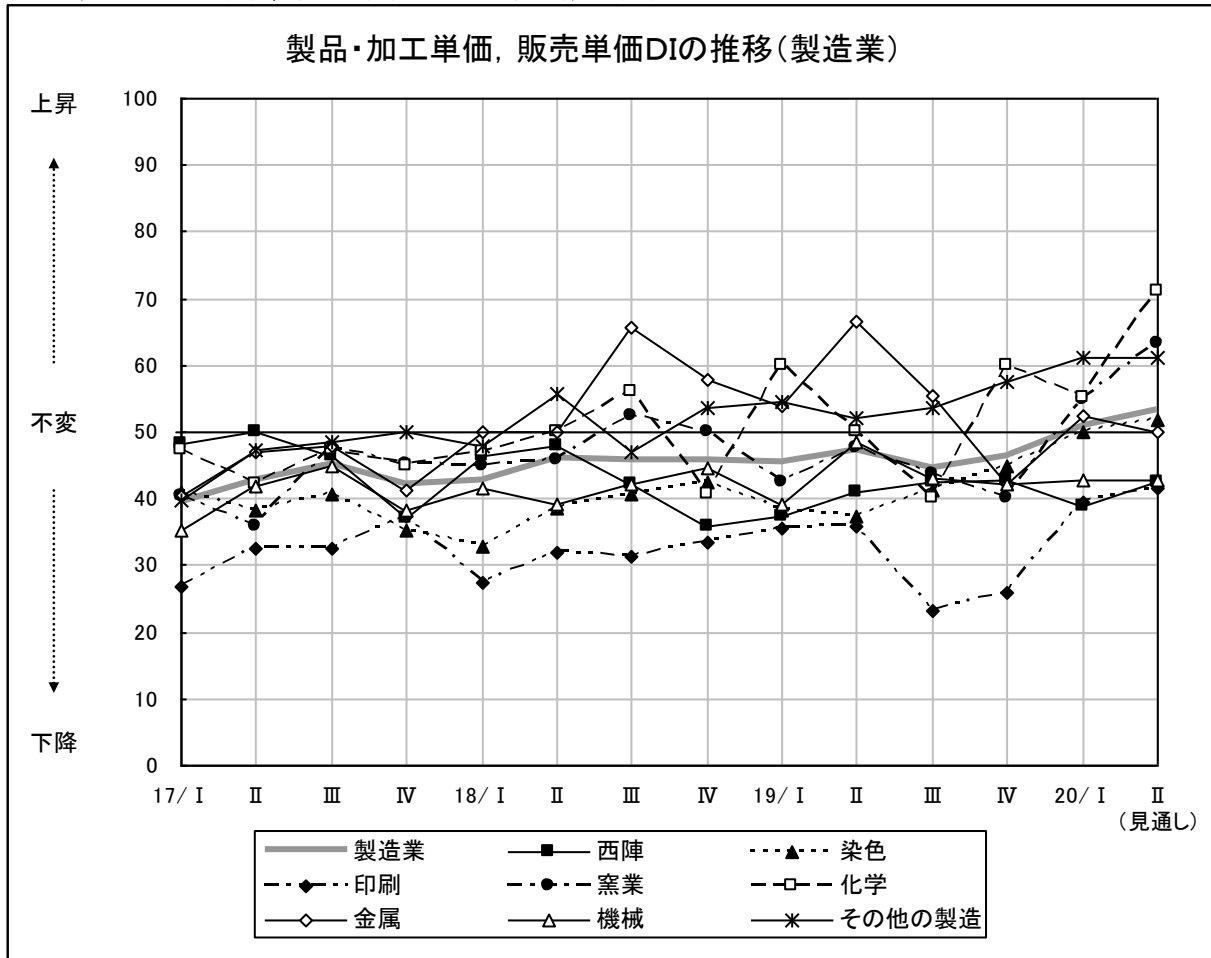


表 4. 製品・加工単価, 販売単価 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	48.6	50.0	1.4	53.2	3.2
製造業	46.5	51.0	4.5	53.3	2.3
西陣	42.9	38.9	▼ 4.0	42.6	3.7
染色	45.0	50.0	5.0	51.7	1.7
印刷	26.0	39.6	13.6	41.7	2.1
窯業	40.0	54.8	14.8	63.2	8.4
化学	60.0	55.3	▼ 4.7	71.1	15.8
金属	42.1	52.3	10.2	50.0	▼ 2.3
機械	42.2	42.6	0.4	42.6	0.0
その他の製造	57.6	61.3	3.7	61.0	▼ 0.3
非製造業	50.6	48.9	▼ 1.7	53.0	4.1
卸売	50.0	54.5	4.5	56.5	2.0
小売	58.1	60.9	2.8	64.3	3.4
情報通信	50.0	47.5	▼ 2.5	47.4	▼ 0.1
飲食・宿泊	55.6	43.8	▼ 11.8	60.0	16.2
サービス	43.0	30.3	▼ 12.7	33.8	3.5
建設	44.1	42.9	▼ 1.2	45.7	2.8
観光関連	52.4	52.9	0.5	59.5	6.6

※ 網掛けは, 10ポイント以上の変動を示す。



## 5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

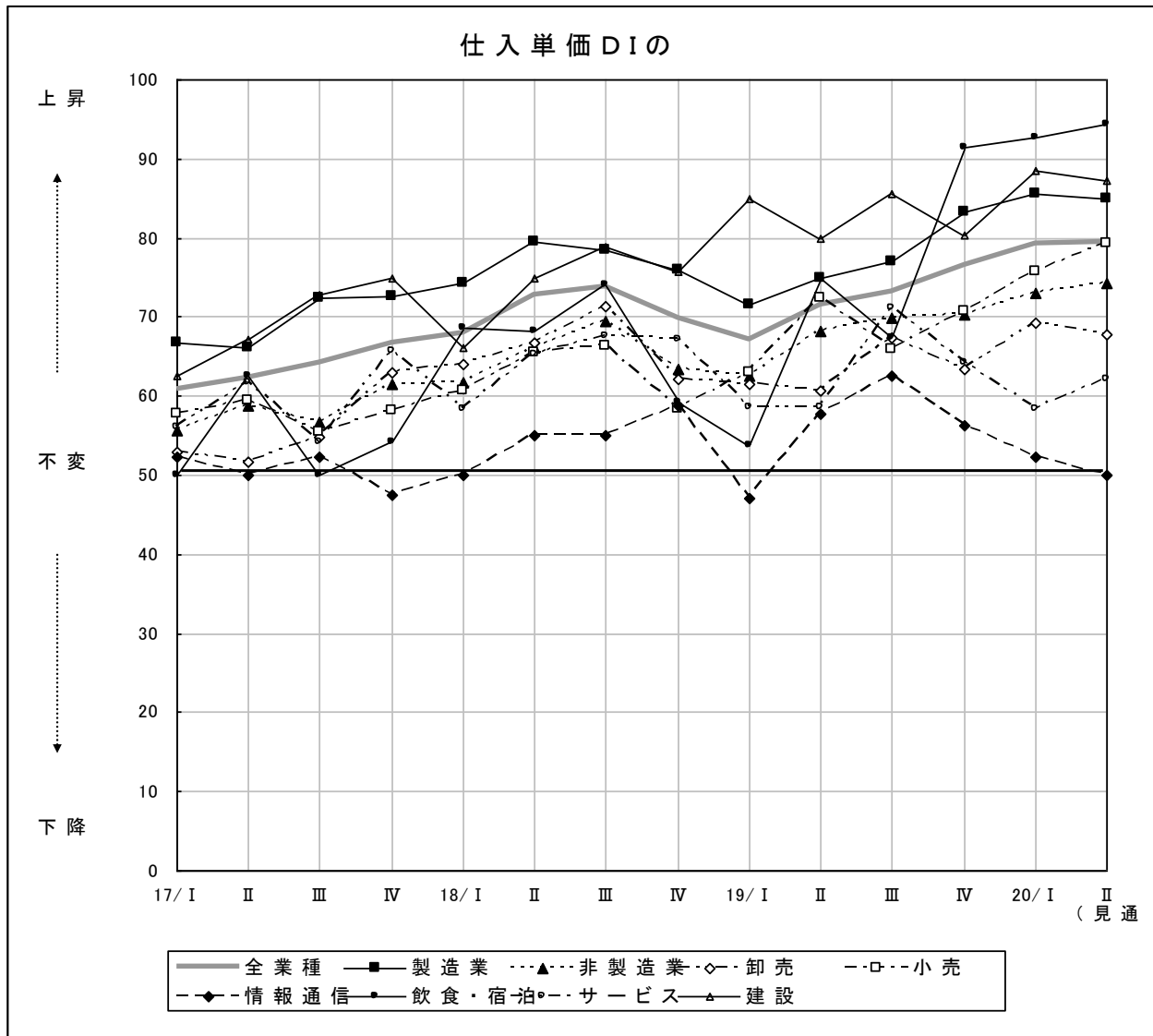


図 10. 仕入単価DIの推移（製造業）

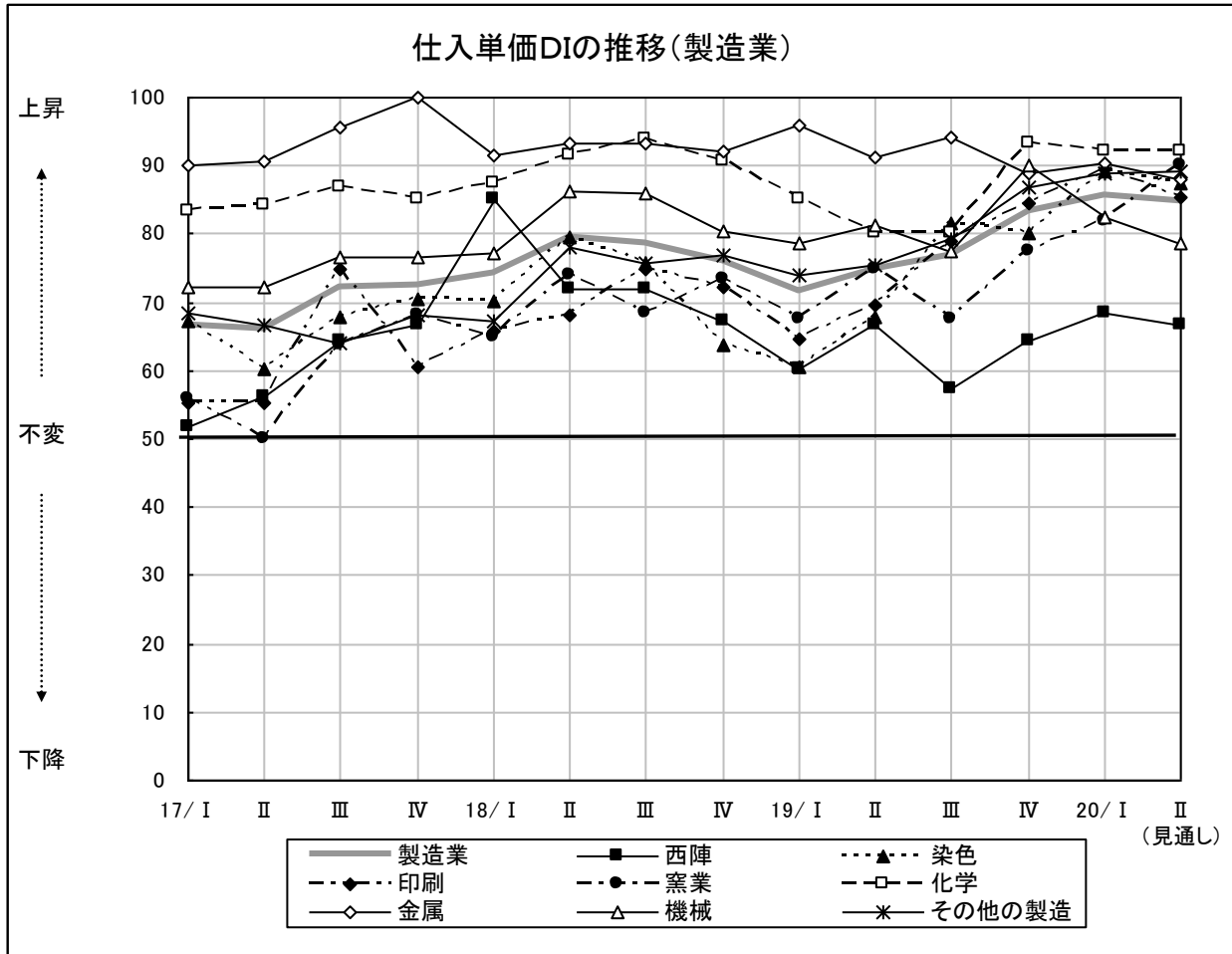


表 5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	76.6	79.3	2.7	79.5	0.2
製造業	83.3	85.6	2.3	84.9	▼ 0.7
西陣	64.3	68.5	4.2	66.7	▼ 1.8
染色	80.0	89.3	9.3	87.5	▼ 1.8
印刷	84.6	89.6	5.0	85.4	▼ 4.2
窯業	77.5	81.8	4.3	90.0	8.2
化学	93.3	92.1	▼ 1.2	92.1	0.0
金属	88.9	90.5	1.6	88.1	▼ 2.4
機械	90.0	82.4	▼ 7.6	78.8	▼ 3.6
その他の製造	87.0	88.9	1.9	89.1	0.2
非製造業	70.3	73.0	2.7	74.2	1.2
卸売	63.5	69.3	5.8	67.9	▼ 1.4
小売	70.6	75.8	5.2	79.4	3.6
情報通信	56.3	52.4	▼ 3.9	50.0	▼ 2.4
飲食・宿泊	91.4	92.6	1.2	94.4	1.8
サービス	64.3	58.3	▼ 6.0	62.2	3.9
建設	80.3	88.6	8.3	87.1	▼ 1.5
観光関連	81.8	82.1	0.3	86.3	4.2

## 6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DIの推移（全体）

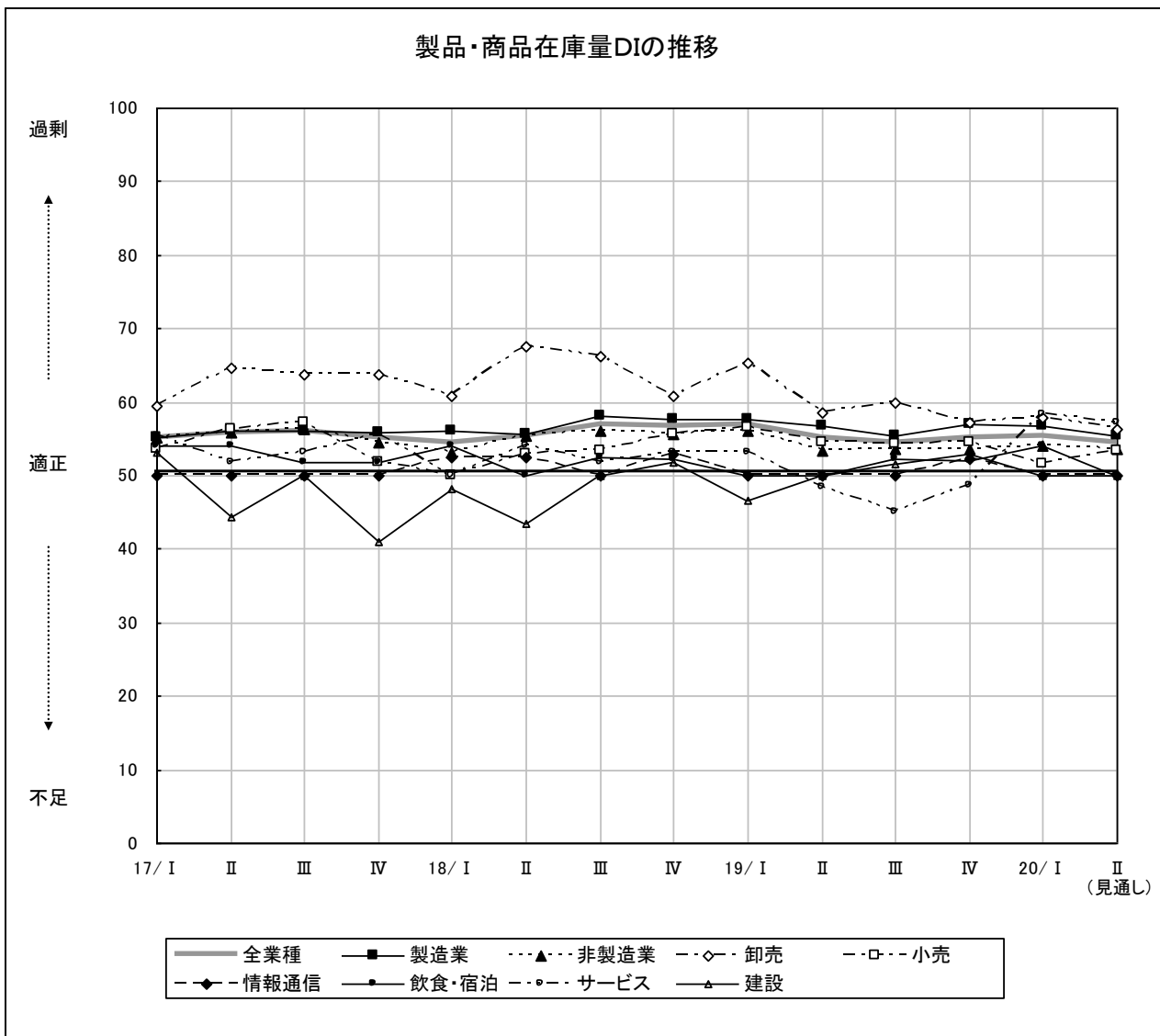


図 12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

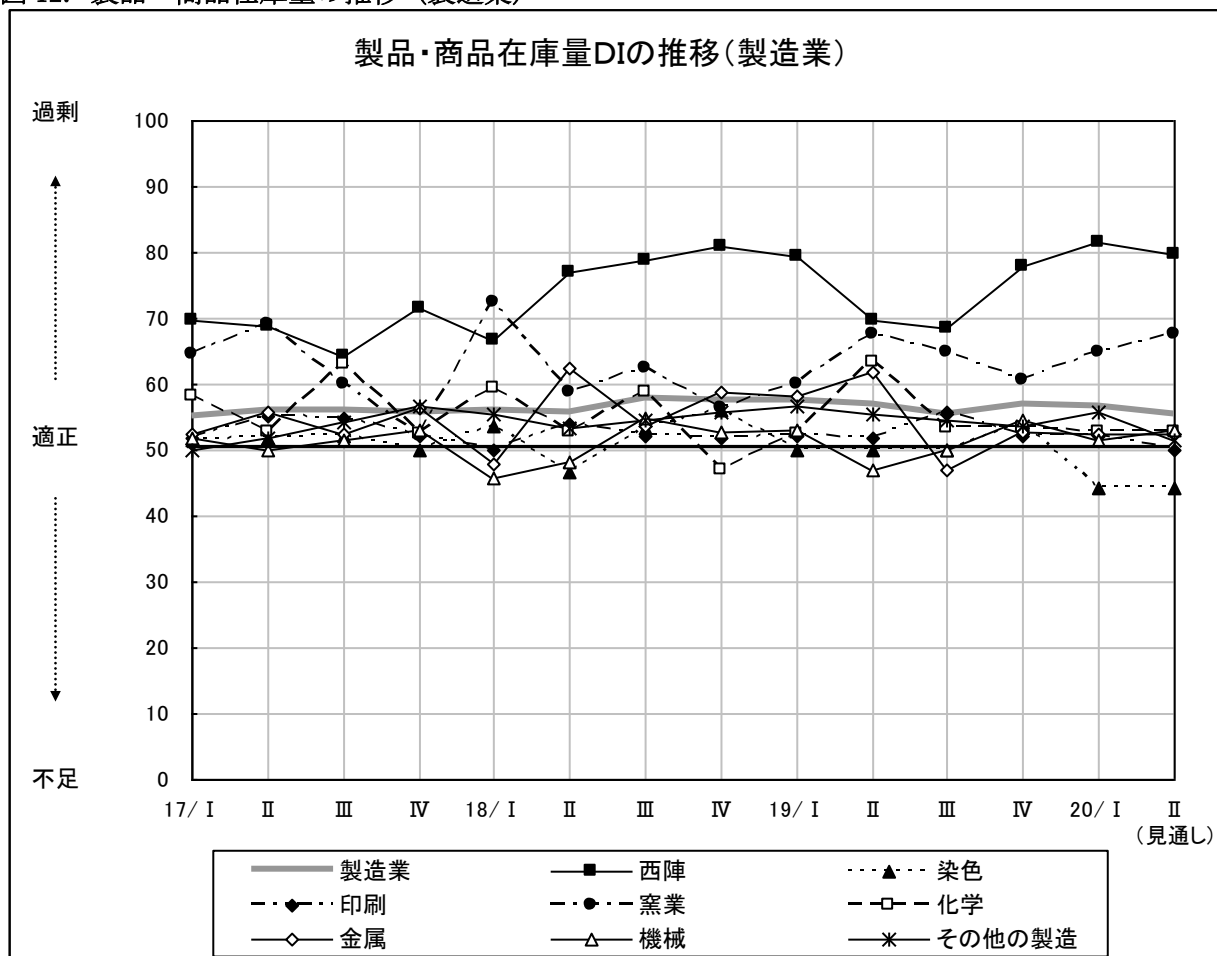


表 6. 製品・商品在庫量 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	55.3	55.4	0.1	54.5	▼ 0.9
製造業	56.9	56.7	▼ 0.2	55.5	▼ 1.2
西陣	77.8	81.5	3.7	79.6	▼ 1.9
染色	54.0	44.2	▼ 9.8	44.2	0.0
印刷	52.1	52.2	0.1	50.0	▼ 2.2
窯業	60.5	65.0	4.5	67.5	2.5
化学	53.3	52.8	▼ 0.5	52.8	0.0
金属	52.8	52.4	▼ 0.4	52.4	0.0
機械	54.7	51.5	▼ 3.2	52.9	1.4
その他の製造	53.5	55.7	2.2	51.5	▼ 4.2
非製造業	53.7	54.1	0.4	53.5	▼ 0.6
卸売	57.1	57.9	0.8	56.3	▼ 1.6
小売	54.6	51.6	▼ 3.0	53.3	1.7
情報通信	52.3	50.0	▼ 2.3	50.0	0.0
飲食・宿泊	51.9	54.0	2.1	50.0	▼ 4.0
サービス	48.6	58.3	9.7	57.1	▼ 1.2
建設	53.0	50.0	▼ 3.0	50.0	0.0
観光関連	52.4	54.2	1.8	54.1	▼ 0.1

## 7. 雇用人員

図 13. 雇用人員 DI の推移 (全体)

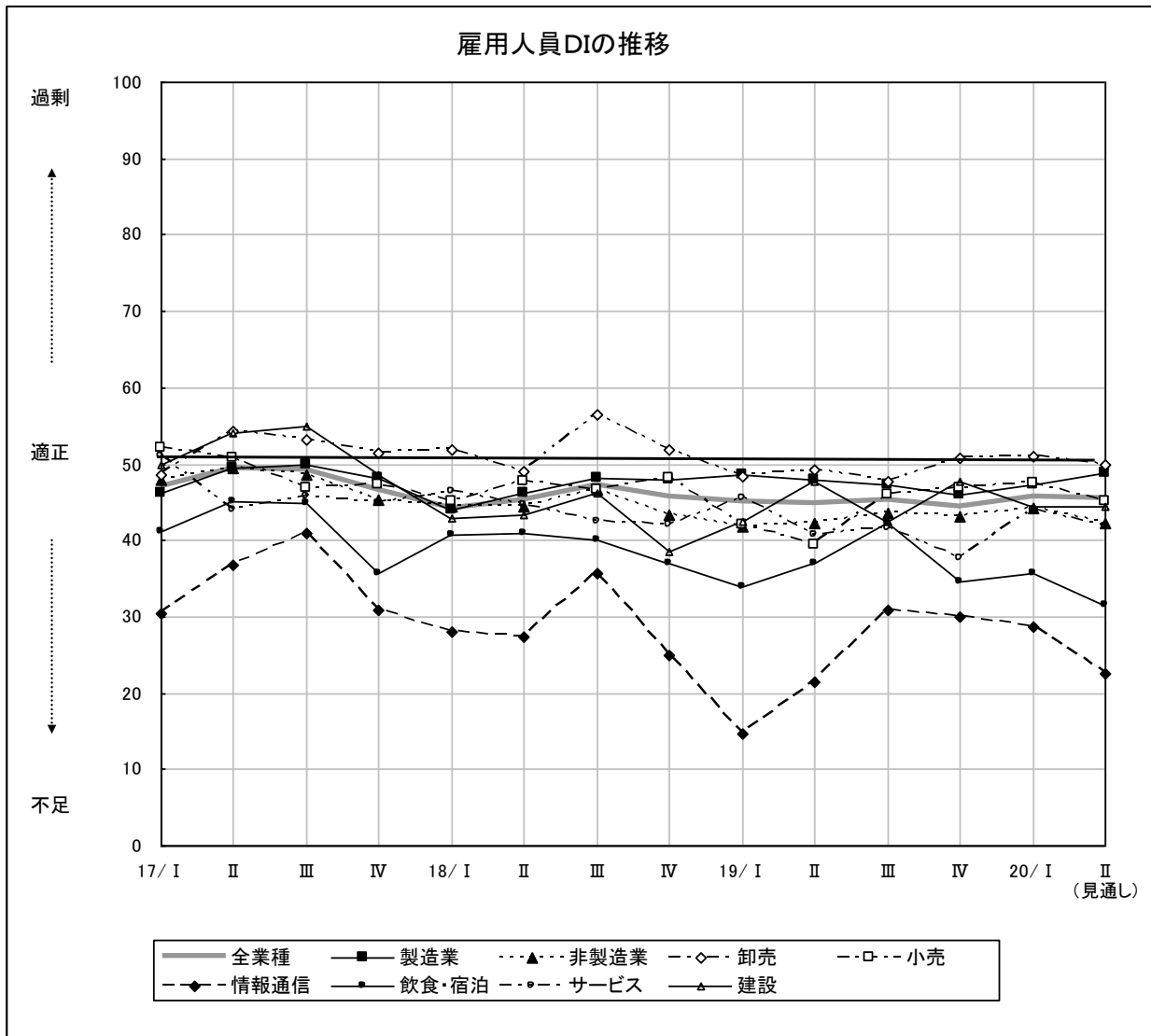


図 14. 雇用人員 DI の推移 (製造業)

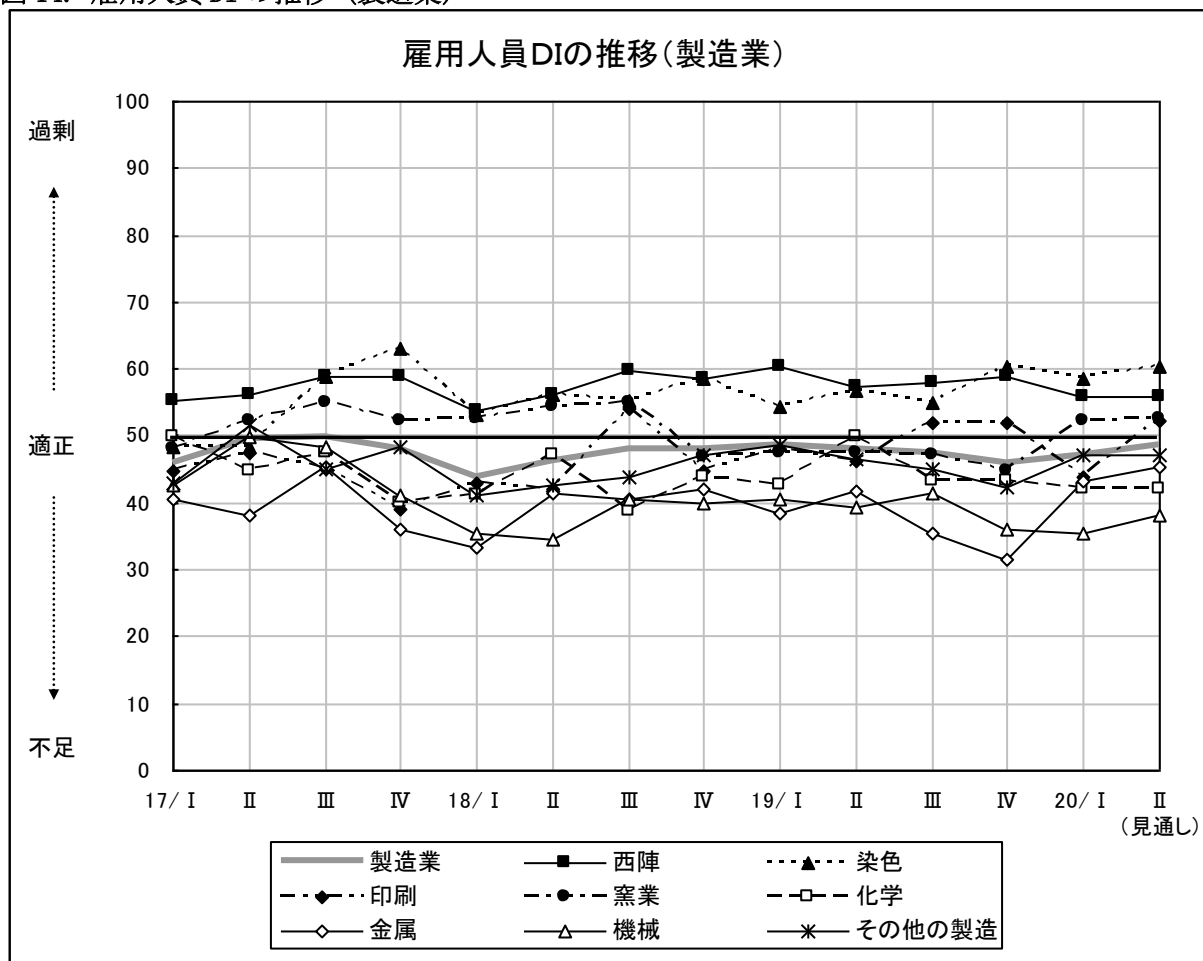


表 7. 雇用人員 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	44.5	45.7	1.2	45.4	▼ 0.3
製造業	46.1	47.2	1.1	48.8	1.6
西陣	58.9	55.8	▼ 3.1	55.8	0.0
染色	60.3	58.6	▼ 1.7	60.3	1.7
印刷	51.9	43.8	▼ 8.1	52.2	8.4
窯業	44.7	52.4	7.7	52.5	0.1
化学	43.3	42.1	▼ 1.2	42.1	0.0
金属	31.6	43.2	11.6	45.2	2.0
機械	35.9	35.3	▼ 0.6	38.2	2.9
其他の製造	42.5	47.2	4.7	47.1	▼ 0.1
非製造業	43.2	44.2	1.0	42.2	▼ 2.0
卸売	50.8	50.9	0.1	50.0	▼ 0.9
小売	46.7	47.5	0.8	45.1	▼ 2.4
情報通信	30.0	28.6	▼ 1.4	22.5	▼ 6.1
飲食・宿泊	34.5	35.7	1.2	31.5	▼ 4.2
サービス	37.7	43.9	6.2	41.8	▼ 2.1
建設	47.7	44.4	▼ 3.3	44.4	0.0
観光関連	39.8	43.6	3.8	43.6	0.0

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 8. 資金繰り

図 15. 資金繰り DI の推移 (全体)

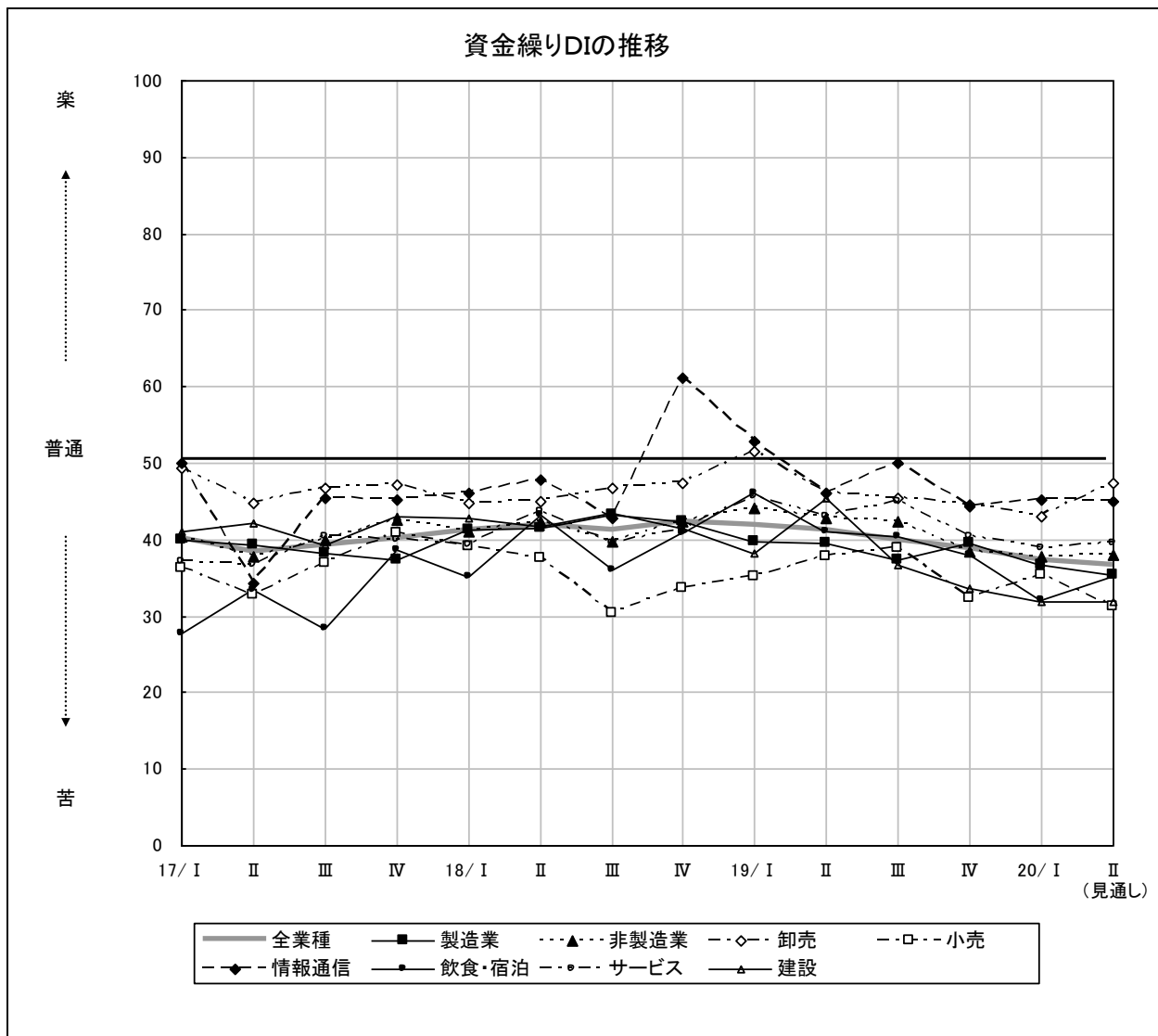


図 16. 資金繰り DI の推移 (製造業)

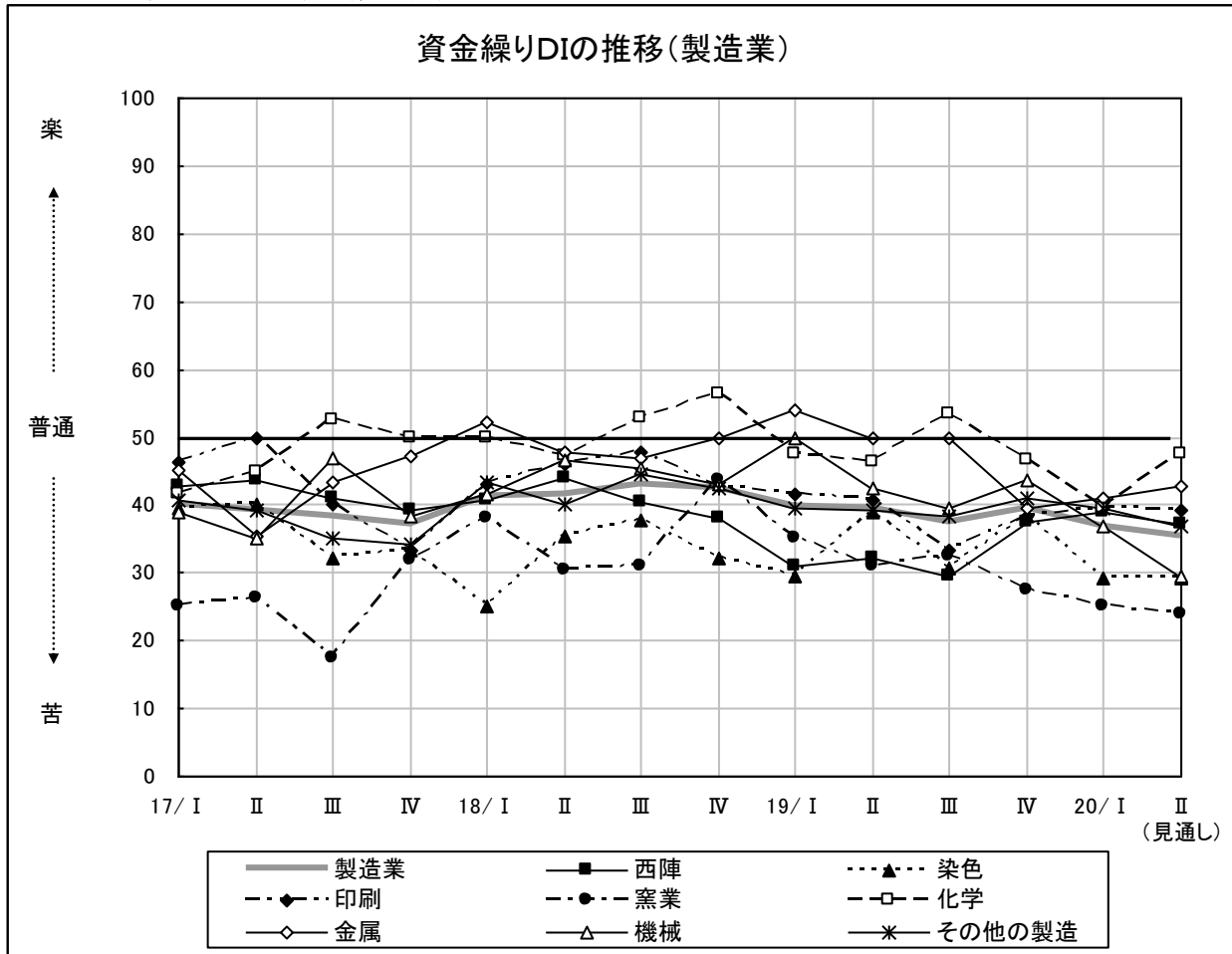


表 8. 資金繰り DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	39.0	37.3	▼ 1.7	36.7	▼ 0.6
製造業	39.5	36.7	▼ 2.8	35.4	▼ 1.3
西陣	37.5	38.9	1.4	37.0	▼ 1.9
染色	38.3	29.3	▼ 9.0	29.3	0.0
印刷	38.5	39.6	1.1	39.1	▼ 0.5
窯業	27.5	25.0	▼ 2.5	23.8	▼ 1.2
化学	46.7	39.5	▼ 7.2	47.4	7.9
金属	39.5	40.9	1.4	42.9	2.0
機械	43.8	36.8	▼ 7.0	29.4	▼ 7.4
その他の製造	41.0	39.6	▼ 1.4	37.0	▼ 2.6
非製造業	38.5	37.7	▼ 0.8	38.0	0.3
卸売	44.4	43.0	▼ 1.4	47.3	4.3
小売	32.3	35.4	3.1	31.3	▼ 4.1
情報通信	44.2	45.2	1.0	45.0	▼ 0.2
飲食・宿泊	37.9	32.1	▼ 5.8	35.2	3.1
サービス	40.4	38.9	▼ 1.5	39.6	0.7
建設	33.7	31.9	▼ 1.8	31.9	0.0
観光関連	38.6	38.5	▼ 0.1	35.5	▼ 3.0



## 9. 同業他社との競争

図 17. 同業他社との競争DIの推移（全体）

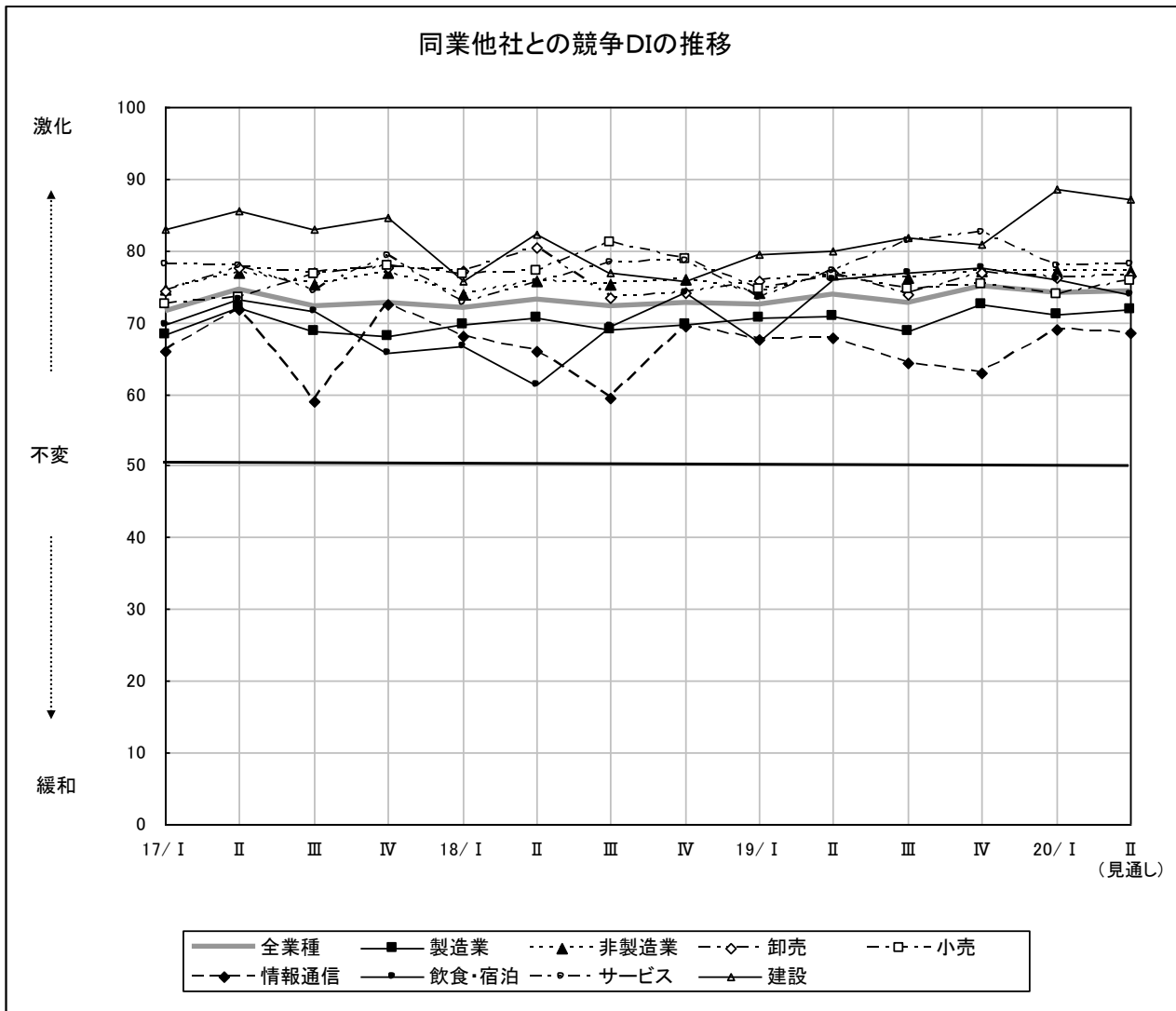


図 18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

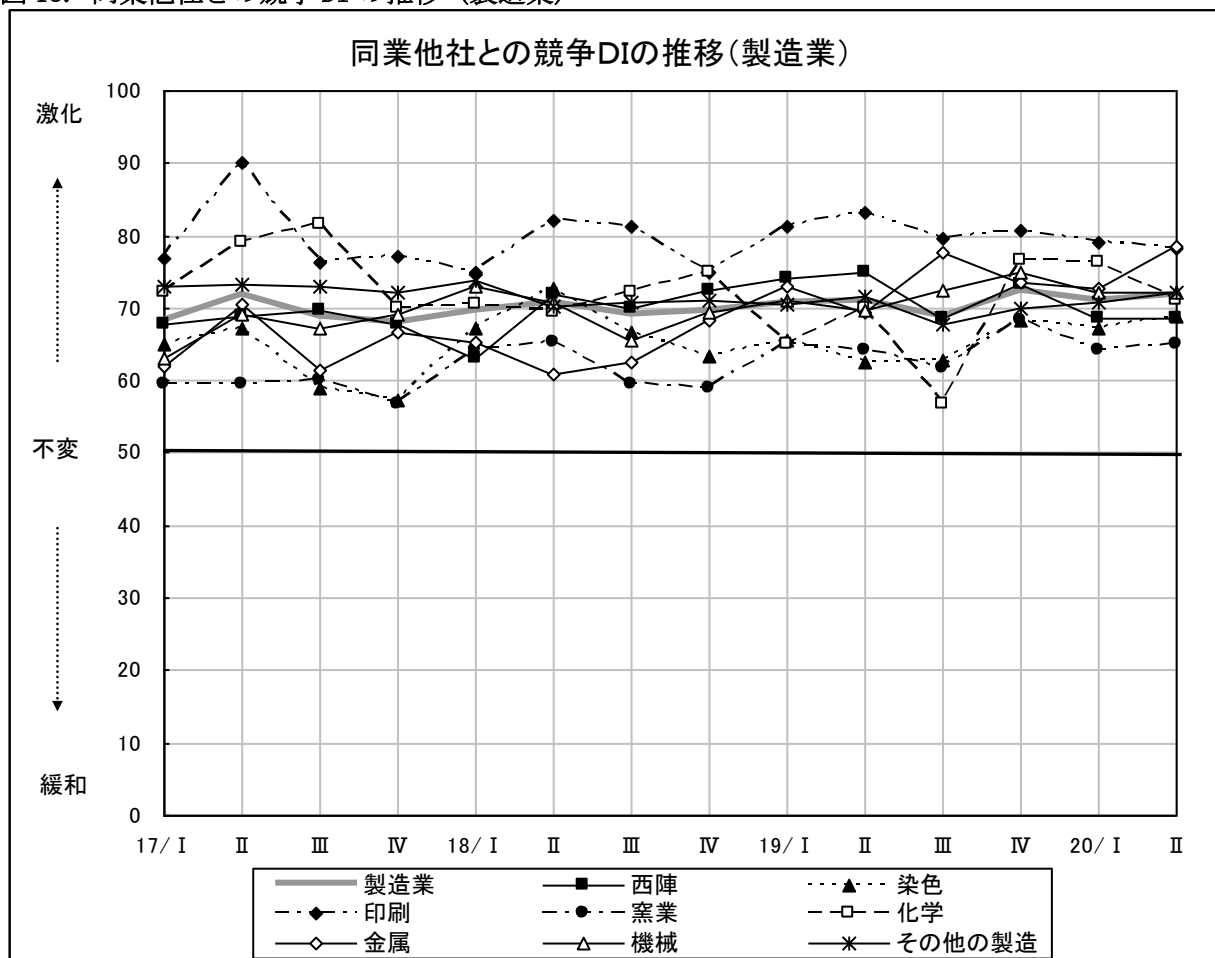


表 9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	75.0	74.2	▼ 0.8	74.4	0.2
製造業	72.5	71.2	▼ 1.3	71.8	0.6
西陣	73.2	68.5	▼ 4.7	68.5	0.0
染色	68.3	67.2	▼ 1.1	69.0	1.8
印刷	80.8	79.2	▼ 1.6	78.3	▼ 0.9
窯業	68.4	64.3	▼ 4.1	65.0	0.7
化学	76.7	76.3	▼ 0.4	71.1	▼ 5.2
金属	73.7	72.7	▼ 1.0	78.6	5.9
機械	75.0	72.1	▼ 2.9	72.1	0.0
その他の製造	69.9	70.8	0.9	72.1	1.3
非製造業	77.2	77.1	▼ 0.1	77.1	0.0
卸売	77.0	76.3	▼ 0.7	76.4	0.1
小売	75.4	73.8	▼ 1.6	75.8	2.0
情報通信	63.0	69.0	6.0	68.4	▼ 0.6
飲食・宿泊	77.6	76.0	▼ 1.6	73.9	▼ 2.1
サービス	82.4	77.9	▼ 4.5	78.1	0.2
建設	81.0	88.6	7.6	87.1	▼ 1.5
観光関連	79.5	71.1	▼ 8.4	72.9	1.8

## 10. 受注残

図 19. 受注残 DI の推移

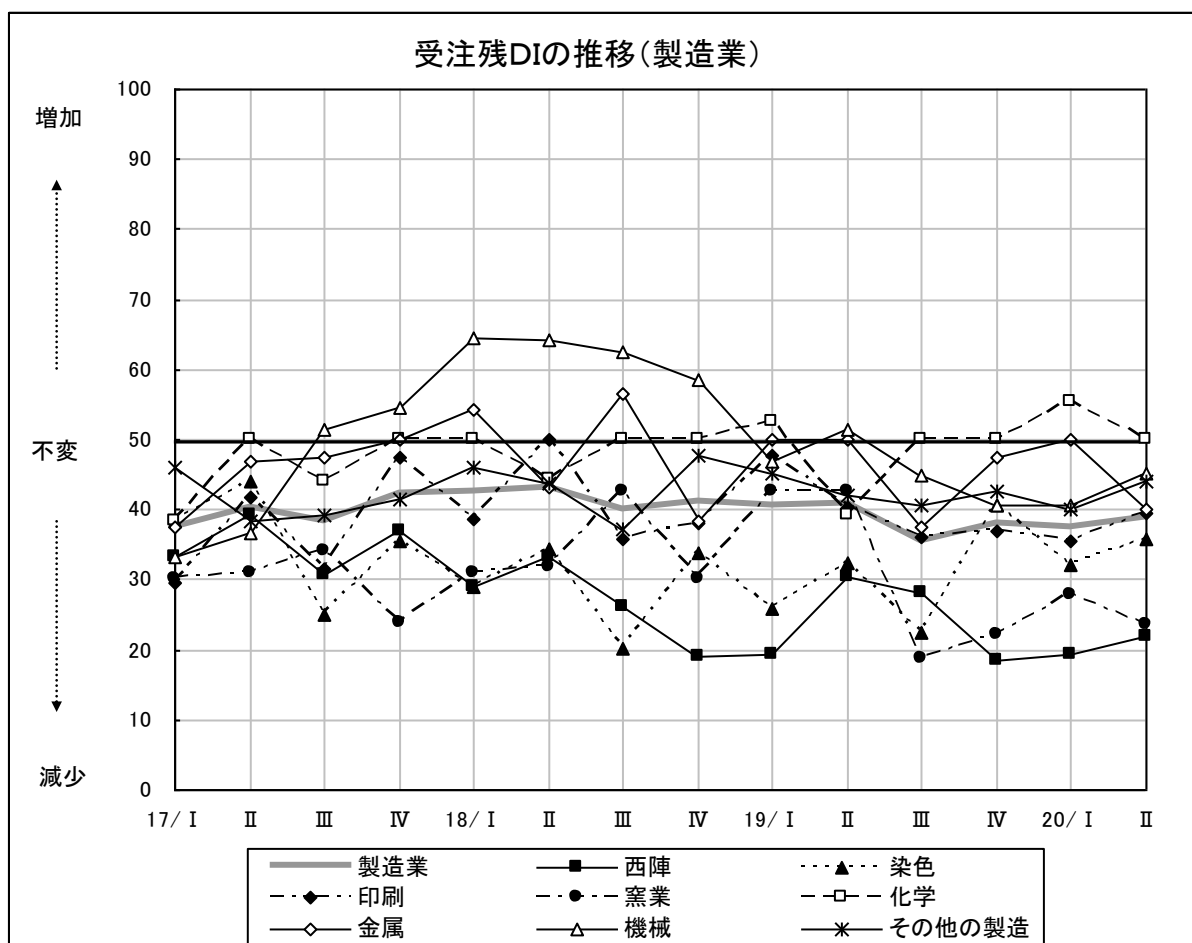


表 10. 受注残 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	37.9	37.5	▼ 0.4	38.8	1.3
西陣	18.5	19.2	0.7	22.0	2.8
染色	40.7	32.1	▼ 8.6	35.7	3.6
印刷	37.0	35.4	▼ 1.6	39.6	4.2
窯業	22.2	27.8	5.6	23.5	▼ 4.3
化学	50.0	55.3	5.3	50.0	▼ 5.3
金属	47.4	50.0	2.6	40.0	▼ 10.0
機械	40.6	40.6	0.0	45.3	4.7
その他の製造	42.5	40.0	▼ 2.5	44.2	4.2
観光関連	40.9	41.7	0.8	42.3	0.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## 1 1. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

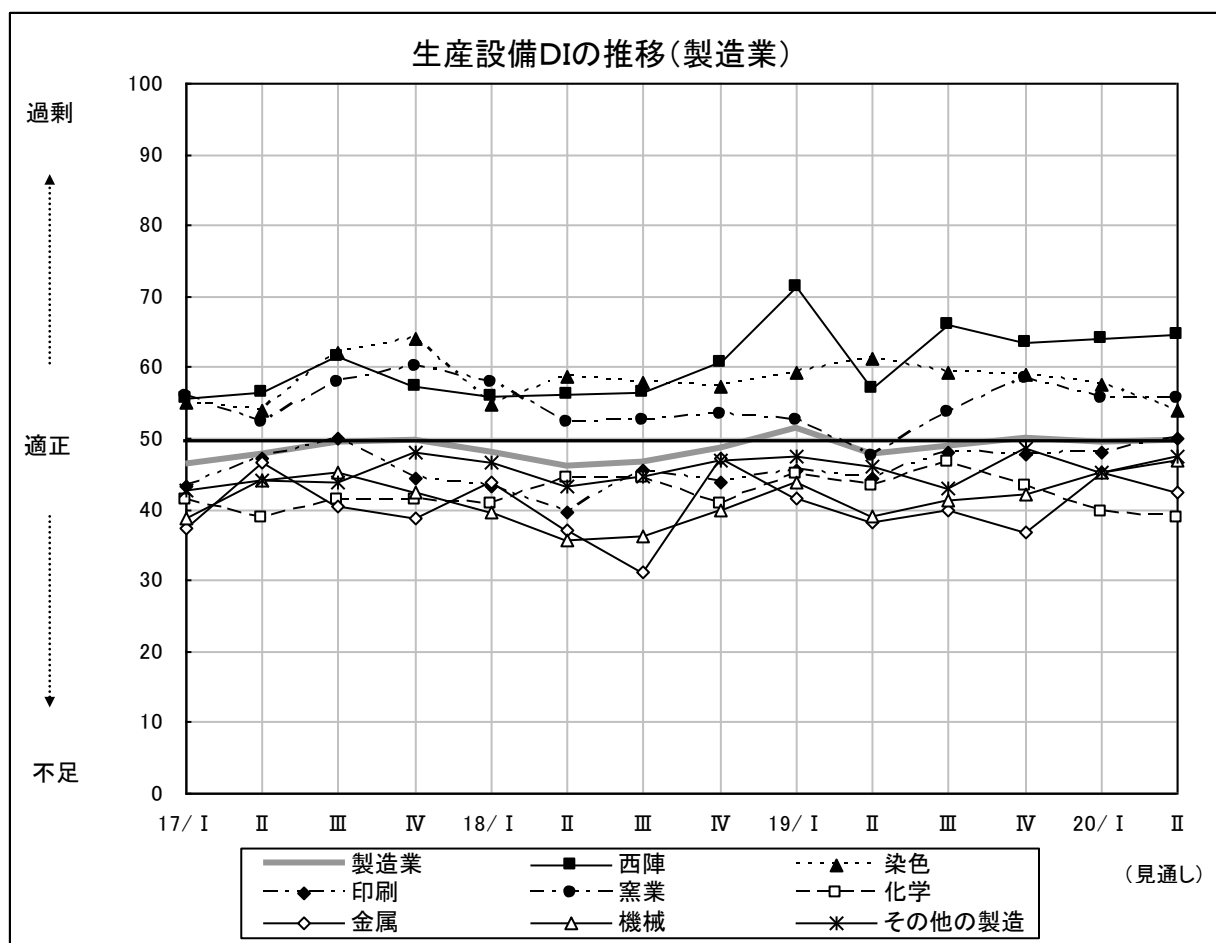


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	50.0	49.3	▼ 0.7	49.8	0.5
西陣	63.5	64.0	0.5	64.6	0.6
染色	58.9	57.7	▼ 1.2	54.0	▼ 3.7
印刷	47.6	47.9	0.3	50.0	2.1
窯業	58.3	55.6	▼ 2.7	55.6	0.0
化学	43.3	39.5	▼ 3.8	38.9	▼ 0.6
金属	36.8	45.2	8.4	42.5	▼ 2.7
機械	42.2	45.3	3.1	46.8	1.5
その他の製造	48.6	45.3	▼ 3.3	47.5	2.2
観光関連	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0

## 12. 設備投資

図 21. 設備投資 DI の推移

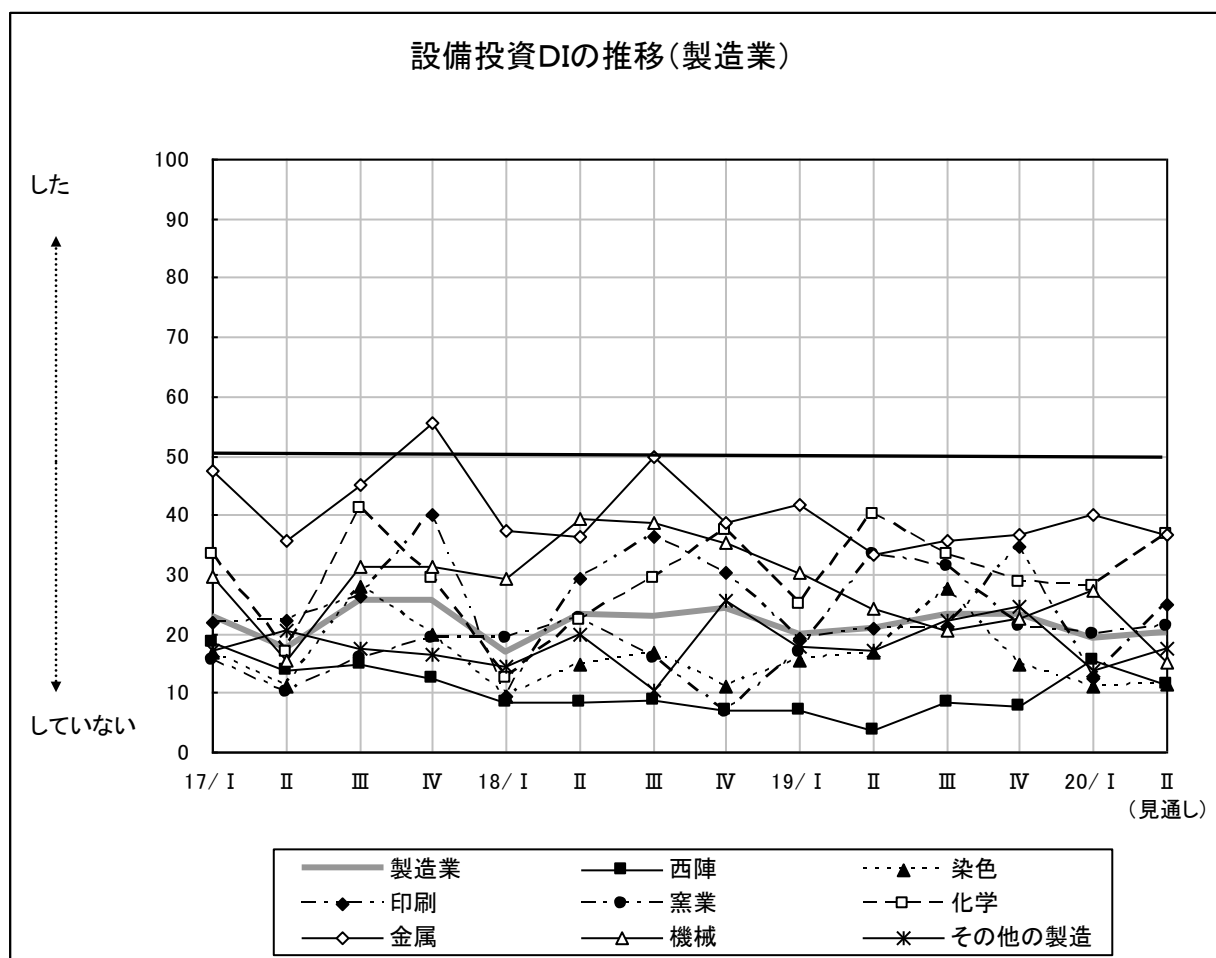


表 12. 設備投資 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	23.2	19.3	▼ 3.9	20.1	0.8
西陣	7.7	15.4	7.7	11.5	▼ 3.9
染色	14.8	11.1	▼ 3.7	11.5	0.4
印刷	34.8	12.5	▼ 22.3	25.0	12.5
窯業	21.1	20.0	▼ 1.1	21.1	1.1
化学	28.6	27.8	▼ 0.8	36.8	9.0
金属	36.8	40.0	3.2	36.8	▼ 3.2
機械	22.6	27.3	4.7	15.2	▼ 12.1
その他の製造	24.6	13.8	▼ 10.8	17.5	3.7
観光関連	18.2	16.7	▼ 1.5	7.1	▼ 9.6

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

## (2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位5項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

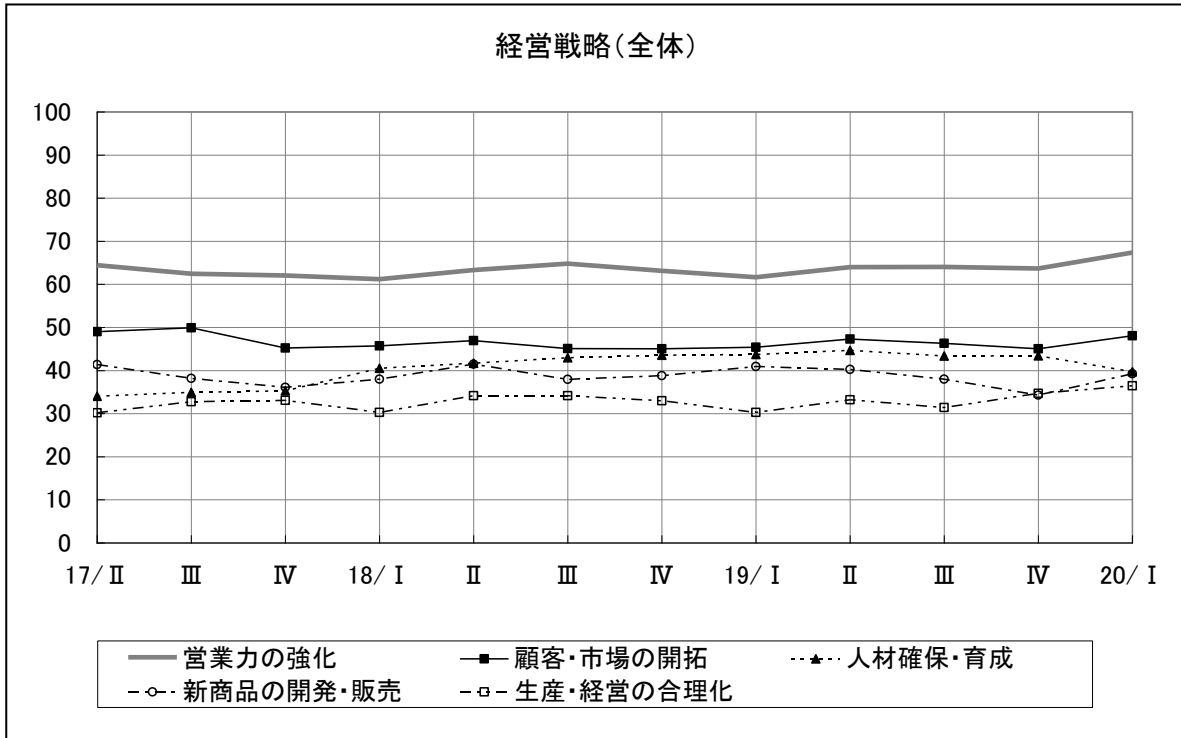


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

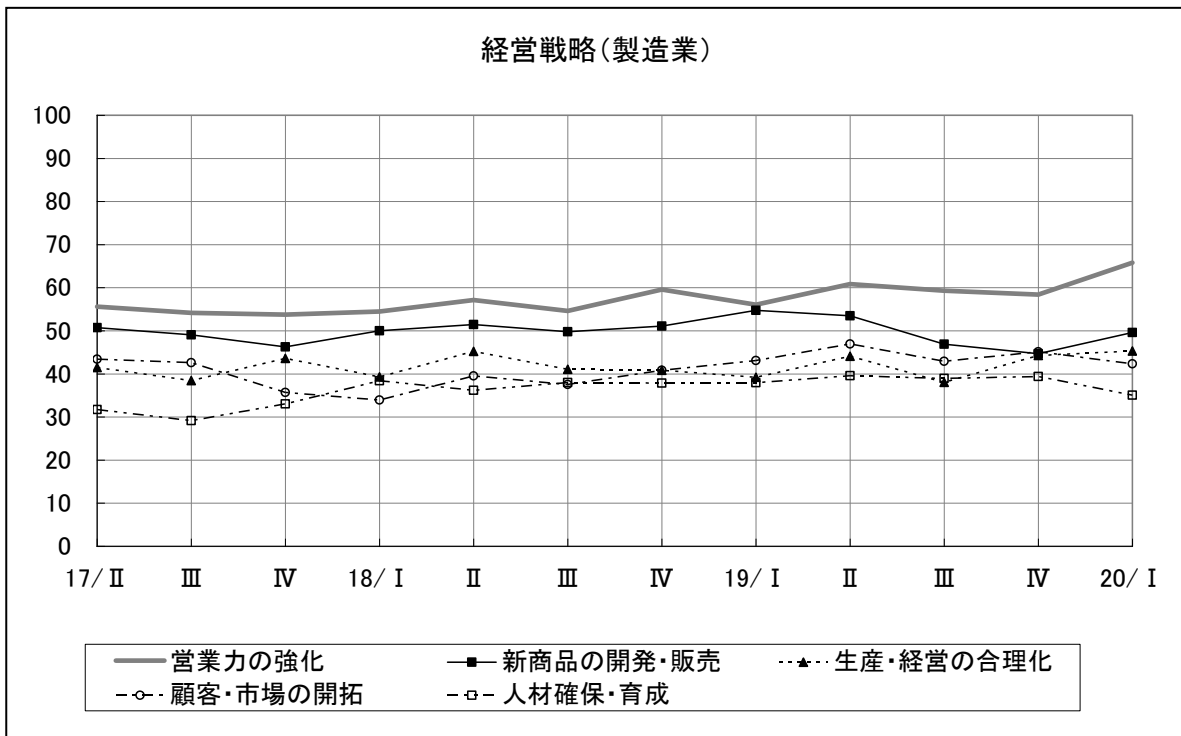


図 24. 当面の経営戦略・西陣

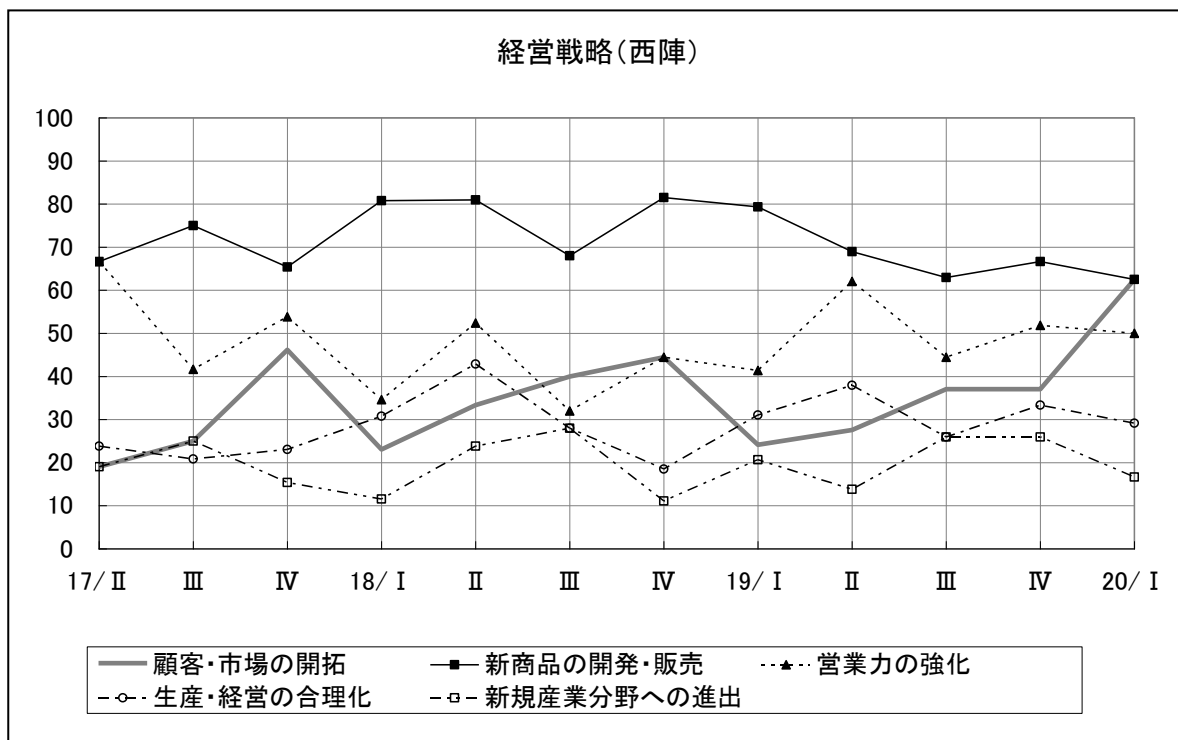


図 25. 当面の経営戦略・染色

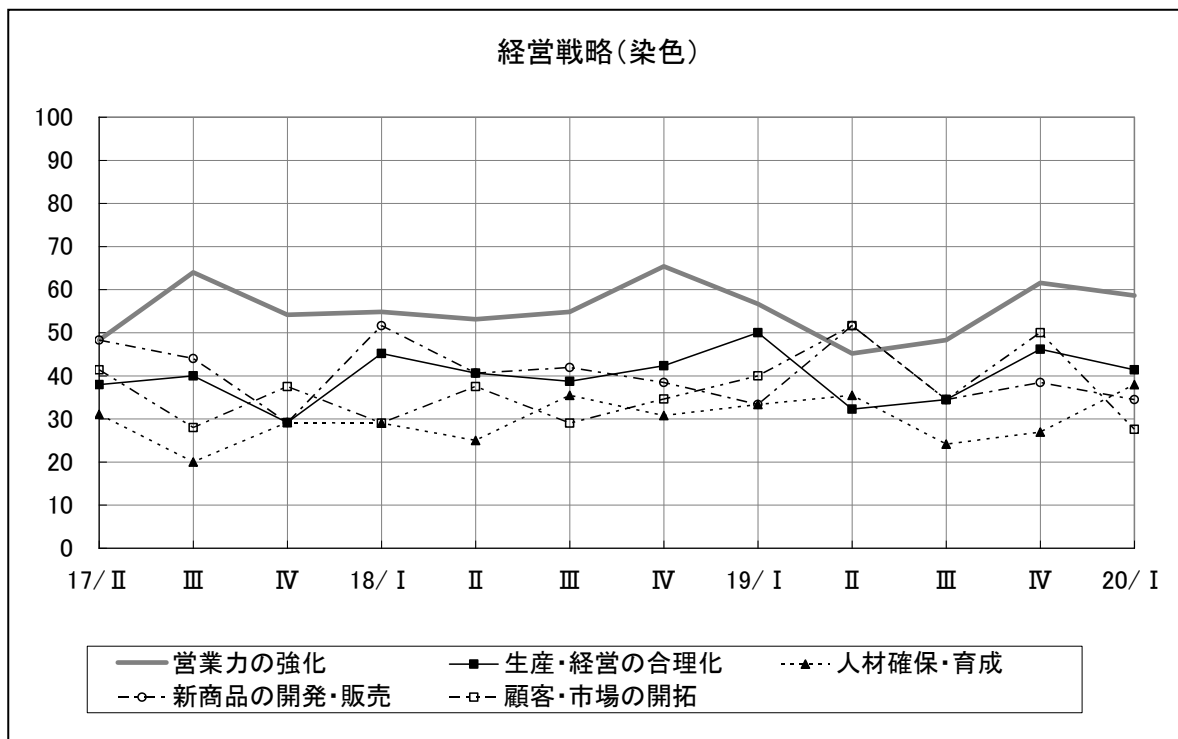


図 26. 当面の経営戦略・印刷

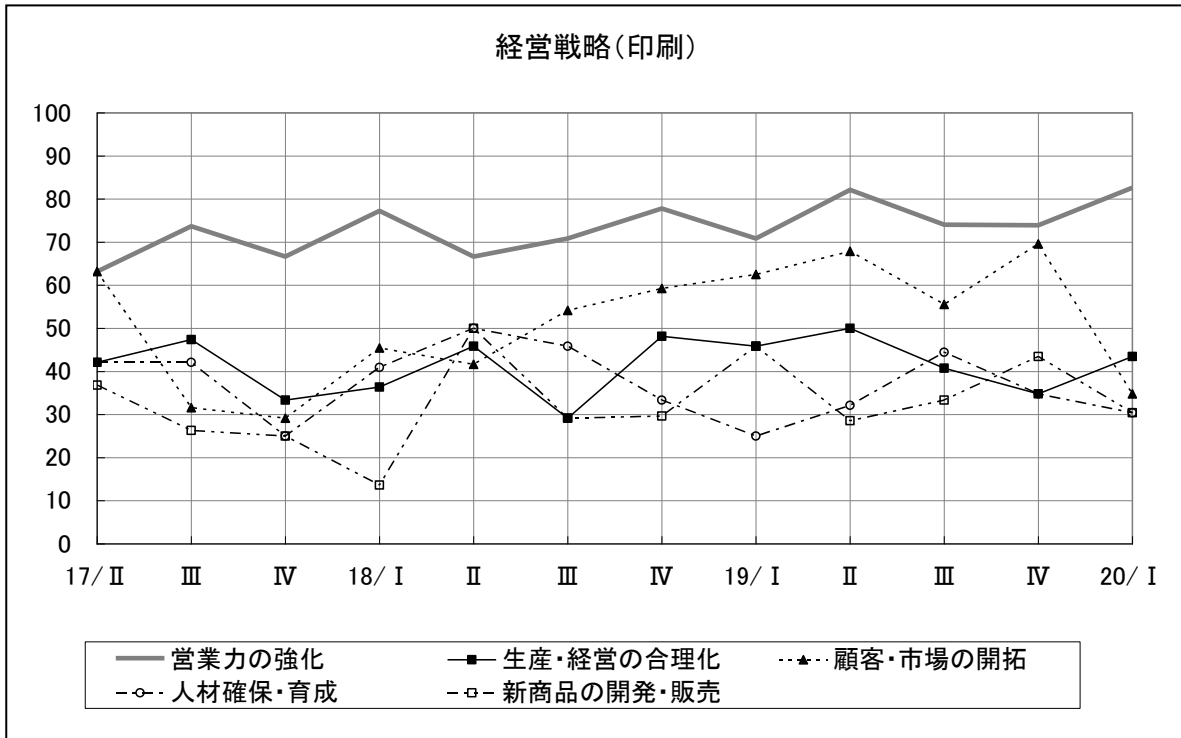


図 27. 当面の経営戦略・窯業

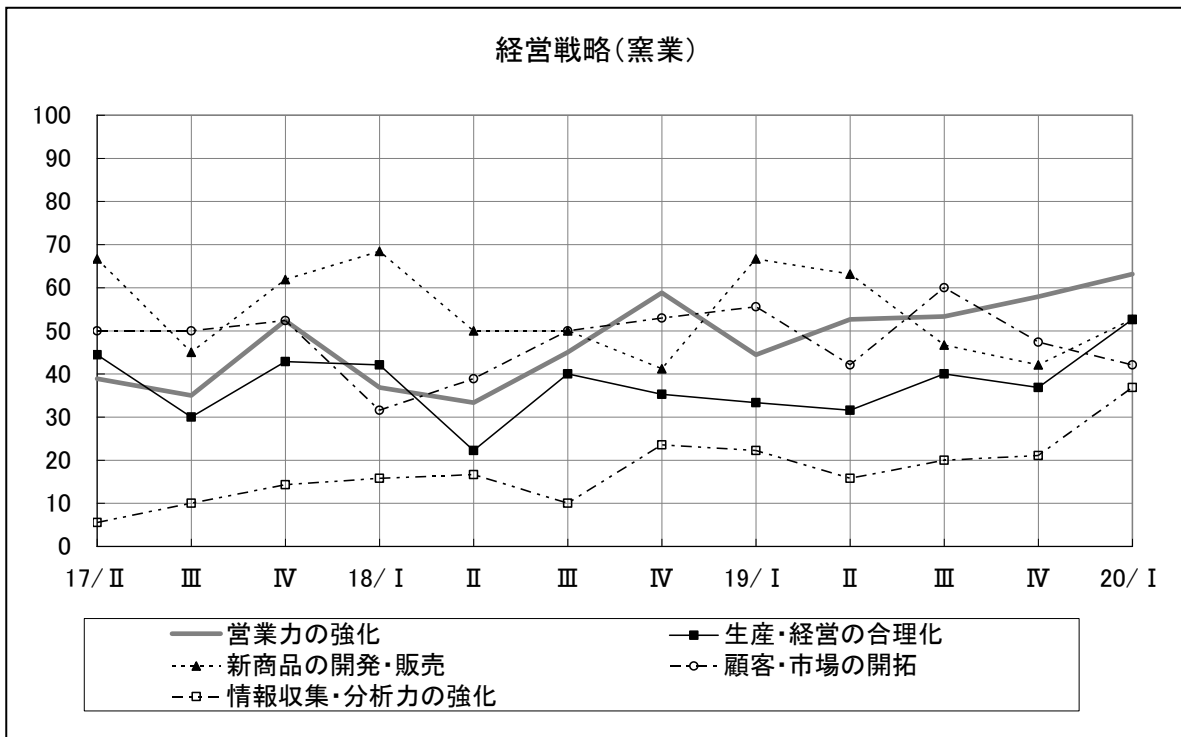




図 28. 当面の経営戦略・化学

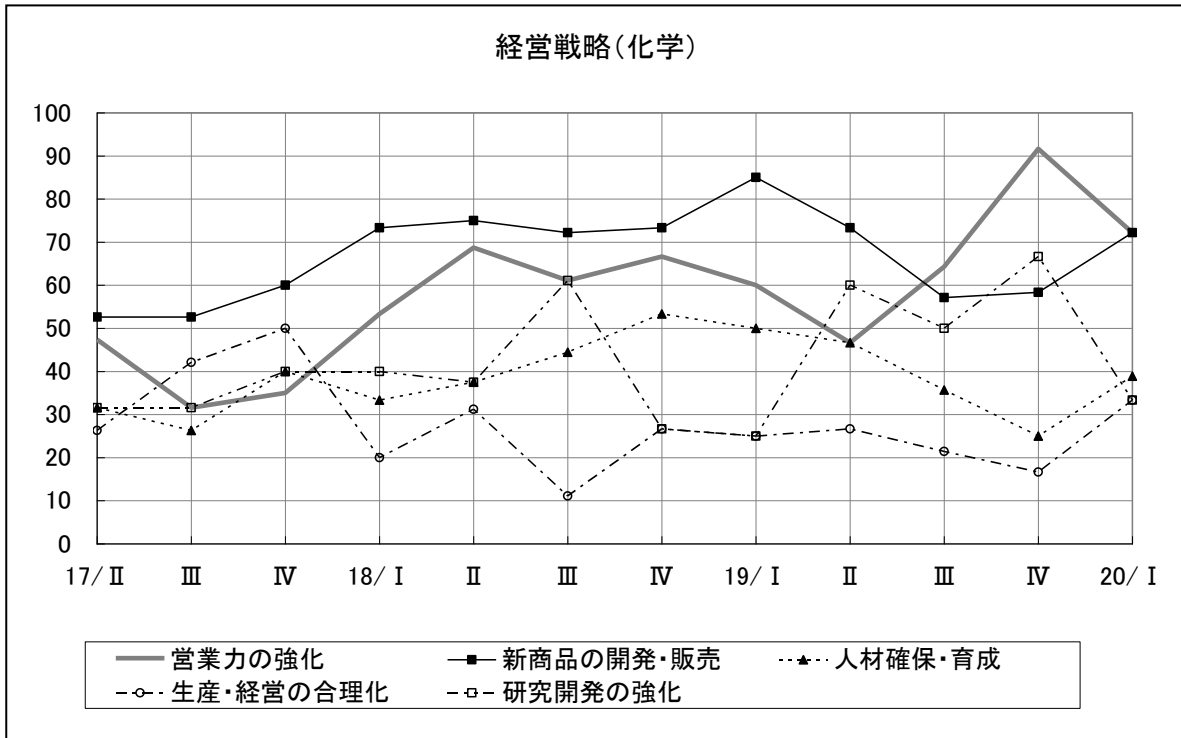


図 29. 当面の経営戦略・金属

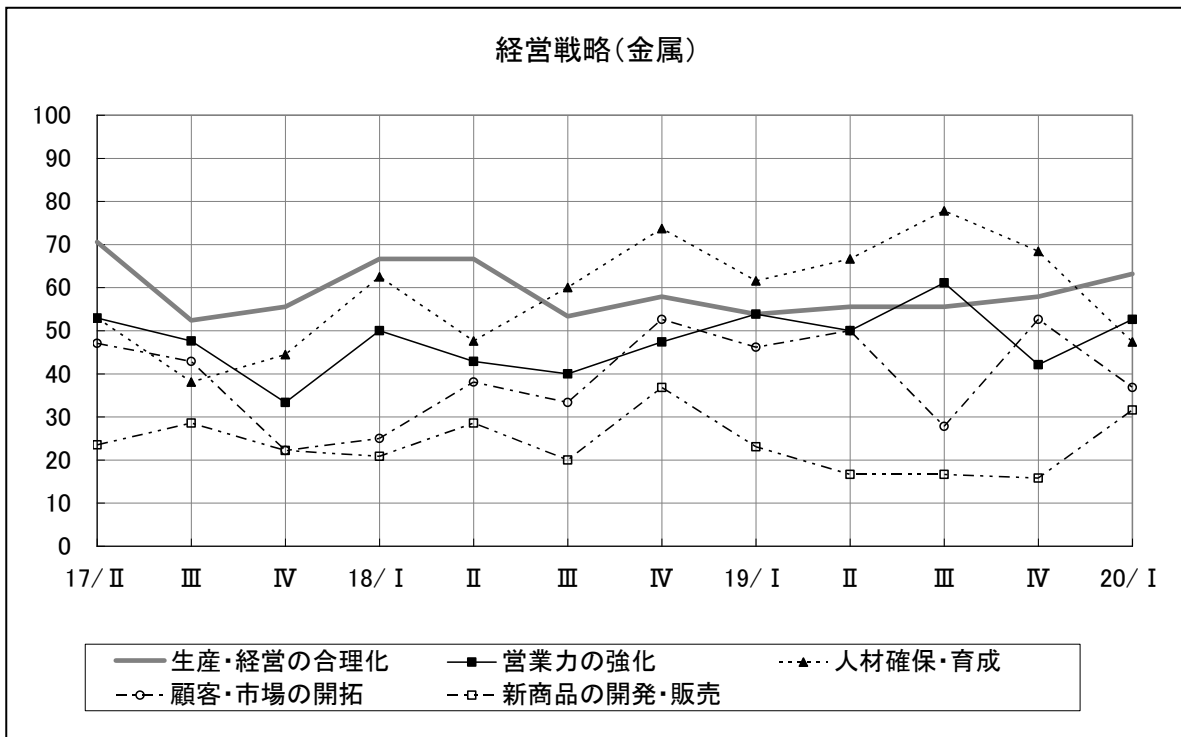


図 30. 当面の経営戦略・機械

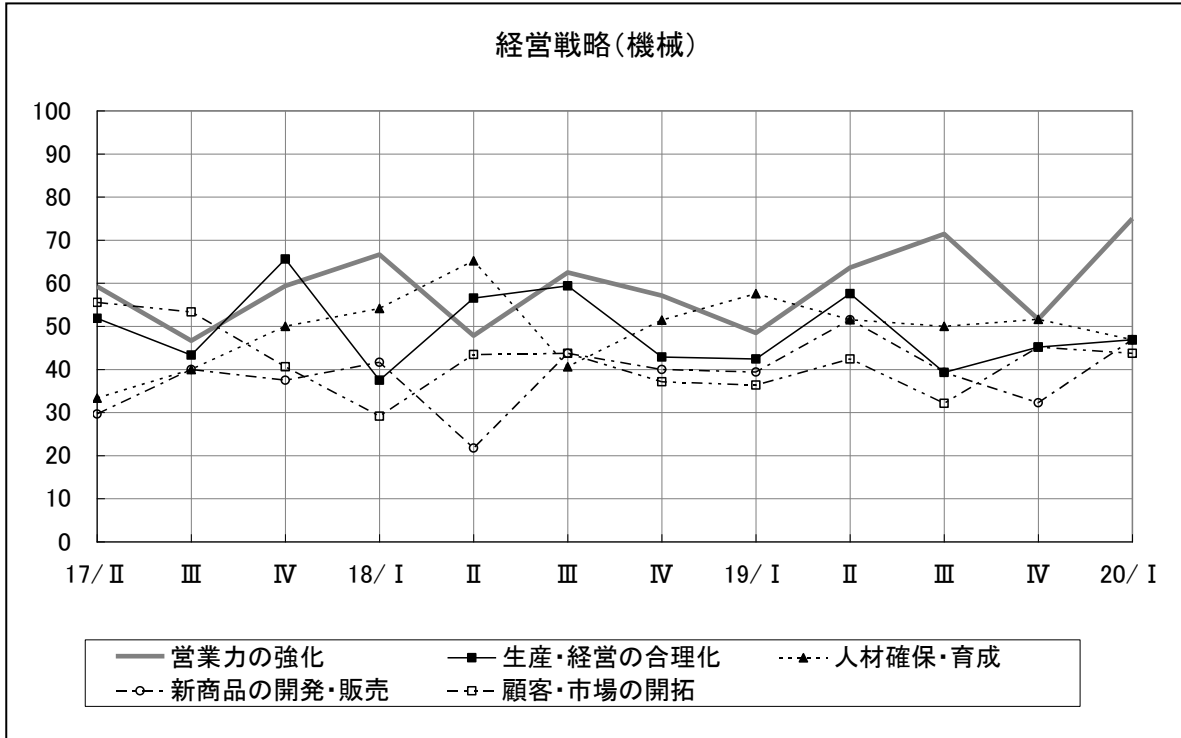


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

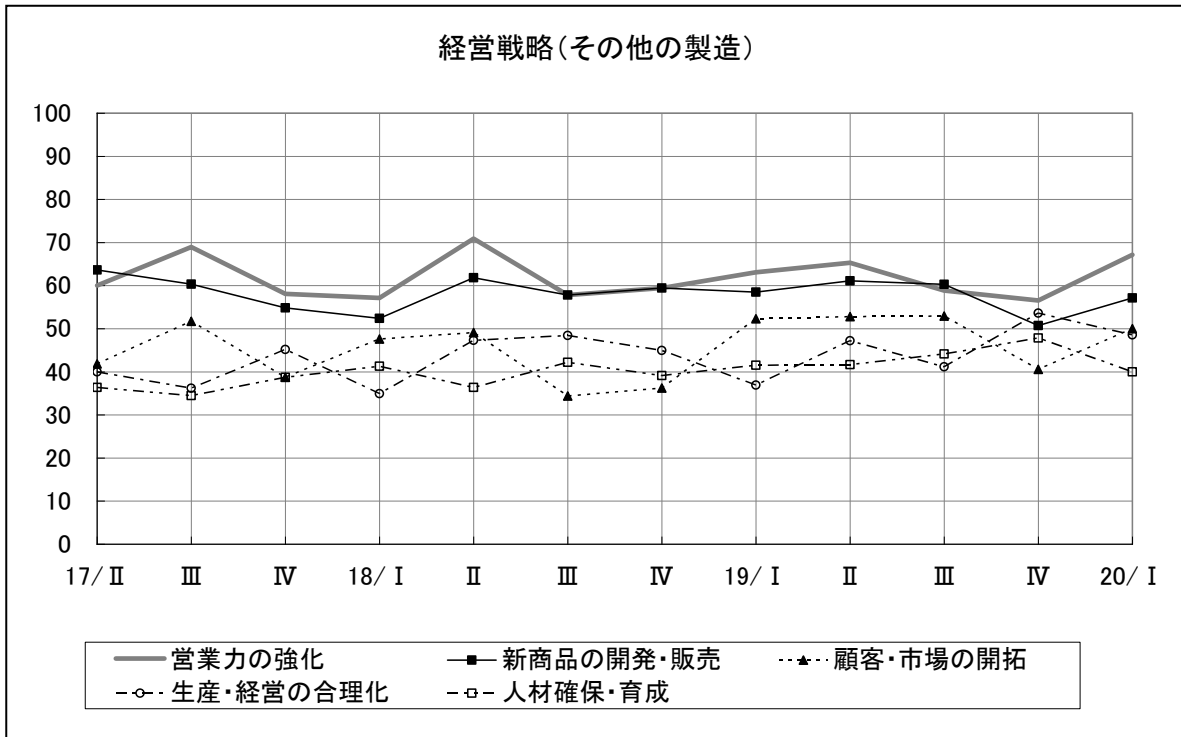


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

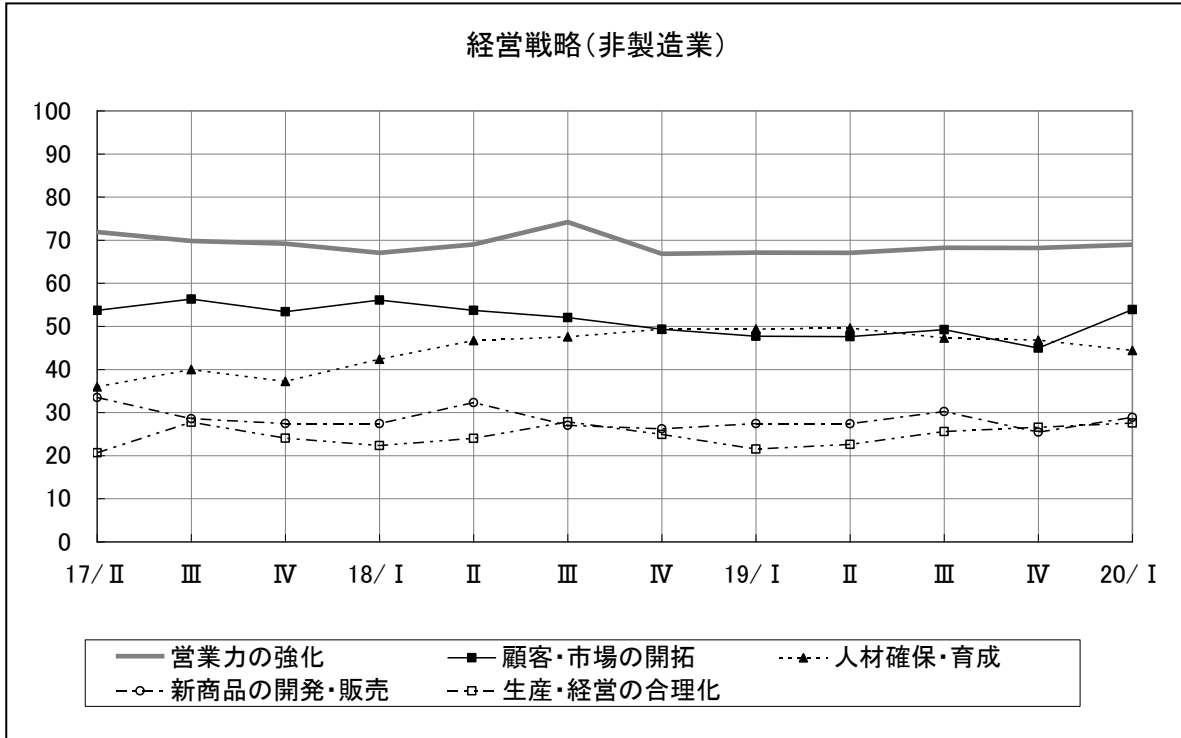


図 33. 当面の経営戦略・卸売

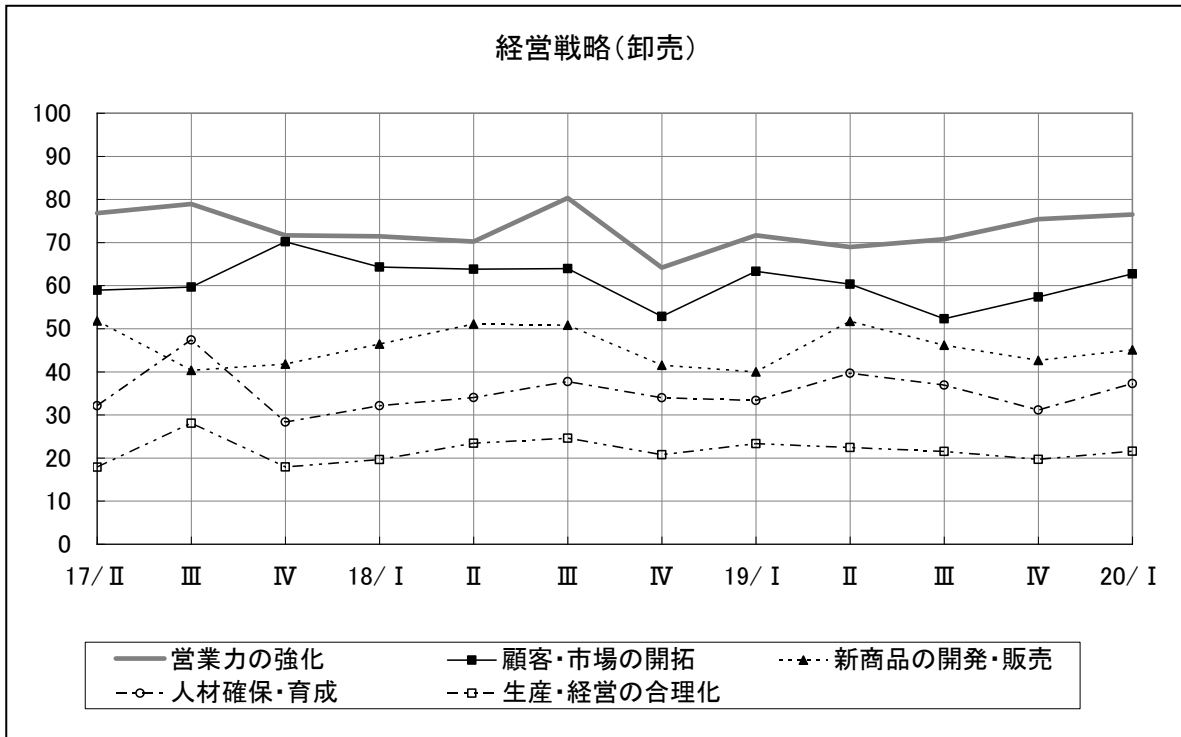


図 34. 当面の経営戦略・小売

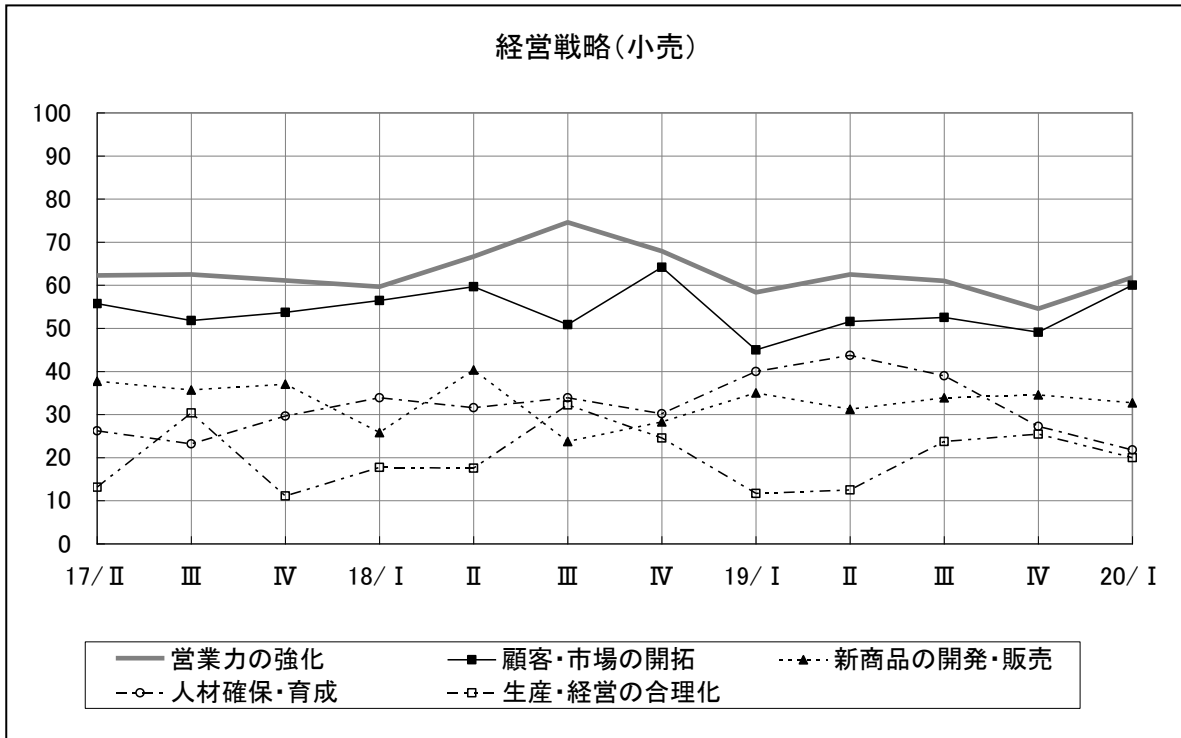


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

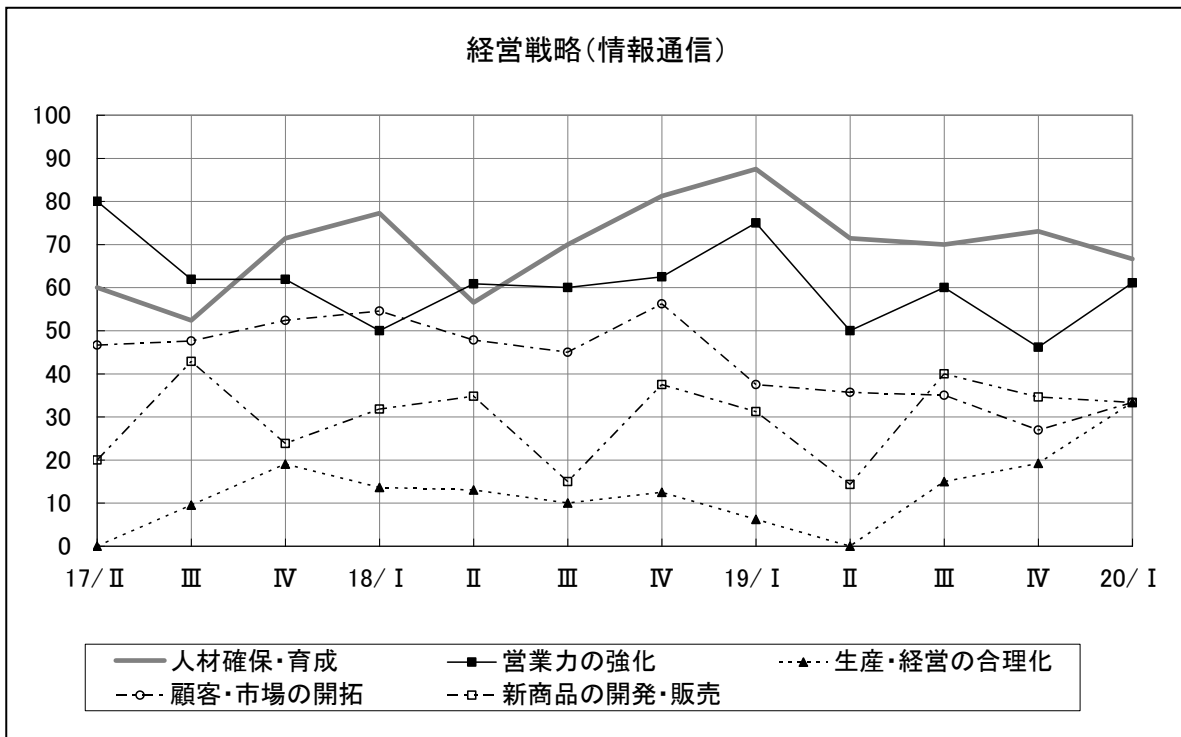


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

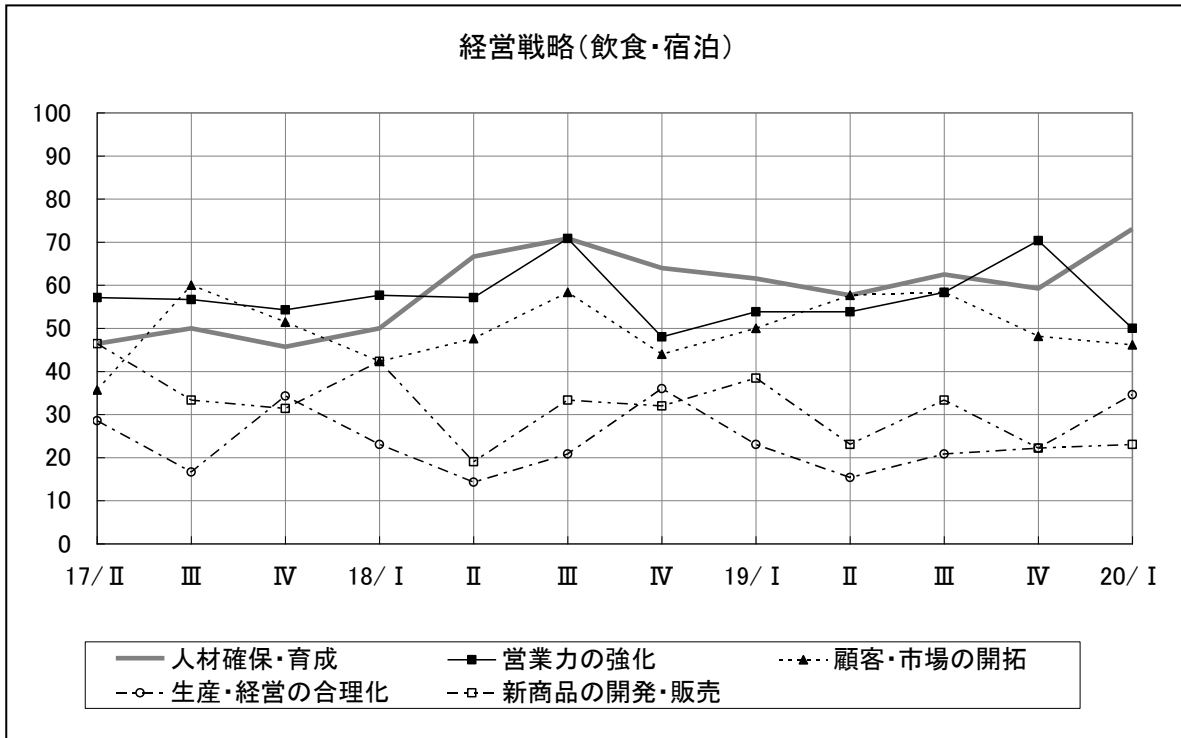


図 37. 当面の経営戦略・サービス

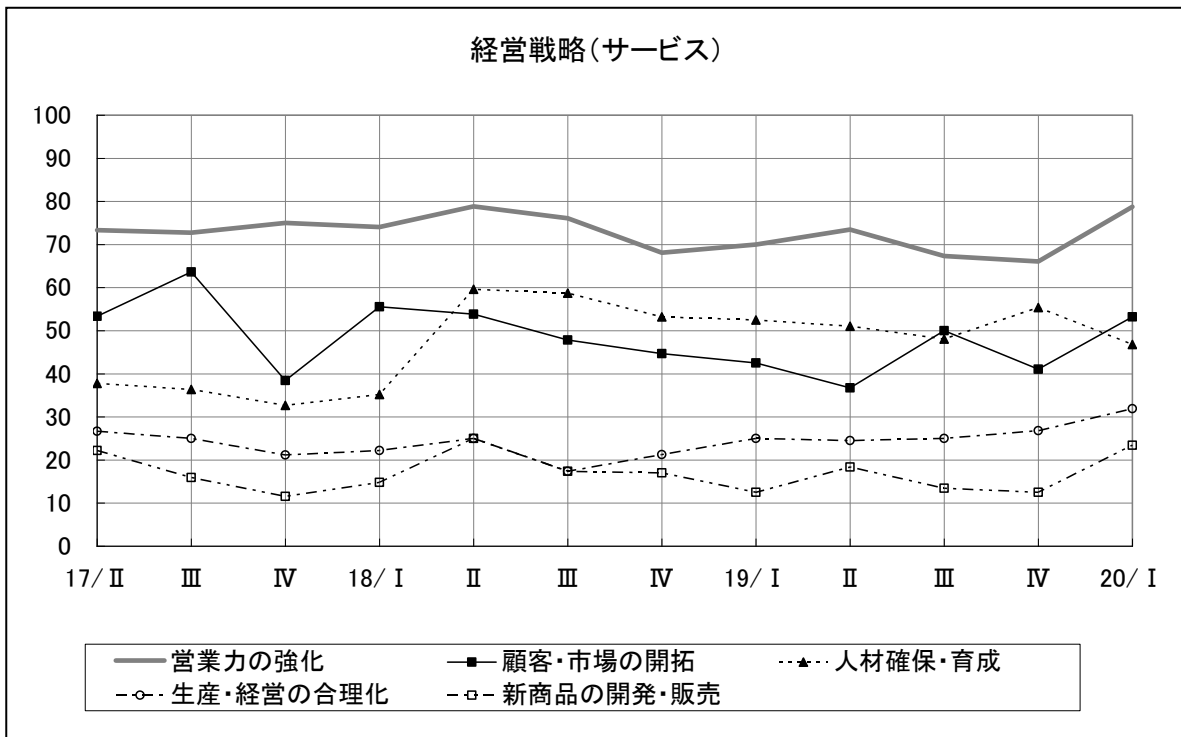


図 38. 当面の経営戦略・建設

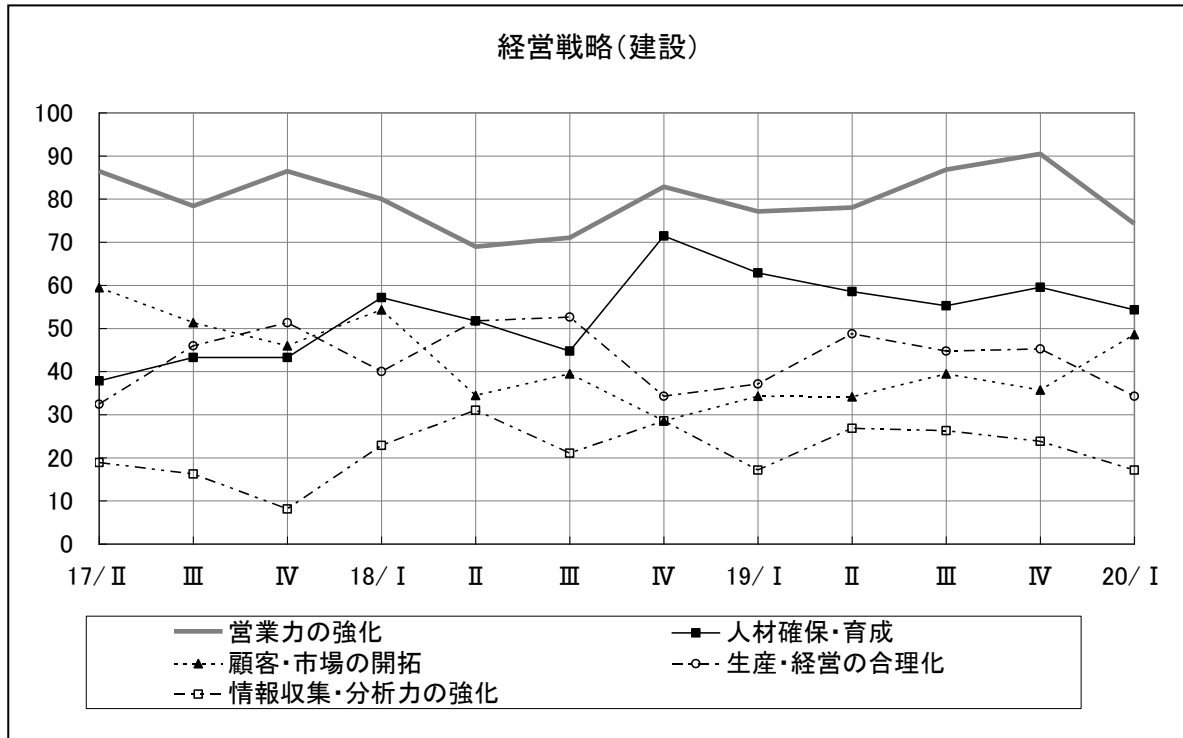


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	314 67.4%	170 36.5%	185 39.7%	56 12.0%	224 48.1%	183 39.3%	40 8.6%	76 16.3%	6 1.3%	466 100.0%	51
製造業	154 65.8%	106 45.3%	82 35.0%	31 13.2%	99 42.3%	116 49.6%	32 13.7%	38 16.2%	3 1.3%	234 100.0%	17
西陣	12 50.0%	7 29.2%	2 8.3%	4 16.7%	15 62.5%	15 62.5%	0 0.0%	4 16.7%	0 0.0%	24 100.0%	3
染色	17 58.6%	12 41.4%	11 37.9%	6 20.7%	8 27.6%	10 34.5%	1 3.4%	3 10.3%	2 6.9%	29 100.0%	1
印刷	19 82.6%	10 43.5%	7 30.4%	2 8.7%	8 34.8%	7 30.4%	0 0.0%	4 17.4%	0 0.0%	23 100.0%	1
窯業	12 63.2%	10 52.6%	3 15.8%	2 10.5%	8 42.1%	10 52.6%	5 26.3%	7 36.8%	0 0.0%	19 100.0%	3
化学	13 72.2%	6 33.3%	7 38.9%	3 16.7%	4 22.2%	13 72.2%	6 33.3%	2 11.1%	0 0.0%	18 100.0%	1
金属	10 52.6%	12 63.2%	9 47.4%	3 15.8%	7 36.8%	6 31.6%	4 21.1%	3 15.8%	1 5.3%	19 100.0%	3
機械	24 75.0%	15 46.9%	15 46.9%	3 9.4%	14 43.8%	15 46.9%	6 18.8%	2 6.3%	0 0.0%	32 100.0%	2
その他の製造	47 67.1%	34 48.6%	28 40.0%	8 11.4%	35 50.0%	40 57.1%	10 14.3%	13 18.6%	0 0.0%	70 100.0%	3
非製造業	160 69.0%	64 27.6%	103 44.4%	25 10.8%	125 53.9%	67 28.9%	8 3.4%	38 16.4%	3 1.3%	232 100.0%	34
卸売	39 76.5%	11 21.6%	19 37.3%	8 15.7%	32 62.7%	23 45.1%	4 7.8%	10 19.6%	0 0.0%	51 100.0%	6
小売	34 61.2%	11 20.0%	12 21.8%	5 9.1%	33 60.0%	18 32.7%	0 0.0%	7 12.7%	0 0.0%	55 100.0%	10
情報通信	11 61.1%	6 33.3%	12 66.7%	3 16.7%	6 33.3%	6 33.3%	3 16.7%	1 5.6%	0 0.0%	18 100.0%	4
飲食・宿泊	13 50.0%	9 34.6%	19 73.1%	1 3.8%	12 46.2%	6 23.1%	0 0.0%	3 11.5%	0 0.0%	26 100.0%	3
サービス	37 78.7%	15 31.9%	22 46.8%	6 12.8%	25 53.2%	11 23.4%	1 2.1%	11 23.4%	1 2.1%	47 100.0%	8
建設	26 74.3%	12 34.3%	19 54.3%	2 5.7%	17 48.6%	3 8.6%	0 0.0%	6 17.1%	2 5.7%	35 100.0%	3
観光関連	23 71.9%	12 37.5%	15 46.9%	6 18.8%	17 53.1%	15 46.9%	0 0.0%	6 18.8%	0 0.0%	32 100.0%	9

### (3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位5項目）のみの表示としている。

※「原材料価格上昇」については、18年Ⅳ期から集計を開始している。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

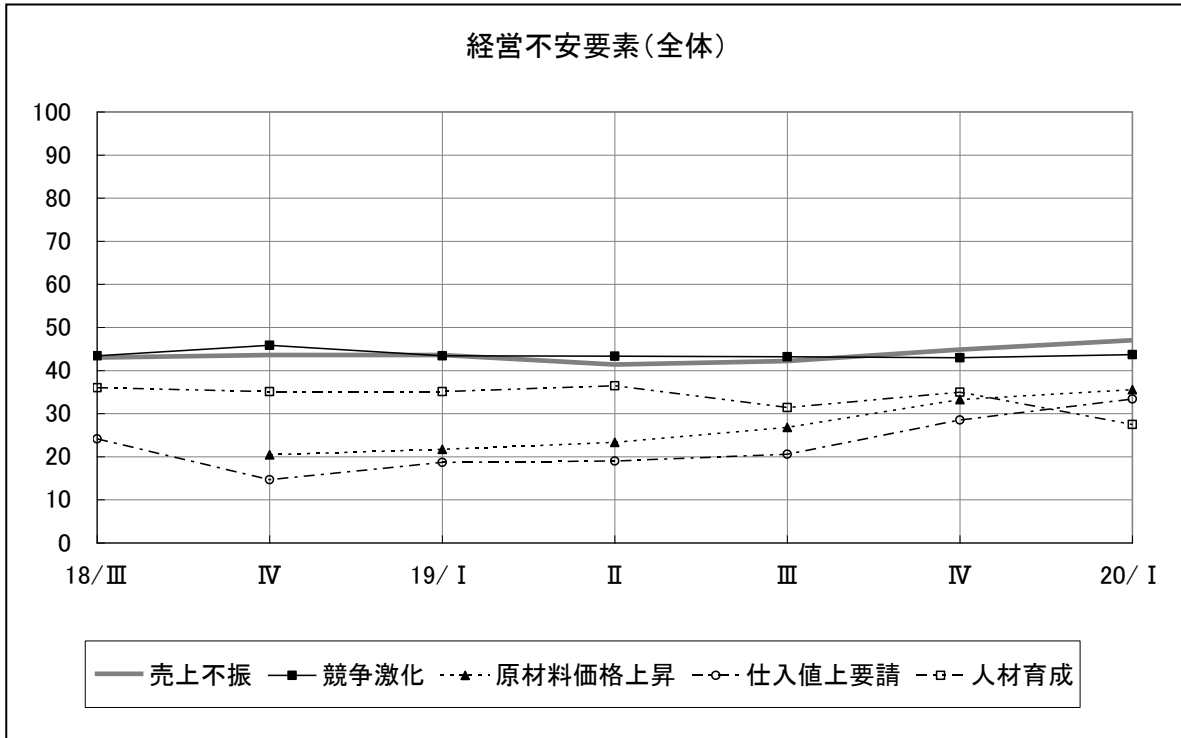


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

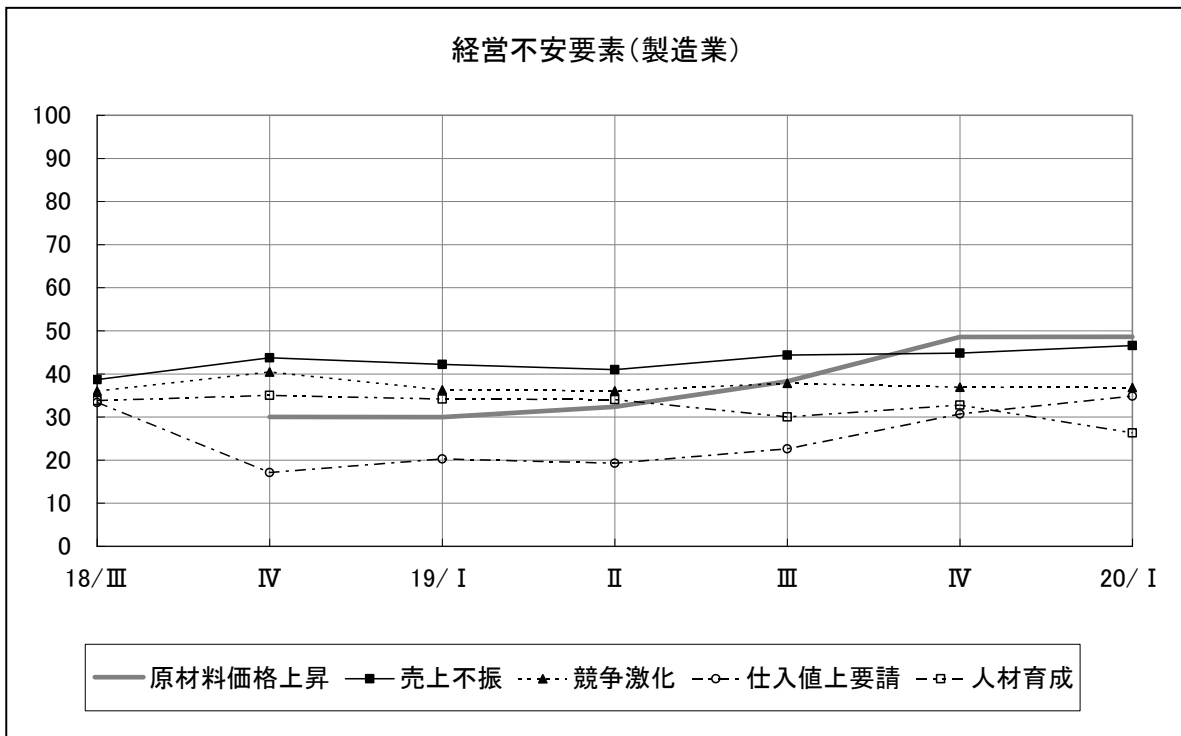


図 41. 経営上の不安要素・西陣

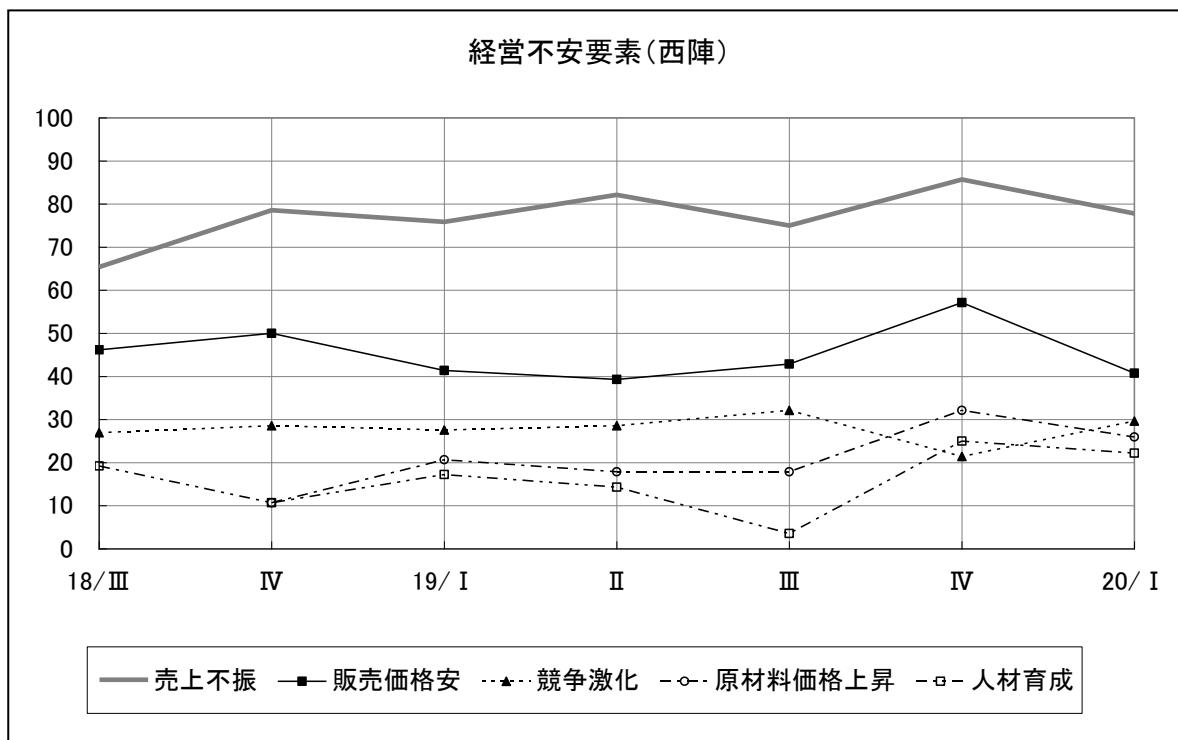


図 42. 経営上の不安要素・染色

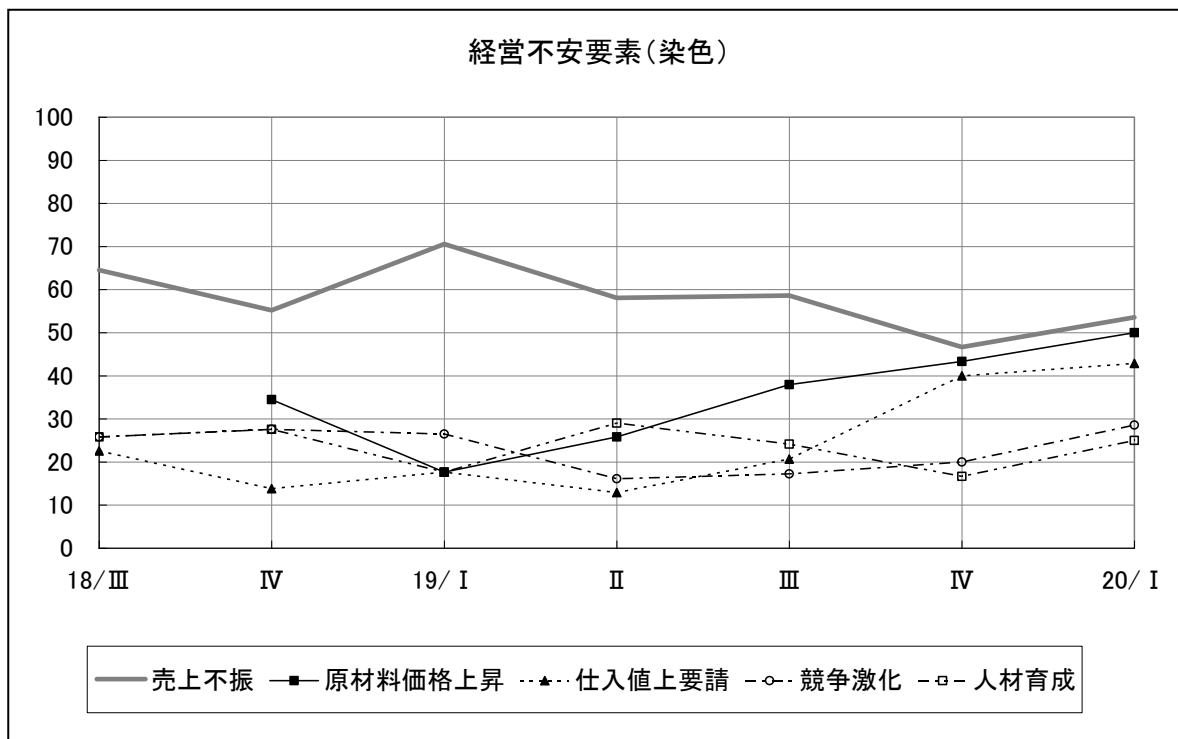




図 43. 経営上の不安要素・印刷

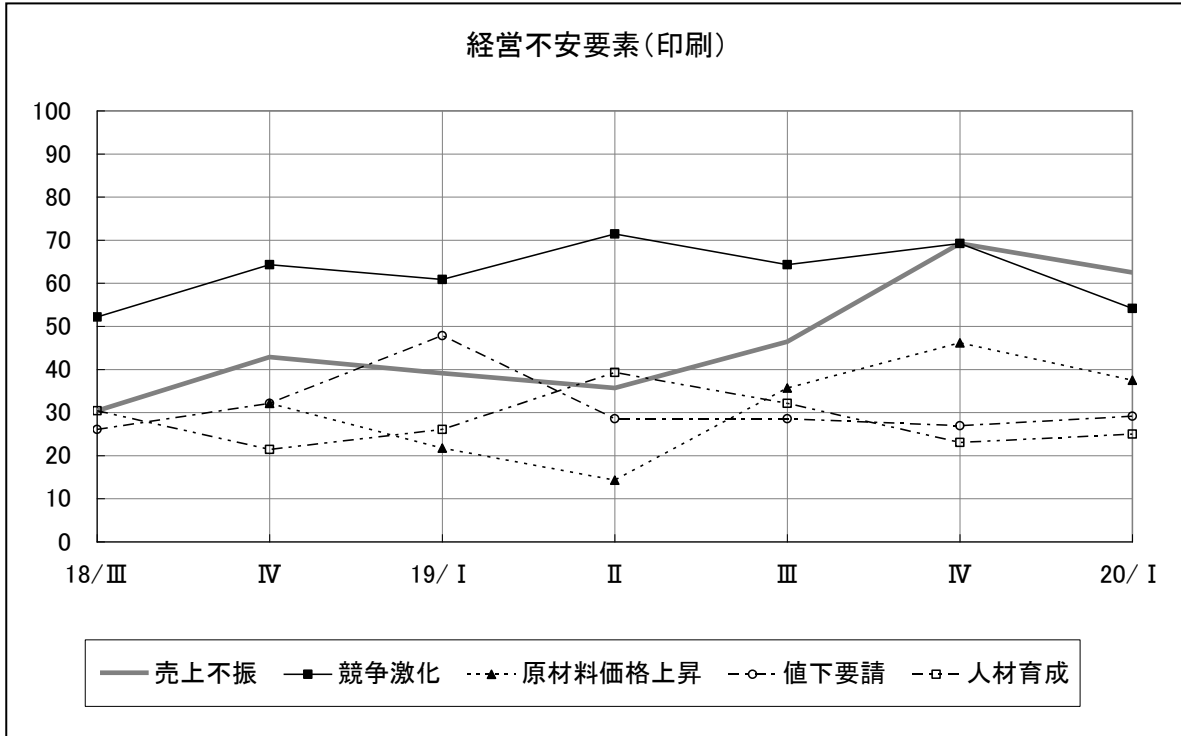


図 44. 経営上の不安要素・窯業

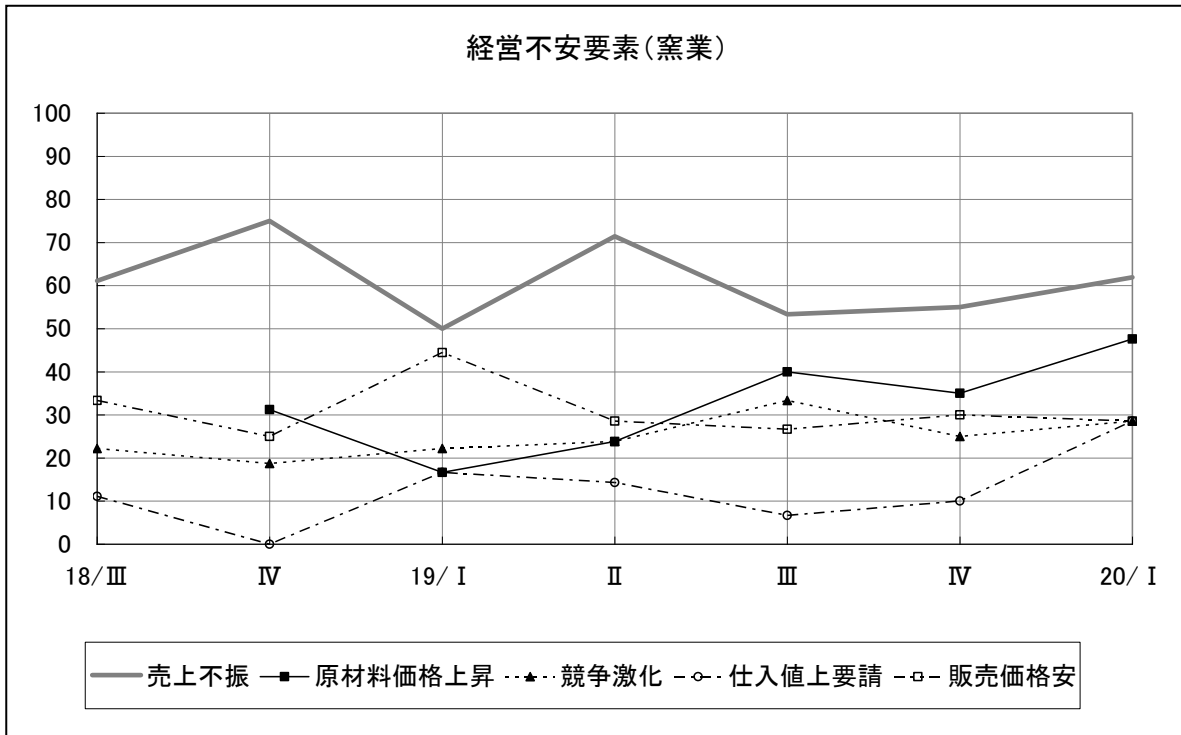


図 45. 経営上の不安要素・化学

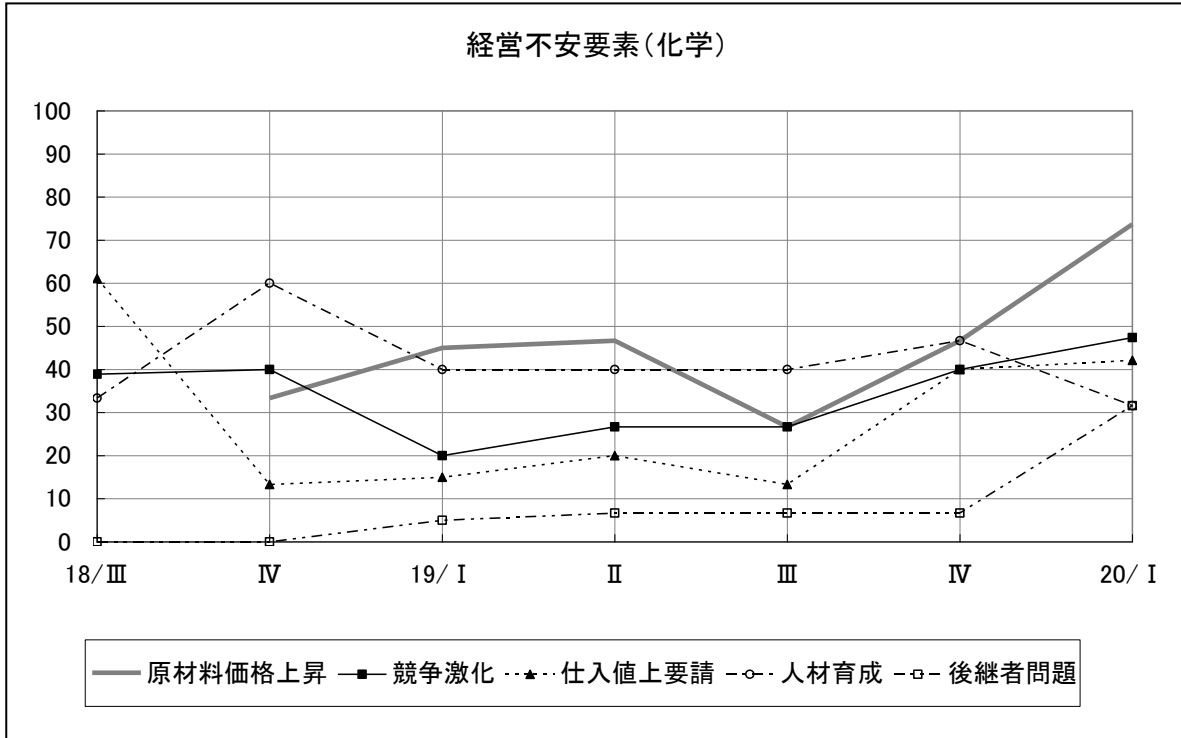


図 46. 経営上の不安要素・金属

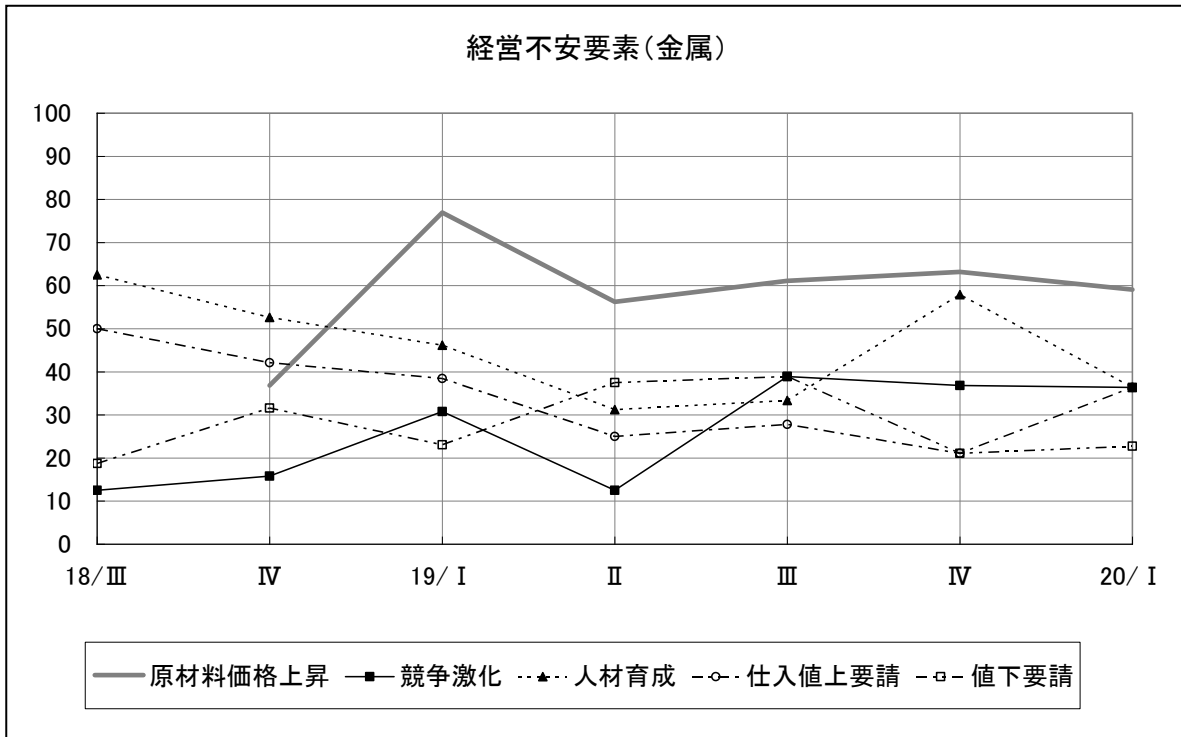


図 47. 経営上の不安要素・機械

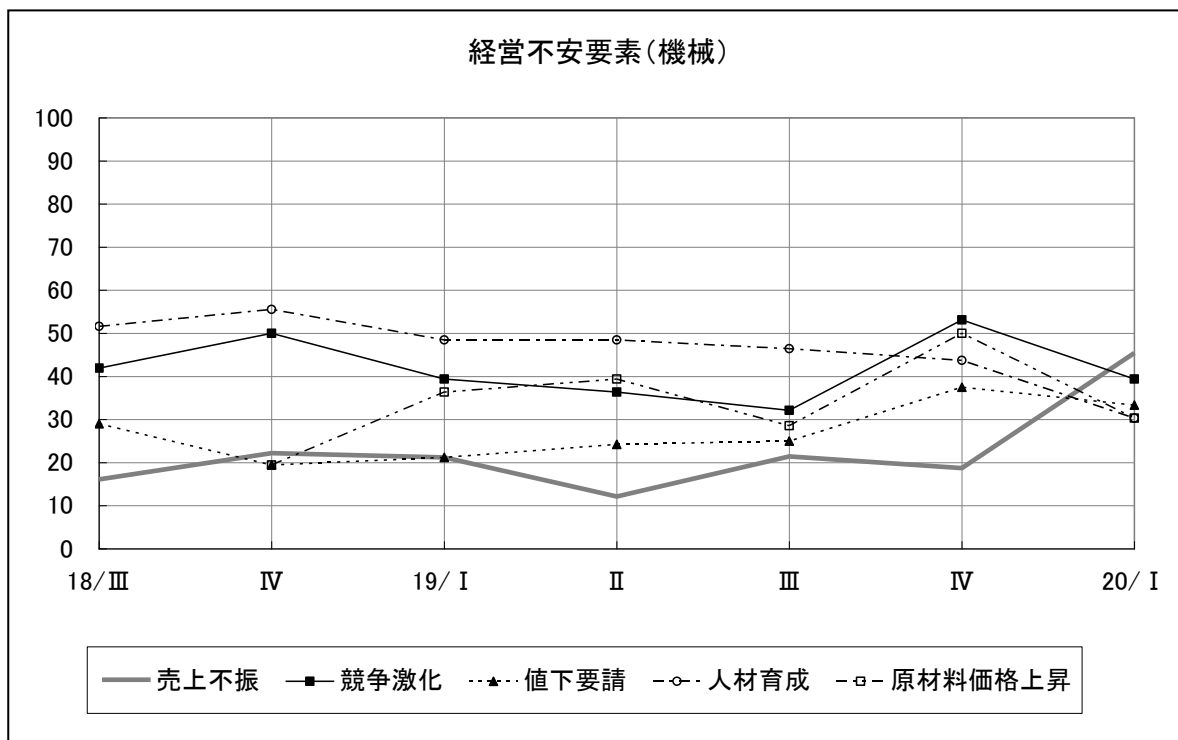


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

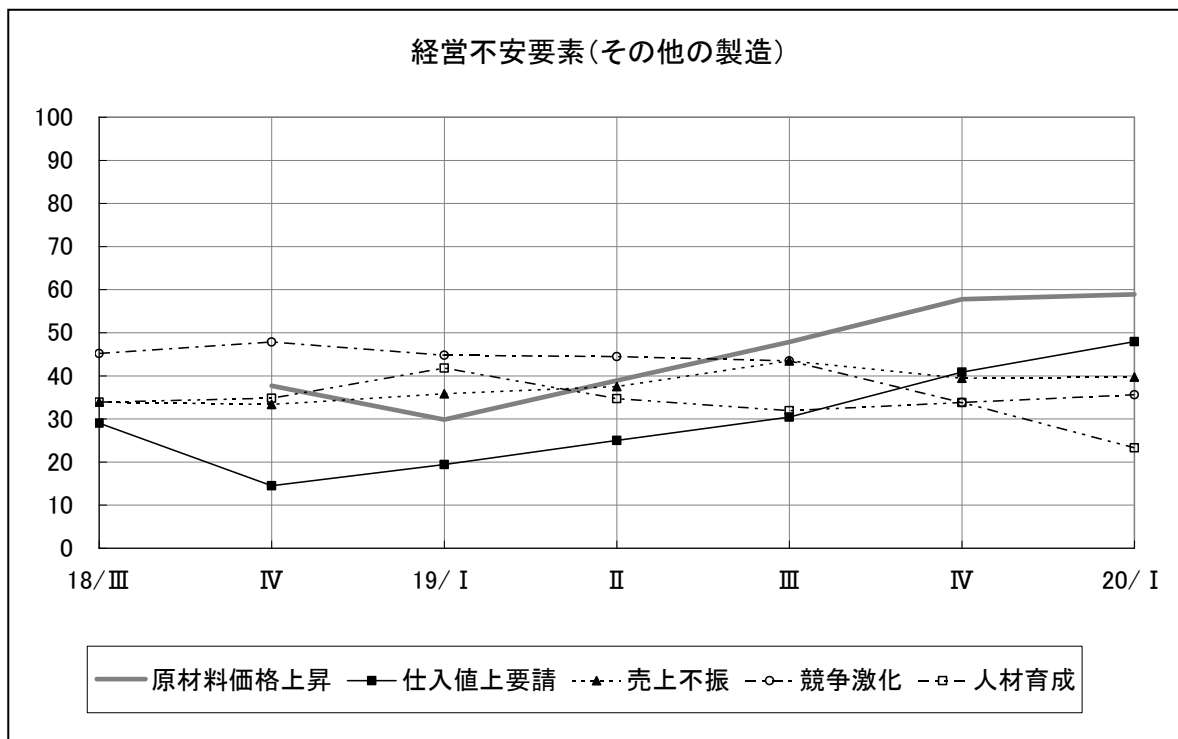


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

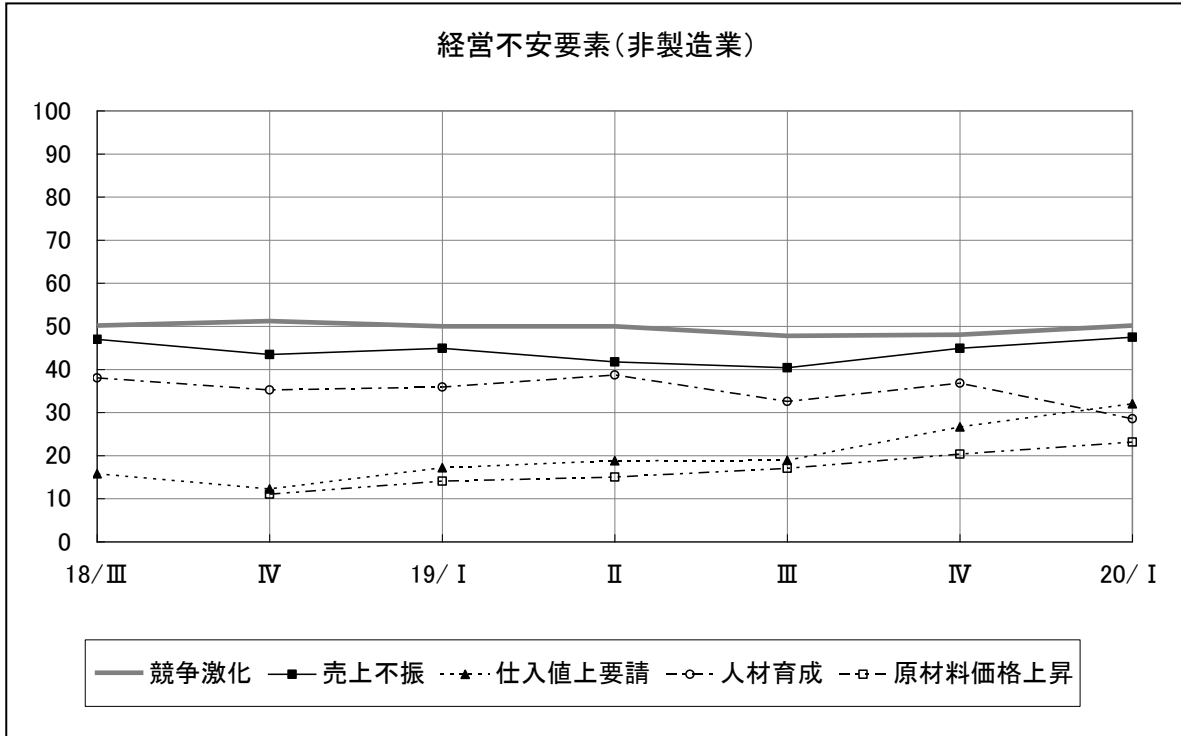


図 50. 経営上の不安要素・卸売

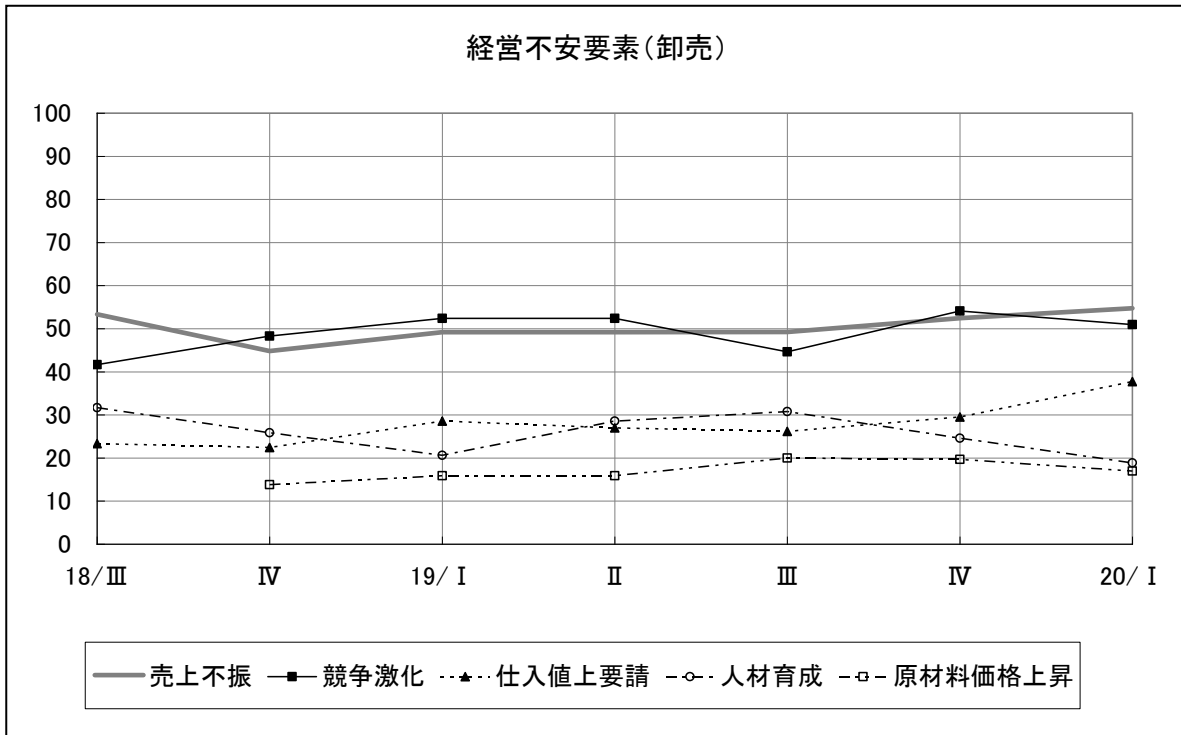


図 51. 経営上の不安要素・小売

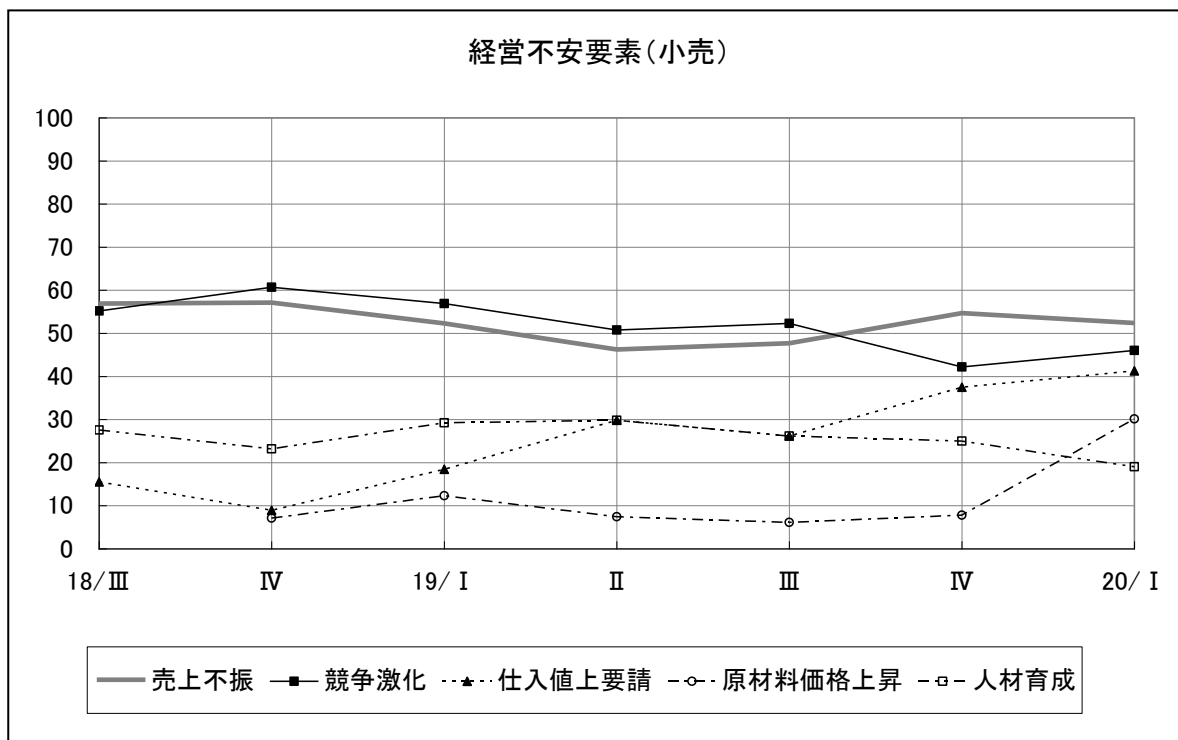


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

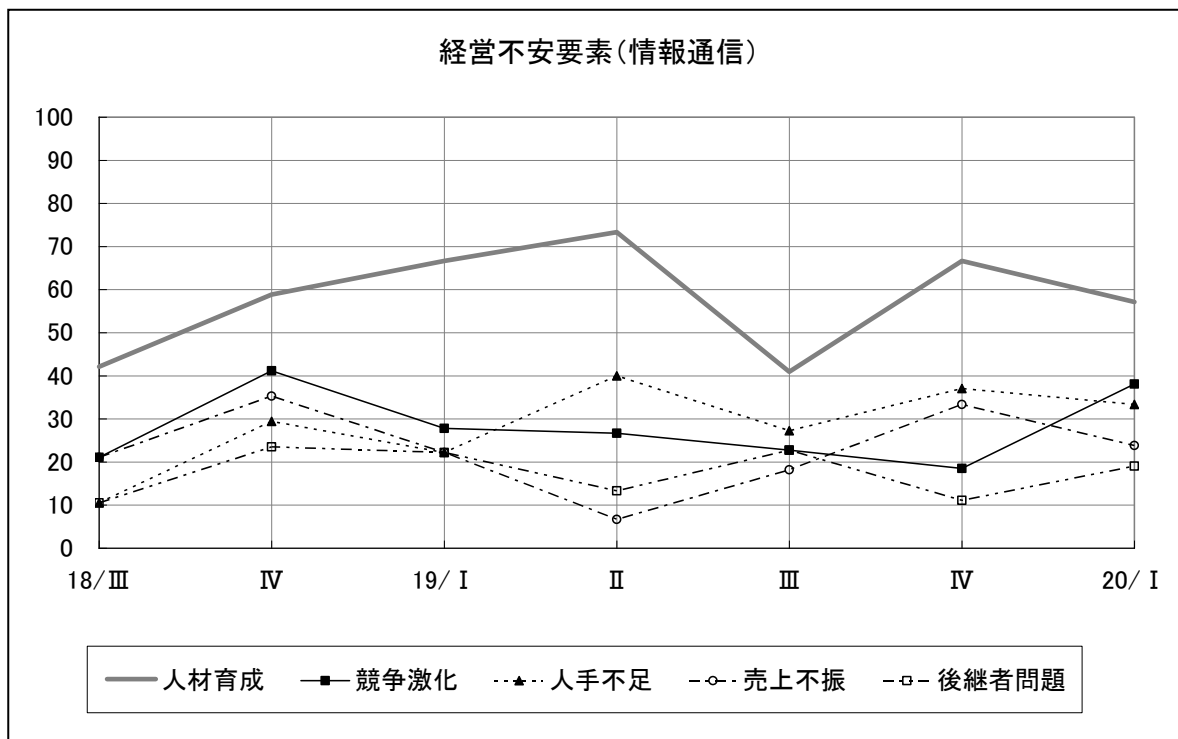


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

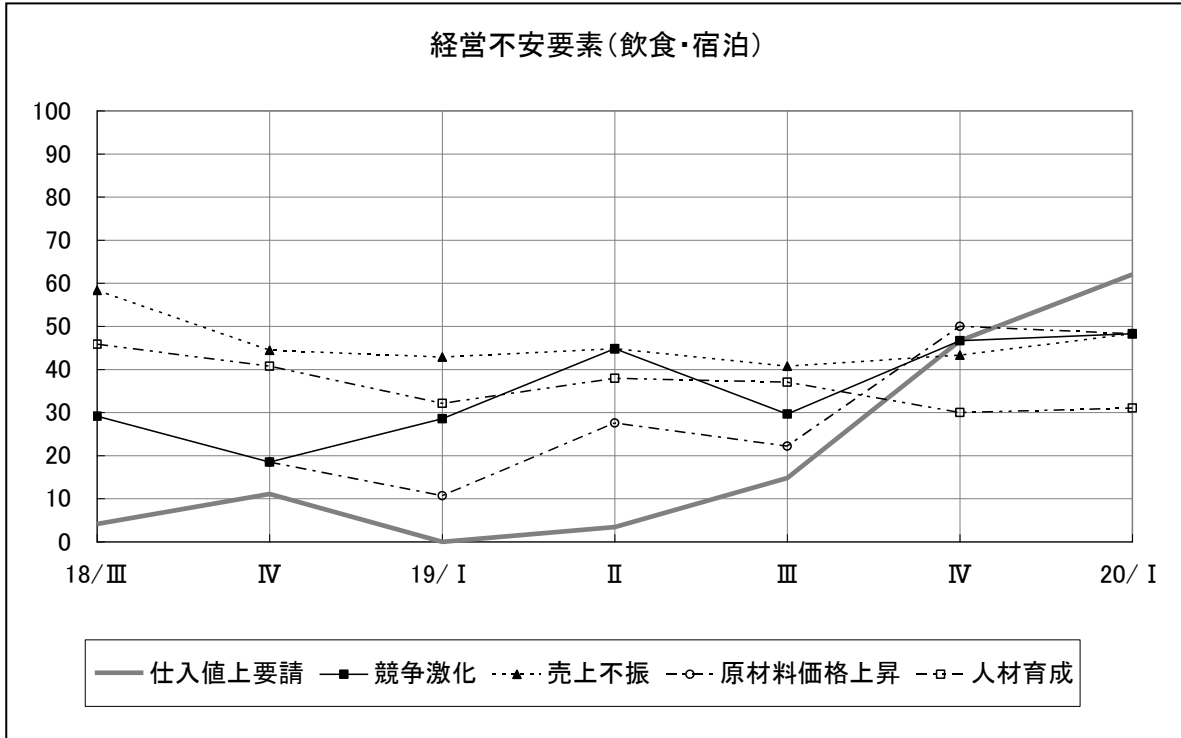


図 54. 経営上の不安要素・サービス

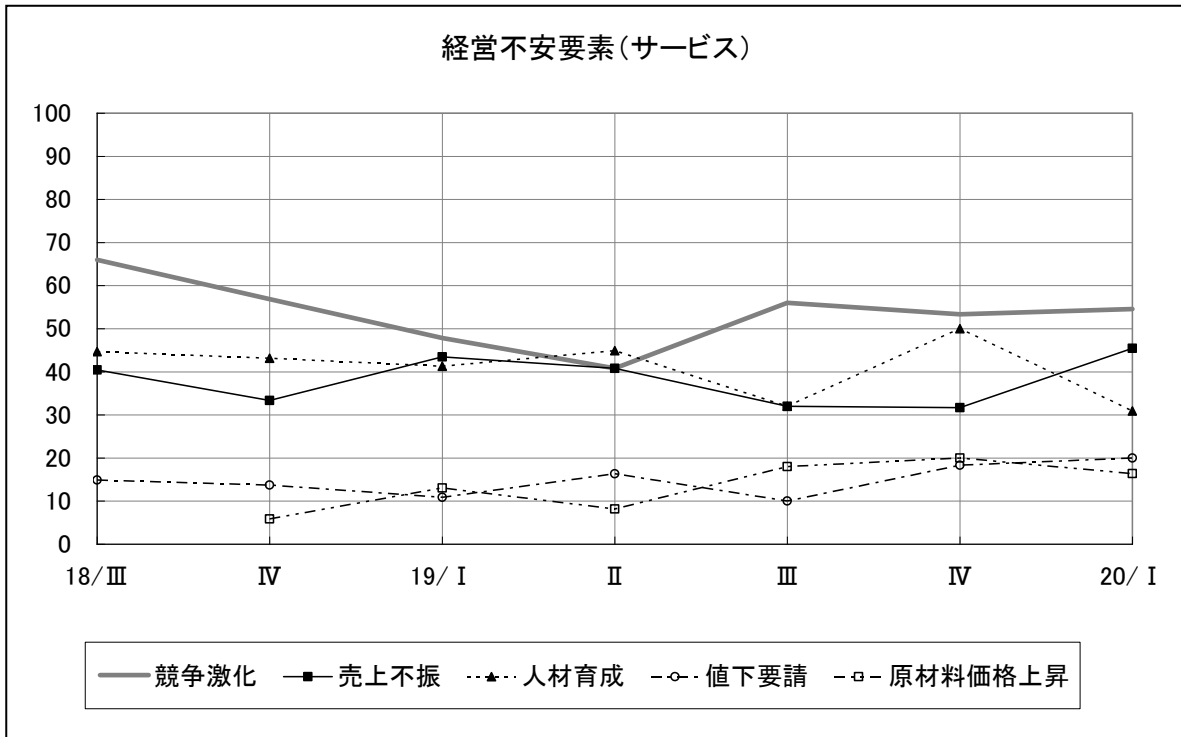


図 55. 経営上の不安要素・建設

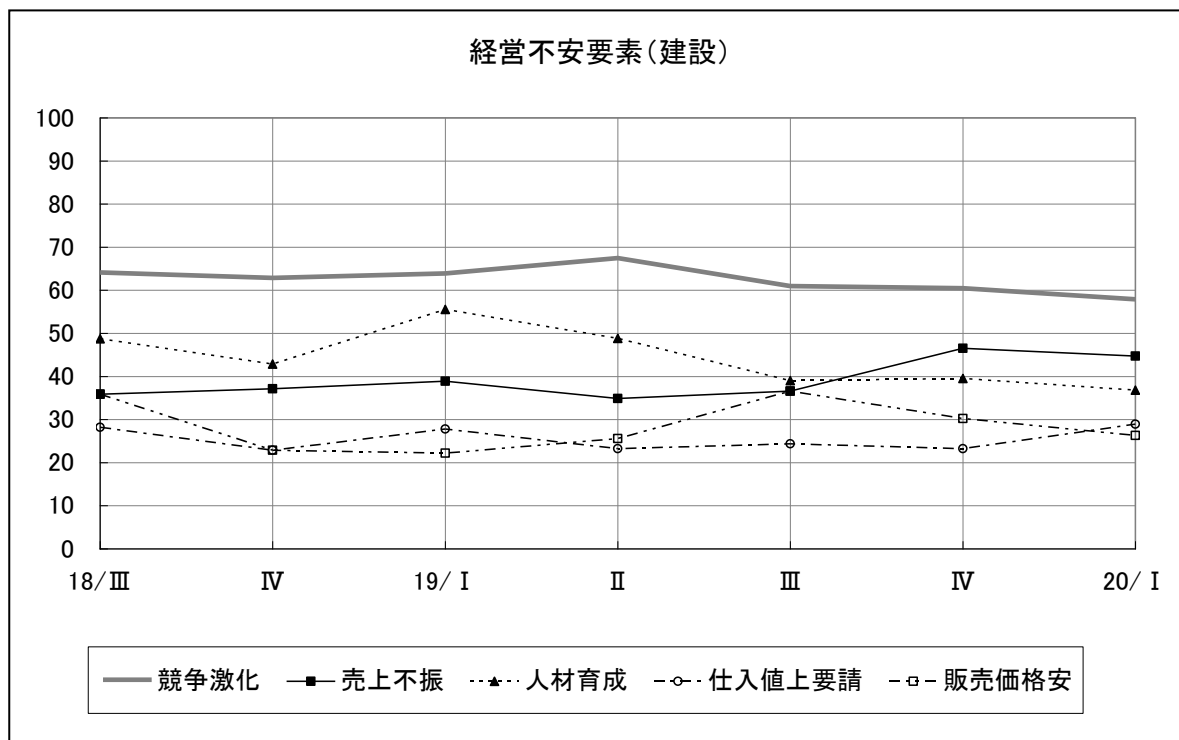


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	221 43.7%	238 47.0%	139 27.5%	80 15.8%	169 33.4%	180 35.6%	38 7.5%	93 18.4%
製造業	91 36.8%	115 46.6%	65 26.3%	49 19.8%	86 34.8%	120 48.6%	16 6.5%	49 19.8%
西陣	8 29.6%	21 77.8%	6 22.2%	3 11.1%	6 22.2%	7 25.9%	1 3.7%	11 40.7%
染色	8 28.6%	15 53.6%	7 25.0%	2 7.1%	12 42.9%	14 50.0%	1 3.6%	7 25.0%
印刷	13 54.2%	15 62.5%	6 25.0%	7 29.2%	4 16.7%	9 37.5%	2 8.3%	6 25.0%
窯業	6 28.6%	13 61.9%	5 23.8%	5 23.8%	6 28.6%	10 47.6%	3 14.3%	6 28.6%
化学	9 47.4%	3 15.8%	6 31.6%	2 10.5%	8 42.1%	14 73.7%	1 5.3%	2 10.5%
金属	8 36.4%	4 18.2%	8 36.4%	5 22.7%	8 36.4%	13 59.1%	1 4.5%	4 18.2%
機械	13 39.4%	15 45.5%	10 30.3%	11 33.3%	7 21.2%	10 30.3%	2 6.1%	7 21.2%
その他の製造	26 35.6%	29 39.7%	17 23.3%	14 19.2%	35 47.9%	43 58.9%	5 6.8%	6 8.2%
非製造業	130 50.2%	123 47.5%	74 28.6%	31 12.0%	83 32.0%	60 23.2%	22 8.5%	44 17.0%
卸売	27 50.9%	29 54.7%	10 18.9%	7 13.2%	20 37.7%	9 17.0%	6 11.3%	9 17.0%
小売	29 46.0%	33 52.4%	12 19.0%	1 1.6%	26 41.3%	19 30.2%	5 7.9%	11 17.5%
情報通信	8 38.1%	5 23.8%	12 57.1%	2 9.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 4.8%	3 14.3%
飲食・宿泊	14 48.3%	14 48.3%	9 31.0%	1 3.4%	18 62.1%	14 48.3%	1 3.4%	4 13.8%
サービス	30 54.5%	25 45.5%	17 30.9%	11 20.0%	8 14.5%	9 16.4%	6 10.9%	7 12.7%
建設	22 57.9%	17 44.7%	14 36.8%	9 23.7%	11 28.9%	9 23.7%	3 7.9%	10 26.3%
観光関連	17 41.5%	15 36.6%	13 31.7%	2 4.9%	18 43.9%	17 41.5%	4 9.8%	6 14.6%

	技術力不足	後継者問題	人手不足	経費増加	その他	有効回答	無回答
全業種	38 7.5%	58 11.5%	53 10.5%	59 11.7%	18 3.6%	506 100.0%	11
製造業	26 10.5%	30 12.1%	18 7.3%	26 10.5%	9 3.6%	247 100.0%	4
西陣	1 3.7%	3 11.1%	1 3.7%	0 0.0%	0 0.0%	27 100.0%	0
染色	1 3.6%	4 14.3%	1 3.6%	3 10.7%	1 3.6%	28 100.0%	2
印刷	4 16.7%	1 4.2%	0 0.0%	2 8.3%	0 0.0%	24 100.0%	0
窯業	3 14.3%	3 14.3%	1 4.8%	2 9.5%	2 9.5%	21 100.0%	1
化学	4 21.1%	6 31.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	19 100.0%	0
金属	1 4.5%	3 13.6%	1 4.5%	0 0.0%	1 4.5%	22 100.0%	0
機械	6 18.2%	4 12.1%	6 18.2%	4 12.1%	1 3.0%	33 100.0%	1
その他の製造	6 8.2%	6 8.2%	8 11.0%	15 20.5%	4 5.5%	73 100.0%	0
非製造業	12 4.6%	28 10.8%	35 13.5%	33 12.7%	9 3.5%	259 100.0%	7
卸売	0 0.0%	4 7.5%	1 1.9%	6 11.3%	2 3.8%	53 100.0%	4
小売	1 1.6%	11 17.5%	4 6.3%	3 4.8%	3 4.8%	63 100.0%	2
情報通信	3 14.3%	4 19.0%	7 33.3%	3 14.3%	0 0.0%	21 100.0%	1
飲食・宿泊	0 0.0%	0 0.0%	8 27.6%	8 27.6%	0 0.0%	29 100.0%	0
サービス	4 7.3%	7 12.7%	8 14.5%	8 14.5%	3 5.5%	55 100.0%	0
建設	4 10.5%	2 5.3%	7 18.4%	5 13.2%	1 2.6%	38 100.0%	0
観光関連	0 0.0%	2 4.9%	7 17.1%	10 24.4%	2 4.9%	41 100.0%	0



参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	14 ( 2.7 )
明治	21 ( 4.1 )
大正	14 ( 2.7 )
昭和19年以前	31 ( 6.0 )
20～39年	171 ( 33.1 )
40～49年	94 ( 18.2 )
昭和50年以降	82 ( 15.9 )
平成	69 ( 13.3 )
無回答	4 ( 0.8 )
不明	17 ( 3.3 )
合計	517 ( 100.0 )

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	431 ( 83.4 )
個人	20 ( 3.9 )
無回答	66 ( 12.8 )
合計	517 ( 100.0 )

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	251 ( 48.5 )	非製造業	266 ( 51.5 )
西陣	27 ( 5.2 )	卸売	57 ( 11.0 )
染色	30 ( 5.8 )	小売	65 ( 12.6 )
印刷	24 ( 4.6 )	情報通信	22 ( 4.3 )
窯業	22 ( 4.3 )	飲食・宿泊	29 ( 5.6 )
化学	19 ( 3.7 )	サービス	55 ( 10.6 )
金属	22 ( 4.3 )	建設	38 ( 7.4 )
機械	34 ( 6.6 )	不明	0 ( 0.0 )
その他の製造	73 ( 14.1 )	合計	517 ( 100.0 )

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	41 ( 7.9 )
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
～100万円	0 ( 0.0 )	3001～5000	63 ( 14.6 )
101～200	0 ( 0.0 )	5001～1億円	42 ( 9.7 )
201～500	35 ( 8.1 )	1億円超	8 ( 1.9 )
501～1000	167 ( 38.7 )	無回答	1 ( 0.2 )
1001～3000	115 ( 26.7 )	合計	431 ( 100.0 )

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0～4人	86 ( 16.6 )	50～99人	78 ( 15.1 )
5～9人	88 ( 17.0 )	100人以上	33 ( 6.4 )
10～19人	103 ( 19.9 )	無回答	4 ( 0.8 )
20～29人	62 ( 12.0 )	合計	517 ( 100.0 )
30～49人	63 ( 12.2 )		

# 第86回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

( TEL:222-3333 )

【締切日 平成20年3月7日(金)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には○印をお付けください。電算処理いたしますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金		万円	電話	—
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成)	年	従業員数			人
※業種	製造業： A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業： I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ： 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。 「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。					
主な製品・商品、サービス						
御記入者	部課：	役職：	氏名：			

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧下さい。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期 間	平成20年1月～3月の実績 (前年の同期と比較して)			平成20年4月～6月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
貴社の業況		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
生産加工量・販売量		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
経常利益(税引前)		増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
製品・加工単価、販売単価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
仕 入 単 価		上 昇	不 変	下 降	上 昇	不 変	下 降
製品・商品在庫量		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
雇 用 人 員		過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
資 金 繰 り		楽	普 通	苦	楽	普 通	苦
同業他社との競争		激 化	不 変	緩 和	激 化	不 変	緩 和
※「製造業」 を営む方 のみ回答	受注残	増 加	不 変	減 少	増 加	不 変	減 少
	生産設備	過 剩	適 正	不 足	過 剩	適 正	不 足
	設備投資	し た	し て い な い		す る	し な い	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- |              |               |             |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化     | 2 生産・経営の合理化   | 3 人材確保・育成   |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓    | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化  | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他( )    |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- |           |          |                |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化    | 2 売上不振   | 3 人材育成         |
| 4 値下要請    | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に )価格上昇 |
| 7 金利上昇    | 8 販売価格安  | 9 技術力不足        |
| 10 後継者問題  | 11 人手不足  | 12 人件費増加       |
| 13 その他( ) |          |                |

(5) 平成20年度の貴社の設備投資計画についてお尋ねします。(非製造業の方も御回答ください。)

A. 平成20年度に貴社は設備投資を計画していますか。該当するものに○印をお付けください。

1 計画がある	2 実施を検討中	3 計画はない
---------	----------	---------

内容等:

B. 「計画がある」又は「実施を検討中」と回答された方にお尋ねします。

設備投資の目的はどのようなものですか。

該当するものを下記から選び、○印をお付けください。(複数回答可)

1 能力増強	2 維持・補修・更新	3 省力化・合理化	4 新規事業・新製品
5 新店舗開設	6 研究開発	7 その他( )	

内容等:

C. 「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。

投資額の対前年度伸び率はどの程度を予定していますか。

該当するものを下記から選び、○印をお付けください。

1 前年度と同じ	2 1~9%の増	3 10~19%の増	4 20%以上の増
5 1~9%の減	6 10~19%の減	7 20%以上の減	8 不明

内容等:

D. 「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。

計画はいつ頃を予定していますか。該当するものを下記から選び、○印をお付けください。

1 4月~6月期	2 7月~9月期	3 10月~12月期	4 21年1月~3月期
----------	----------	------------	-------------

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ致します。)